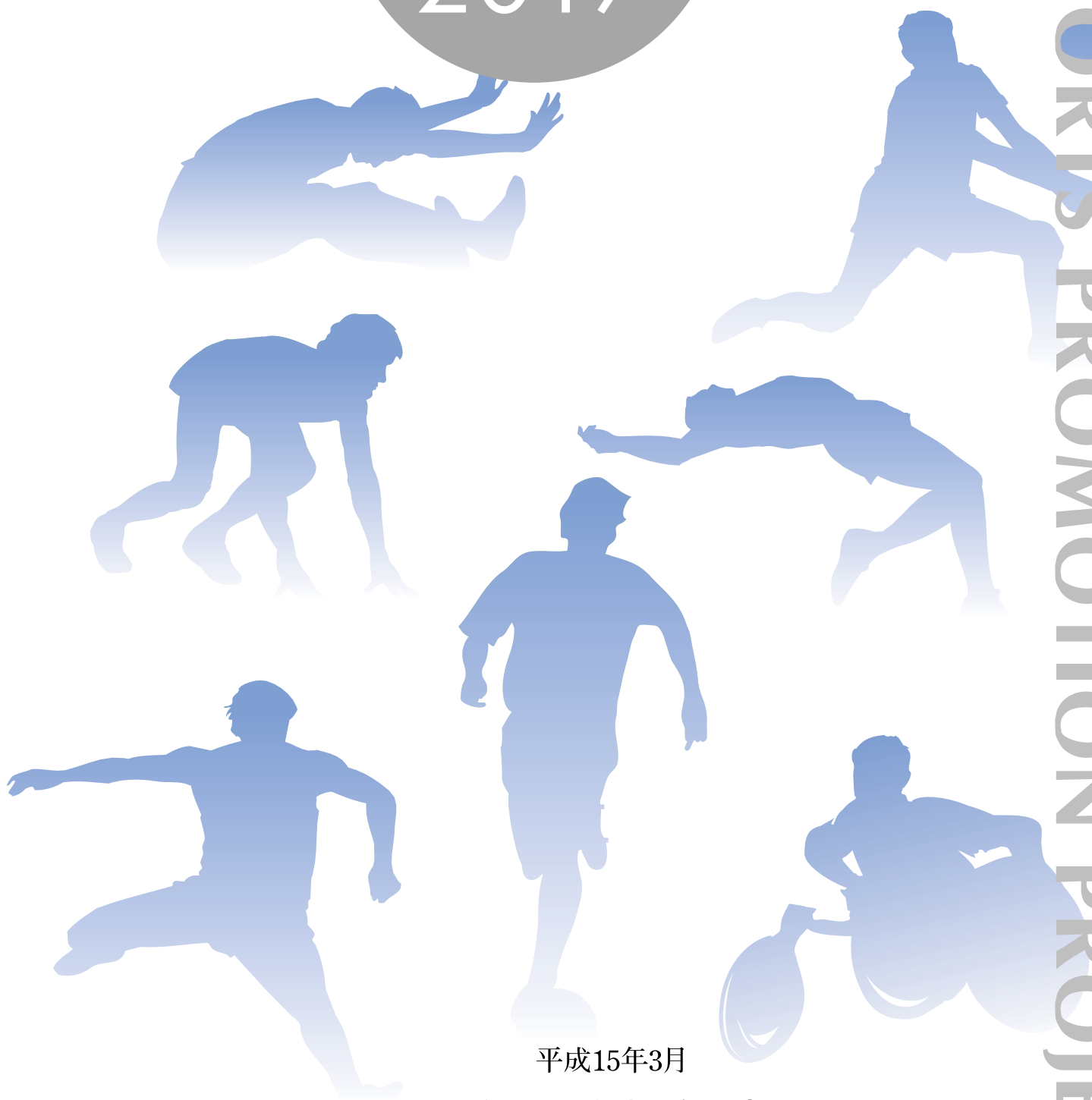


愛媛県スポーツ振興計画

スポーツ立県えひめ

2017



平成15年3月

愛媛県教育委員会

EHIME SPORTS PROMOTION PROJECT

はじめに



えがおでスポーツ

ひろがる交流

めざせ頂点

21世紀を迎え、人々のスポーツに対するニーズは、これまでの競技志向に加え、健康志向、レジャー志向など様々な領域へと広がりをみせており、また、地域においては、スポーツを新しいまちづくりや活性化の有効な手段として積極的に活用しています。

スポーツは、人々の心身の健全な発達や健康の保持・増進に役立つとともに、明るく活力に満ちた社会づくりに寄与するなど、多くの効用を有しており、本県におきましては県民誰もがスポーツに親しみ、これらの効用を最大限に享受することができる「スポーツ立県えひめ」の実現を目指し、スポーツ振興に積極的に取り組んでいるところです。

また、本県での国民体育大会の開催が、平成29年（2017年）に事実上内定したことを踏まえ、県民の元気を創造する、真に意義ある大会となるように計画的に準備を進めていく必要があります。

このため、県におきましては、平成13年度から、愛媛県スポーツ振興審議会及びスポーツ立県推進プラン検討委員会において、委員の方々に幅広い視野から本県のスポーツ振興等について検討、審議を重ねていただくとともに、県民の皆様方の御意見も取り入れ、本県スポーツ振興の指針となる「愛媛県スポーツ振興計画～スポーツ立県えひめ2017～」を策定いたしました。

この計画は、平成15年度から、愛媛国体が開催されます平成29年度までの15年間の本県スポーツ振興の基本的方向を示すとともに、その実現のための具体的な方策や目標を明示しています。今後、この計画の実現に向けて、市町村、スポーツ団体の方々をはじめ県民の皆様方の十分な御理解と御協力の下に、共に取り組みを進めていきたいと考えておりますので、一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、この計画の策定に当たり、御協力いただきました関係者の皆様に対し、厚くお礼を申し上げます。

平成15年 3月

愛媛県知事 加戸 守行

目 次

はじめに

1	計画策定の趣旨.....	1
2	計画の性格.....	1
3	計画の名称.....	2
4	計画の役割.....	2
5	計画の期間.....	2

計画の体系

1	基本理念.....	3
2	基本目標.....	4
3	基本政策.....	5

分野別計画

1	生涯スポーツの普及.....	6
2	競技スポーツの振興.....	11
3	ジュニアスポーツの充実.....	15
4	スポーツ施設の整備・活用.....	21
5	国民体育大会の開催準備.....	29

資料

1	愛媛県スポーツ振興計画の要旨.....	39
2	生涯スポーツの状況	
	スポーツ大会、スポーツ教室の開催状況.....	44
	総合型地域スポーツクラブの設立状況.....	45
	スポーツ指導者の登録状況.....	47

3	競技スポーツの状況	
	競技人口の状況.....	48
	オリンピック出場状況.....	49
	世界大会出場状況.....	50
	国民体育大会 天皇杯・皇后杯順位.....	51
	主な企業スポーツの状況.....	52
	クラブチームの活動状況.....	53
4	ジュニアスポーツの状況	
	運動部活動の状況.....	54
	インターハイにおける入賞件数の推移.....	55
	スポーツ少年団の登録人数.....	56
	県総合体育大会参加校（種目別）の推移.....	57
5	スポーツ施設の状況	
	県内主要スポーツ施設の概要.....	60
	中四国各県の公立スポーツ施設数.....	64
	新武道館の概要.....	65
	学校体育施設の開放状況.....	66
	企業スポーツ施設の開放状況.....	67
6	スポーツ関係予算の概要.....	69
7	スポーツに関する県民の意識調査結果の概要.....	74
8	愛媛県スポーツ振興計画の策定経過.....	98
9	愛媛県スポーツ振興審議会及び スポーツ立県推進プラン検討委員会名簿.....	99

はじめに

1 計画策定の趣旨

スポーツは、人々に感動や生き甲斐を与える素晴らしい文化の一つであり、心身の健全な発達や健康の保持・増進に役立つとともに、共に快い汗を流すことにより住民や地域間の交流を盛んにするなど、明るくさわやかで、活力のある地域づくりの原動力となるものです。

このため、県民の誰もがいつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しめるような基盤整備や、国内外で頂点を極める選手・指導者の育成等に取り組むことにより、スポーツを通じて県民の元気を創造する、全国に誇り得る「スポーツ立県えひめ」の実現をめざし、平成29年の国民体育大会開催をも視野に入れた長期的かつ総合的な計画を策定するものです。

2 計画の性格

- (1) この計画は、スポーツ振興法第4条第3項に基づく愛媛県のスポーツの振興に関する計画であり、同条第1項に基づき文部科学大臣が定めたスポーツの振興に関する基本的計画（平成12年9月）を参しやくして定めた地方計画です。

スポーツ振興法 第4条(抄)

- 1 文部科学大臣は、スポーツの振興に関する基本的計画を定めるものとする。
- 3 都道府県及び市（特別区を含む。以下同じ。）町村の教育委員会は、第1項の基本的計画を参しやくして、その地方の実情に即したスポーツの振興に関する計画を定めるものとする。

- (2) この計画は、県政の最上位計画である「第五次愛媛県長期計画（新しい愛媛づくり指針）」（平成12年3月）の中に掲げられた「スポーツ立県の実現」を具体化するための個別計画です。
- (3) この計画は、平成29年（2017年）に開催が予定されている「愛媛国体」の基本的な理念や準備計画のあらましを示すものです。

3 計画の名称

2で述べた本計画の3つの性格を踏まえ、計画の正式名称を「**愛媛県スポーツ振興計画**」とし、副題を「**スポーツ立県えひめ2017**」とします。

4 計画の役割

- (1) 県民の皆さんに対しては、「スポーツ立県」の理念やその実現のための取組みを提示することで、スポーツ活動への積極的な参加（「する」、「みる」、「支える」）を期待するものです。
- (2) 市町村に対しては、この計画を参考にしつつ、各地域の実情に即したスポーツ振興に関する計画を策定し、多様化する住民のスポーツに関するニーズに応じた積極的な取組みを期待するものです。
- (3) スポーツ・体育関係団体に対しては、この計画を参考にしつつ、底辺の拡大や競技力の向上等について長期的なビジョンを持ち、団体間で十分連携しながら積極的に取り組むことを期待するものです。
- (4) 国や中央スポーツ団体等に対しては、「スポーツ立県」をめざす愛媛県の基本姿勢や取組み内容を示すことにより、県のスポーツ振興策に対する理解や事業の推進、イベント誘致等に対する積極的な支援を期待するものです。

5 計画の期間

平成29年（2017年）度の「愛媛国体」開催までの15年計画とし、国の「スポーツ振興基本計画」及び県の「第五次愛媛県長期計画」の目標年次である平成22年（2010年）度までを前期、残りを後期とします。

毎年度末に計画の進捗状況について、スポーツ振興審議会等でフォローアップを行い、その結果に基づいて効率的かつ弾力的に計画の推進を図ります。
また、前期の最終年次である平成22年度に計画の改定及び後期実施計画の策定を行います。

前 期 (8 年) (平成15年度～22年度)	後 期 (7 年) (平成23年度～29年度)
---------------------------------	---------------------------------

【改 定】

【愛媛国体】

計画の体系

1 基本理念

「スポーツ立県」とは、「一人ひとりの県民が、スポーツの持つ様々な効用（*）を最大限に享受できる県」であり、その実現を図るためにこの計画を策定します。

（*）スポーツの効用～か行十のメリット

スポーツは、体力の向上、体調の維持、気分転換、生活習慣病の予防など、心身の**健康増進**に大きく役立ちます。

スポーツは、次代を担う青少年の体づくりや、礼節、克己心、フェアプレイ精神の涵養、ストレス解消等に資するなど、青少年の**健全育成**を図ります。

スポーツは、自己の目標や可能性を追求する過程を通じ、我々の自己実現に資するものであり人生に**活力**を与えます。

地域や家庭におけるスポーツ活動は、住民間、家族間の**コミュニケーション**を盛んにし、地域社会や家族の**絆**を深めます。

スポーツは、言語や文化などの違いを超えて同じルールの下で互いに競い合うものであり、世界中の人々との**交流**を促進します。

地元出身選手の活躍は、県民に「誇れる愛媛」としての**郷土愛**を育みます。

スポーツを観戦し、選手の力と技に触れることは、人々に**感動**を与えます。

スポーツを振興することにより、関連産業が育成され、消費が拡大するとともに、県民の健康が増進することにより医療費の節減が図られるなど、スポーツは経済の**活性化**にも寄与します。

以上のようにスポーツは、様々な側面から県民を**幸福**にします。

このような「スポーツ立県」を実現するためには、県、市町村、スポーツ団体等が持つ力を結集するとともに、県民一人ひとりの参加を得ていくことが必要不可欠です。

このため、本計画の基本理念を次のとおり定めます。

えひめの みんなで スポーツ

~ Sports by all Ehime ~

2 基本目標

「スポーツ立県」の理念をさらに集約し、県民の皆さんの印象に残る3つの基本目標を設定します。

えがおでスポーツ

県民の誰もが、明るく元気にスポーツに親しむ「愛媛」をめざします。

キーワード 健康増進 健全育成 活力 幸福

ひろがる交流

スポーツを通じ、人と人、地域と地域が活発に交流する「愛媛」をめざします。

キーワード コミュニケーション 絆 交流 活性化

めざせ頂点

国内外で頂点を極める選手や指導者が育つ「愛媛」をめざします。

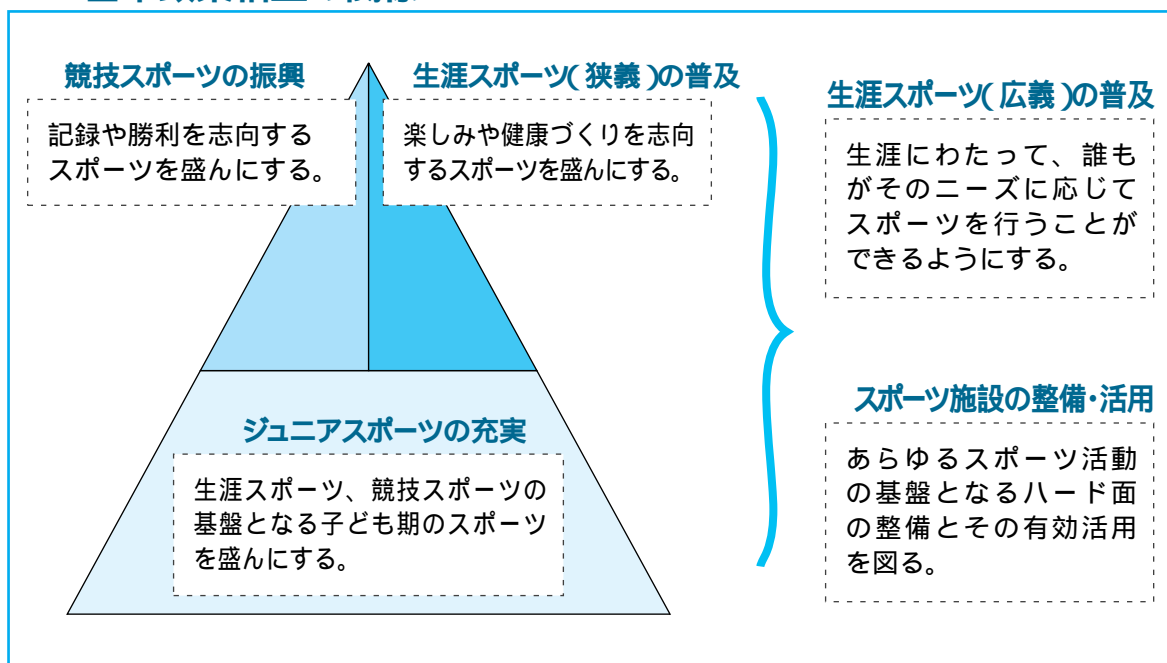
キーワード 感動 郷土愛

3 基本政策

生涯スポーツの普及
競技スポーツの振興
ジュニアスポーツの充実
スポーツ施設の整備・活用
国民体育大会の開催準備

の5つの基本政策を通じ、基本目標の達成を図ります。

基本政策相互の関係



国民体育大会の開催準備

平成29年の愛媛国体開催を一大契機としてスポーツ振興（三角形の拡大～底辺を広げ、頂点を高める～）を図る。

分野別計画

5つの基本政策ごとに、現状と課題を示すとともに、活動成果が評価できるような具体的な目標を設定し、目標達成のための主な施策、前期実施計画について定めます。

1 生涯スポーツの普及

(1) 現状と課題

本県では、全国を上回るペースで少子高齢化が進んでおり、国民体育大会の開催が予定される平成29年(2017年)には、いわゆる「団塊の世代」(1)が70歳を迎えるとともに、65歳以上の高齢者が人口の3割を超える超高齢社会が到来する見込みとなっています(2)。

このような中、社会の活力を維持・向上させていくために、スポーツを通じた健康づくり、生き甲斐づくりの必要性が高まっています。

また、市町村合併の進展により、コミュニティの枠組みが大きく変化する中で、住民どうしの交流や相互理解を促進し、新しい地域を創造していくことが求められており、その手段としてもスポーツの重要性が高まっています。

しかし、本県における成人のスポーツ実施率(週1回30分以上スポーツを行う人の割合)は全国平均を大きく下回っており(3)、高齢者や障害者を含めた地域住民の誰もが身近にスポーツに親しむことができる「総合型地域スポーツクラブ」を育成するなど、生涯スポーツの普及を図ることが課題となっています。

1 団塊の世代

戦後の第一次ベビーブーム期(1947~49年)に生まれた世代。本県における出生年別人口の1位から3位をこの年代が占めている。

(平成12年の国勢調査によれば、出生年別人口の第1位が1949年生まれで28,552人、第2位が1948年生まれで27,745人、第3位が1947年生まれで26,331人)

2 愛媛県の将来推計人口

	平成12年(2000年)	平成22年(2010年)	平成27年(2015年)	平成32年(2020年)
人口推計	1,493千人	1,448千人	1,410千人	1,362千人
高齢人口の推計 (割合)	320千人 (21.4%)	372千人 (25.7%)	412千人 (29.2%)	428千人 (31.4%)
年少人口の推計 (割合)	220千人 (14.7%)	192千人 (13.3%)	180千人 (12.8%)	166千人 (12.2%)

(出典)平成12年は国勢調査、平成22年、27年、32年は国立社会保障・人口問題研究所の推計(平成14年1月)

3 スポーツ実施率(成人)

過去1年間週1回30分以上スポーツを行った人の割合

愛媛県	全国
27.6%	37.2%

過去1年間スポーツを全くしなかった人の割合

愛媛県	全国
39.0%	31.9%

*愛媛県の数値は、「県民のスポーツに関する世論調査」(平成13年)、全国の数値は、「体力・スポーツに関する世論調査」(平成12年)

(2) 目標

総合型地域スポーツクラブの育成や指導者の養成等の環境整備を進め、県民のスポーツ実施率を高めます。

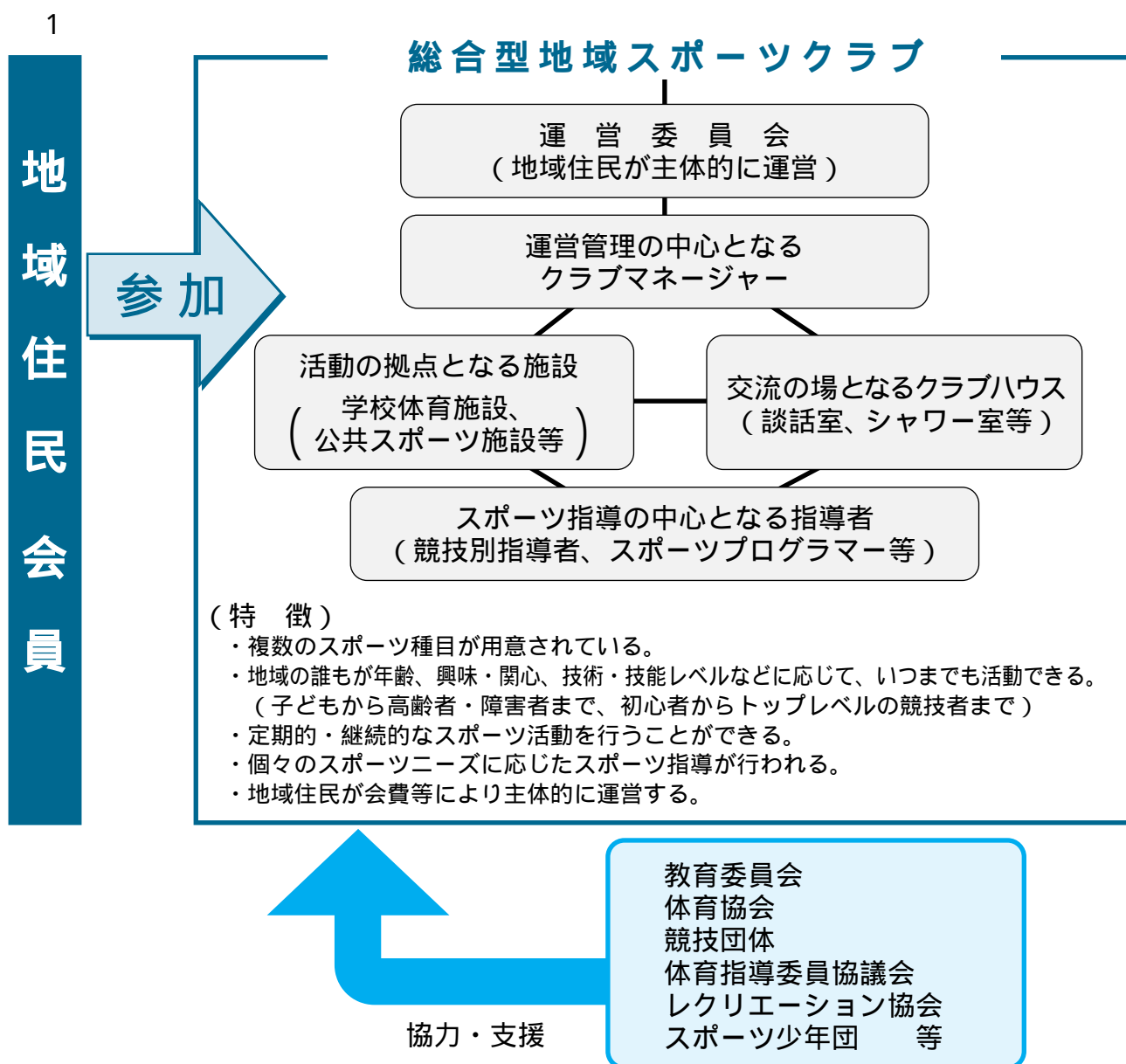
	現 状	前 期 (平成22年)	後 期 (平成29年)	備 考
週1回以上スポーツを行う県民(成人)の割合	27.6%	50%	70%	前期目標は国のスポーツ振興基本計画と同じ。 後期には20ポイント増を目指す。
総合型地域スポーツクラブの設置	7クラブ (北条市(2) 宇和町 波方町 松前町 砥部町 柳谷村)	全市町村に少なくとも一つ	全中学校区に少なくとも一つ	前期目標は国のスポーツ振興基本計画と同じ。 後期目標は、同計画で「将来的な目標」とされている。 () 合併前の70市町村
スポーツ指導者数 (人口1,000人当たり)	0.9人 (指導者 1,473人 人口 149万)	1.5人 (指導者 2,188人 人口 145万)	2.1人 (指導者 2,903人 人口 140万)	日本体育協会が公認するスポーツ指導員、コーチ等の有資格者の数。 平成6年から14年の増加分(715人)を引き続き伸ばす。



(3) 主な施策

総合型地域スポーツクラブの育成

子どもから障害者・高齢者に至るまで、誰もが好きなスポーツを気軽に楽しむことができる「総合型地域スポーツクラブ」(1)の育成を「えひめ広域スポーツセンター」(2)の活動等を通じて支援します。



2 えひめ広域スポーツセンター

県教育委員会が、(財)愛媛県スポーツ振興事業団に委託して設置している総合型地域スポーツクラブの育成を支援するための組織。クラブの創設、運営に対する助言、シンポジウムの開催等による意識啓発、クラブマネージャー等の人材養成、スポーツクラブ等の情報の収集・提供、スポーツクラブ交流大会の開催等の事業を実施している。

スポーツ・レクリエーション指導者の養成・確保

高齢者や障害者、妊婦等を含め、県民のスポーツ・レクリエーション活動への様々なニーズにきめ細かく対応することができるよう、各種指導者資格の取得を促進するとともに、研修等を通じた資質向上や、指導者の登録・紹介制度（指導者バンク）を活用するなど、有資格者の活躍の場を整備します。

スポーツ・レクリエーション活動のきっかけづくり

県民がスポーツ・レクリエーション活動をはじめめるきっかけづくりを図るため、入門的なスポーツ・レクリエーション教室を開催したり、活動場所への指導者の派遣を行います。

スポーツ・レクリエーションの交流機会の提供

日常のスポーツ・レクリエーション活動の成果を発表し、多くの人々と交流する機会を提供するため、「愛媛スポーツ・レクリエーション祭」を開催するとともに、「全国スポーツ・レクリエーション祭」への選手団派遣や、全国規模のスポーツ・レクリエーション大会の開催助成を行います。

なお、「愛媛スポーツ・レクリエーション祭」については、障害者を含めより多くの人が参加できるよう、プログラムを改善します。

スポーツ・レクリエーション情報の発信

県民のスポーツ・レクリエーション活動への参加を促進するため、指導者・スタッフ等の人材情報や施設の利用案内、イベントの開催情報、地域スポーツクラブの活動状況、健康・体力づくりに関する基礎知識等をホームページや広報誌等を通じ発信します。



(4) 前期実施計画

以下に掲げるスケジュールを目安に、施策の実施を図ります。

分野	事業内容	実施期間								
		~14	15	16	17	18	19	20	21	22
総合型地域スポーツクラブの育成支援	えひめ広域スポーツセンターによる助言や人材養成等の支援									
スポーツ・レクリエーション指導者の養成・確保	指導者の登録・紹介制度の運用									
	指導者養成講習会の開催									
スポーツ・レクリエーション活動のきっかけづくり	スポーツ・レクリエーション教室の開催									
	指導者の派遣									
スポーツ・レクリエーションの交流機会の提供	愛媛スポーツ・レクリエーション祭の開催									
	全国スポーツ・レクリエーション祭への選手団派遣	改善								
	全国規模の大会開催に対する助成									
スポーツ・レクリエーション情報の発信	ホームページ、広報誌等を通じた情報発信									

2 競技スポーツの振興

(1) 現状と課題

本県における競技力は、近年、国民体育大会の総合順位が20位台に上昇するとともに(1)、オリンピック等の国際大会に出場し活躍するナショナルレベルの選手も増加する(2)など、一時の低迷期を脱し、飛躍のきざしが見られます。

しかし、少子化の進展等に伴う競技人口の伸び悩み(3)や有力選手の県外流出等の問題を抱えており、平成29年の国民体育大会開催等に向け、長期的視点に立った競技力向上方策が求められます。

1 過去10年間の国民体育大会の成績(天皇杯総合順位)

	H5 (徳島・香川)	H6 (愛知)	H7 (福島)	H8 (広島)	H9 (大阪)	H10 (神奈川)	H11 (熊本)	H12 (富山)	H13 (宮城)	H14 (高知)
本 県 順 位	43	42	46	34	41	37	35	26	36	26
開 催 県 順 位	香川 1 徳島 2	1	1	1	1	1	1	1	1	10 (東京)

(注) カッコ内は1位の都道府県名

< 本県の過去最高：7位(昭和33年) >

過去10年間の国民体育大会の成績(獲得した天皇杯得点を人口で除した数値の順位)

	H5 (徳島・香川)	H6 (愛知)	H7 (福島)	H8 (広島)	H9 (大阪)	H10 (神奈川)	H11 (熊本)	H12 (富山)	H13 (宮城)	H14 (高知)
本 県 順 位	30	30	32	24	30	25	24	21	27	20
開 催 県 順 位	香川 1 徳島 2	22 (香川)	1	3 (鳥取)	28 (香川)	33 (徳島)	1	1	2 (富山)	1

(注) カッコ内は1位の都道府県名

< 本県の過去最高：2位(昭和28年) >

2 オリンピック出場者数

1984(ロサンゼルス)	1988(ソウル)	1992(バルセロナ)	1996(アトランタ)	2000(シドニー)
1	3	3	4	5

3 競技人口の状況

	平成8年	平成10年	平成12年	平成14年
競 技 人 口	45,468人	44,869人	43,993人	43,172人
一 般	26,332人	26,566人	26,232人	24,774人
少 年	19,136人	18,303人	17,761人	18,398人

* 県体育協会への登録人数

(2) 目標

県民に夢と感動を与えるトップレベルの選手の育成を図り、各種競技大会での躍進を図ります。

社会人選手の受け皿整備や未普及競技の振興等を通じ、競技人口の増加を図ります。

	現 状	前期(平成22年)	後期(平成29年)	備 考
国民体育大会 総 合 順 位	26位	10位台	1 位	天皇杯獲得(1位)を一応の目標とするが、身の丈にあった強化を通じ、少なくとも過去最高の順位(7位)を目指す。
オリンピック 出 場 者 数	(2000年) シドニー 5人	(2004年) (2008年) アテネ 北京 6人 7人	(2012年) (2016年) 8人 9人	最高レベルの選手の育成目標として、着実な増加を図る。
競 技 人 口 (県体協登録)	43,172人	45,000人	45,000人	今後若年人口の大幅減が予想される中、ピーク時の水準を維持する。

(3) 主な施策

指導者の養成

高度な専門能力を有する指導者の養成を図るため、全国のトップコーチを講師に招いて講習会を開催するとともに、中央競技団体主催の研修や県外強豪チームへの派遣を行います。

また、一般指導者と学校指導者との連携を強化するため、種目ごとに合同講習会を開催します。

選手の総合的な強化

全国レベルで活躍できる選手の育成を図るため、県内合宿や県外遠征、招待試合、トップコーチの招へい等の強化事業を総合的に実施します。

一貫指導システムの構築

小・中学生から大学生、社会人に至るまで、一貫した指導方針に基づき合理的な強化を図るため、県体育協会等と連携し、選手ごとの育成カルテの導入を促進するとともに、競技ごとに会場地市町村を中心とした強化拠点地域・強化拠点校を指定し、支援を行います。

社会人・学生スポーツの充実

優れた社会人選手・指導者が本県に基盤を置いて活躍することができるよう、愛媛県社会人スポーツ推進協議会と連携し、受け皿となる企業等の開拓に努めるとともに、全国レベルで活躍し得る社会人クラブチームの育成・強化を図ります。

また、県内の各大学が少なくとも一つは全国レベルの種目を持つよう、大学運動部を強化指定し、支援を行います。



スポーツ医・科学の活用

スポーツ障害の発生を予防するとともに、試合時に最高のパフォーマンスを発揮するためには、医学、運動生理学、歯学、栄養学、心理学等のスポーツ医・科学の役割が極めて重要です。このため、研修等のあらゆる機会をとらえた医・科学知識の普及啓発や、スポーツドクター、トレーナーなどスポーツ医・科学アドバイザーの競技団体等への派遣、新武道館のメディカルチェック室・トレーニング室を拠点としたトップ選手のメディカル・フィジカルチェックの実施など、スポーツ医・科学を最大限に活用した合理的な強化を推進します。

また、平成15年の国体からドーピング検査が実施されることに伴い、県体育協会等と連携し、選手・指導者に正しい知識を徹底します。



国際大会・全国大会等の誘致・開催

高いレベルの競技に直に触れることは、競技力の向上や競技人口の増加等に大きな意義を有します。このため、新武道館等を有効活用し、障害者、高齢者の競技大会を含めた国際大会や全国大会を誘致・開催するとともに、プロスポーツ・社会人スポーツ等の公式戦やキャンプ等を積極的に誘致します。



(4) 前期実施計画

以下に掲げるスケジュールを目安に、施策の実施を図ります。

分野	事業内容	実施期間									
		~14	15	16	17	18	19	20	21	22	
指導者の養成	指導者養成講習会の開催										
	指導者の研修派遣										
選手の総合的な強化	県内合宿、県外遠征、招待試合、トップコーチ招へい等										
一貫指導システムの構築	選手育成カルテの導入										
	強化拠点地域・強化拠点校の指定、支援										
社会人・学生スポーツの充実	スポーツ選手・指導者の受け皿開拓										
	社会人トップクラブチームの活動支援										
	大学運動部の強化指定・支援										
スポーツ医・科学の活用	スポーツ医・科学アドバイザーの派遣										
	選手のメディカル・フィジカルチェックの実施										
	アンチドーピングに関する啓発										
国際大会・全国大会等の誘致・開催	国際大会・全国大会等の誘致及び開催支援										

3 ジュニアスポーツの充実

(1) 現状と課題

本県におけるジュニアのスポーツ活動は、体育の授業を除けば、小学生はスポーツ少年団、中学・高校生は運動部における活動が中心となっており、そのレベルは、平成14年の全国高校総体（インターハイ）で県勢過去最高の成績を収めるなど、近年の強化策の効果が着実に現れてきています（ 1 ）。

しかし、少子化の進展に伴い団員数、部員数が年々減少してきており（ 2、3 ）、特に団体種目においてはチームが組めなくなるような状況も生じる（ 4 ）など、深刻な状況が現れてきています。

また、スポーツ活動の頻度については、週3回以上行っている者が過半数を占めているものの、年に数回程度しかしない、あるいは全くしない者が高校女子で35%を超えるなど、運動する子としない子の二極化の状況が見られます（ 5 ）。そして、このような状況が、科学技術の発達等による身体活動の減少や遊びの変化ともあいまって、子どもの体力低下を招いています（ 6 ）。

一方で、運動やスポーツをするのも見るのもきれいとする者は2.3%にとどまるなど、スポーツ好きな意識が窺え（ 7 ）、これを日常のスポーツへの参加に結びつけ、楽しみながら体力向上を図るとともに、平成29年の国体をめざした底辺拡大、競技力向上につなげていくことが課題となっています。

1 全国高校総体（インターハイ）の入賞件数

H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
8	13	11	13	14	15	11	13	15	21	12	27	19	28

↑
過去最多

2 スポーツ少年団活動の状況

（平成9年）

	団 数	団員数	入団率
男子	451	9,321	13.3%
女子		4,524	

（平成14年）

	団 数	団員数	入団率
男子	476	8,834	13.9%
女子		4,110	

（注）入団率は全ての小学生のうちスポーツ少年団に入団している者の割合。

3 運動部活動の状況

（平成9年）

	設置部数	部員数	入部率
中学（男子）	905	23,348	83.4%
中学（女子）	793	16,527	61.3%
高校（男子）	622	11,580	53.2%
高校（女子）	473	7,068	33.4%

（平成14年）

	設置部数	部員数	入部率
中学（男子）	868	19,626	83.5%
中学（女子）	773	13,684	59.9%
高校（男子）	617	11,378	60.2%
高校（女子）	483	6,444	33.4%

（注）入部率は全ての中・高生のうち運動部に入部している者の割合。

4 県総合体育大会参加校数の推移

(平成9年)

中学(男子)	団体種目	401
	個人種目	633
中学(女子)	団体種目	299
	個人種目	629
高校(男子)	団体種目	222
	個人種目	379
高校(女子)	団体種目	175
	個人種目	329

(平成14年)

中学(男子)	団体種目	380
	個人種目	646
中学(女子)	団体種目	263
	個人種目	631
高校(男子)	団体種目	210
	個人種目	383
高校(女子)	団体種目	162
	個人種目	329



団体種目とは、個人の部を持たない種目である。

(平成14年県教育委員会調べ)

5 1年間に行った運動やスポーツの程度(体育の授業を除く)

単位%

		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	週3回以上	66.7	37.0	51.8	74.6	63.0	68.8	57.9	37.3	47.7	56.0
2	週に1~2回程度	22.3	37.0	29.7	9.0	9.4	9.2	12.7	12.6	12.6	17.2
3	月に1~2回程度	5.7	19.3	12.5	8.4	11.1	9.7	14.7	14.6	14.6	12.3
4	年に数回程度	4.3	3.7	4.0	5.7	11.1	8.4	9.7	25.9	17.8	10.1
5	全くしなかった	1.0	3.0	2.0	2.3	5.4	3.9	5.0	9.6	7.3	4.4

(平成13年県教育委員会調べ)



6 児童生徒の体力比較

(昭和58年)

		50m走	持久走	ボール投げ
小6男子	愛媛	8.72秒	-	33.67m
	全国	8.70秒	-	34.47m
小6女子	愛媛	9.00秒	-	19.88m
	全国	8.98秒	-	20.47m
中3男子	愛媛	7.65秒	365.61秒	25.41m
	全国	7.59秒	360.25秒	24.95m
中3女子	愛媛	8.62秒	277.93秒	15.57m
	全国	8.65秒	283.16秒	15.98m
高3男子	愛媛	7.15秒	354.46秒	29.60m
	全国	7.17秒	356.28秒	29.53m
高3女子	愛媛	8.73秒	283.49秒	16.43m
	全国	8.67秒	284.45秒	17.18m

(愛媛：平成14年・全国：平成13年)

		50m走	持久走	ボール投げ
小6男子	愛媛	8.98秒	-	28.94m
	全国	9.03秒	-	29.94m
小6女子	愛媛	9.28秒	-	16.23m
	全国	9.26秒	-	17.26m
中3男子	愛媛	7.61秒	369.61秒	23.31m
	全国	7.60秒	382.66秒	24.85m
中3女子	愛媛	8.74秒	286.72秒	13.81m
	全国	8.83秒	297.08秒	14.38m
高3男子	愛媛	7.21秒	360.09秒	27.90m
	全国	7.32秒	377.57秒	27.23m
高3女子	愛媛	8.93秒	294.83秒	15.16m
	全国	9.00秒	309.92秒	14.81m



* ボール投げは、小学生はソフトボール、中・高生はハンドボール。
持久走は、男子1,500m、女子1,000m (愛媛は県教育委員会調べ、全国は文部科学省調べ。)

7 運動やスポーツの好き嫌い

単位%

		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	自分でするのも見るのも好き	51.7	44.0	47.8	56.0	52.3	54.2	60.0	54.0	57.0	53.0
2	どちらかといえば自分でするほうが好き	36.0	29.3	32.7	27.7	22.7	25.2	25.0	21.0	23.0	26.9
3	どちらかといえば自分でするよりも見るほうが好き	11.0	22.7	16.8	14.3	21.3	17.8	13.0	24.7	18.8	17.8
4	するのもしるのもしらいい	1.3	4.0	2.7	2.0	3.7	2.8	2.0	0.3	1.2	2.3

(平成13年県教育委員会調べ)

(2) 目標

週1回以上のスポーツ活動を通じ体力の向上を図るとともに、スポーツ好きの子どもを増やし、スポーツの底辺を拡大します。

インターハイ入賞件数の増加を図り、トップレベルの選手を養成します。

	現 状	前期(平成22年)	後期(平成29年)	備 考
週1回以上スポーツを行う者の割合	73.2%	85.0%	95.0%	ジュニア期の心身の健全な発達を図るため、前期、後期ともに10ポイント程度の増加を目指す。
スポーツをするのも見るのも好きな者、どちらかという自分でするほうが好きな者の割合	79.9%	85.0%	95.0%	スポーツをするのが好きな子どもの育成を図るため、上記目標に連動した増加を目指す。
インターハイ入賞件数 (総数225種目) ×8=1800)	28	40	50	国体における順位目標に応じた目標を設定し、着実な増加を図る。 インターハイには 225種目×8=1800の入賞がある。



(3) 主な施策

指導者の養成・確保

児童生徒の発達段階や興味・関心、能力・適性・障害等に応じた適切な指導が行われ、スポーツ好きな子どもが育成されるよう、各種研修会等を通じて教科体育や運動部活動、スポーツ少年団の指導者の資質能力の向上を図るとともに、競技歴等も参考にした教員採用及び適正配置を行います。

児童生徒の体力向上

児童生徒の体力を向上させ、生涯にわたって様々なスポーツに親しむ基礎を培うため、教科体育や特別活動、業間の時間等を活用した運動の実践を奨励するとともに、学校内外での自発的な運動や外遊びを促す「スポーツ・健康手帳」を児童生徒に配布します。

運動部活動の活性化

少子化に伴う児童生徒数の減少や顧問教員の高齢化等の問題を踏まえ、外部指導者の活用や総合型地域スポーツクラブ等との連携、複数校による合同チームの編成等を通じ、運動部活動の活性化を図ります。

スポーツ少年団活動の充実

スポーツ少年大会やリーダースクール、国際交流事業等の実施を支援するとともに、子どもの発達段階を十分に踏まえた適度な活動が行われるよう、県体育協会と連携し少年団に対して指導・助言を行います。

ジュニア競技力の向上

平成29年国体を担うジュニア層の育成・強化を図るため、小学校段階から専門的な指導を受けることができる機会を確保するとともに、中学、高校段階では招待試合等の強化事業を実施します。

また、種目ごとに中学、高校の強化拠点校を指定し、地域をあげた取組みを進めます。

更に、新武道館において少年武道大会を創設するなど、拠点施設を活用しジュニアの育成・強化を図ります。

トップアスリートとの交流

競技団体等と連携し、国際大会等で活躍しているトップアスリートや指導者を学校やスポーツ・レクリエーションイベント等に招き、児童生徒や教員等に指導を行うとともに、楽しく交流する機会を設けます。

スポーツ医・科学の活用

スポーツ活動に伴う子どもの事故や障害の発生を防ぎ、健全な発達を図るため、県体育協会等と連携し、スポーツ医・科学に基づくジュニアスポーツ活動のガイドラインを策定し、正しい知識の普及を図るとともに、新武道館のメディカルチェック室・トレーニング室等を優れた素質の発見・育成に活用します。

(4) 前期実施計画

以下に掲げるスケジュールを目安に、施策の実施を図ります。

分野	事業内容	実施期間									
		~14	15	16	17	18	19	20	21	22	
指導者の養成・確保	講習会・実技研修会等の開催										
児童・生徒の体力向上	講習会・実技研修会等の開催										
	スポーツ健康手帳の配布・活用										
運動部活動の活性化	外部指導者の派遣										
	複数校合同部活動や地域スポーツクラブとの連携等のモデル事業の実施										
スポーツ少年団活動の充実	スポーツ少年大会やリーダーズスクール、国際交流事業等に対する助成										
ジュニア競技力の向上	小・中・高選手強化事業の実施										
	中学・高校の強化拠点校の指定										
	少年武道大会等の開催										
トップアスリートとの交流	トップアスリート・指導者の学校への派遣										
スポーツ医・科学の活用	スポーツ医・科学に基づくガイドラインの策定										
	新武道館メディカルチェック室・トレーニング室等の活用										

4 スポーツ施設の整備・活用

(1) 現状と課題

本県では、国体を単独で開催した経験がないこともあり、近県に比べてスポーツ施設の設置が進んでおらず(1) 既存施設の老朽化も見られるところであり(2) 県民のスポーツ行政に対する要望の中でも「身近な施設の整備」が最も多くなっています(3)。

また、平成29年に予定される国体開催に向け、競技用施設を整備していく必要があるが、特に、プールや射撃場など県内に国体基準を満たす施設がないものについては、早急な対応が求められています(4)。

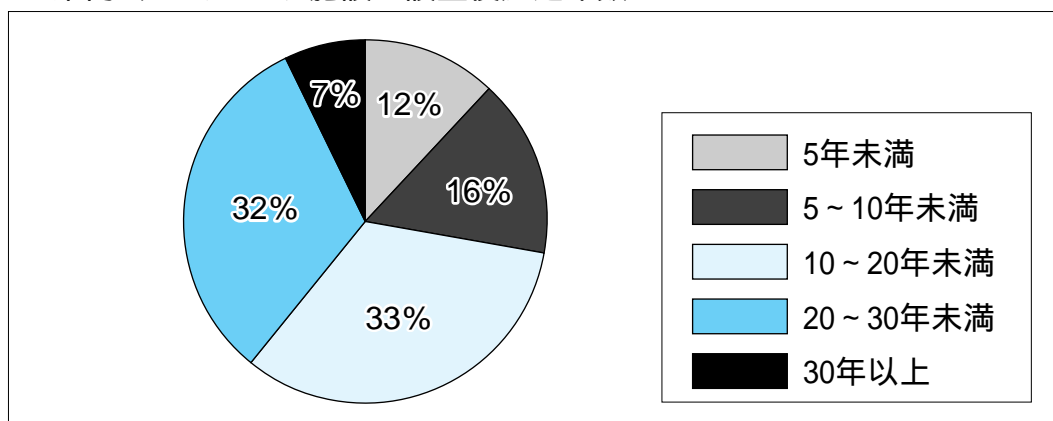
一方、県や市町村の厳しい財政事情に鑑み、施設の新設は必要最小限にとどめることが求められており、学校施設や民間施設の開放(5、6)を含め、既存施設を最大限有効に活用していくことが必要となっています。

1 主な公立スポーツ施設(学校除く)の設置状況

	陸上競技場	球技場	体育館	プール	テニス場	野球場	武道場	弓道場
愛媛県	11 (0.02)	100 (0.65)	68 (0.45)	44 (0.29)	67 (0.44)	24 (0.16)	29 (0.18)	8 (0.05)
中・四国平均	9.9 (0.09)	91.0 (0.90)	81.3 (0.78)	38.9 (0.39)	53.9 (0.52)	25.7 (0.24)	19.1 (0.19)	6.1 (0.05)

* 数字は施設数、()は人口1万人当たりの施設数

2 県内公立スポーツ施設の設置後経過年数



3 スポーツ振興に関する行政への要望(複数回答)

1	地域の誰でも気軽にスポーツができる施設を整備する。	71.9%
2	スポーツをしたり見たりするのに必要な情報を提供する。	31.5%
3	スポーツ教室の開催やスポーツクラブの育成を図る。	23.8%

(平成13年県民のスポーツに関する意識調査)

4 国体基準を満たす県内スポーツ施設（管内別・学校含む）

競技名(施設名)	施設基準の概要	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	合計	備考
陸上競技 (陸上競技場)	400m9レーン(既設の場合8レーン)以上1300m-400mサブトラック、投てき練習場各1	0	0	1	0	0	1	開会式場としてスタンド必要
軟式野球 (野球場)	両翼90m、中堅110m以上5面(複数会場なら6面必要)	5 (5)	4 (4)	5 (5)	4 (4)	3 (3)	21 (21)	2会場以上に分かれても可()は面数
ホッケー (球技場・運動広場)	112m×64m1面(男) 92m×54m1面(女)(うち芝生1面)	12 (12・6)	3 (3・0)	12 (12・3)	4 (4・1)	4 (4・0)	35 (35・10)	人工芝が望ましい(面数、うち芝面数)
ソフトボール (球技場・運動広場)	半径68.58m以上8面(フラインより20mほど必要)	20 (20)	7 (7)	17 (17)	12 (12)	8 (8)	64 (64)	2会場以上に分かれても可()は面数
ラグビーフットボール (球技場・運動広場)	144m×70m以上3面(うち芝生2面)	9 (9・6)	0 (0・0)	5 (5・2)	0 (0・0)	1 (1・0)	15 (15・8)	2会場以上に分かれても可(面数、うち芝面数)
アーチェリー (球技場・運動広場)	70m又は90mの射程距離を有する施設1(140m~150m×160m)	12 (12)	6 (6)	14 (14)	9 (9)	5 (5)	46 (46)	()は面数
ボクシング (体育館)	7.1m四方のリング2面とれる体育館1	16	14	22	10	5	67	
バレーボール (体育館)	屋内コート8面(高さ7m以上)38m×34mで6人制2面、41m×37mで9人制2面	16 (29)	14 (27)	21 (43)	10 (21)	5 (11)	66 (131)	2会場以上に分かれても可()は面数
体操 (体育館)	1,800㎡以上(高さ13m以上)の体育館1	0	0	3	0	0	3	2会場以上に分かれても可
バスケットボール (体育館)	コート25m×38m10面(高さ7m以上)(1会場で2面とる場合50m×38m)	16 (22)	14 (18)	21 (30)	10 (14)	5 (8)	66 (92)	2会場以上に分かれても可()は面数
レスリング (体育館)	38m×36m(規定のマット4面)とれる体育館1	5	4	9	2	2	22	2会場以上に分かれても可
ウエイトリフティング (体育館)	8m×9mのプラットホーム1面がとれる体育館2(他にサブリンク1面必要だが、仮設可)	16	14	22	10	5	67	
ハンドボール (体育館)	コート46m×24m6面(高さ7m以上)	5 (5)	4 (4)	10 (10)	3 (3)	3 (3)	25 (25)	2会場以上に分かれても可()は面数
バドミントン (体育館)	規定のコート8面(高さ12m以上)とれる体育館1(1面13.4m×6.1mコート間2m)	13	7	17	6	4	47	2会場以上に分かれても可
卓球 (体育館)	規定のコート10面とれる体育館1(プレー領域14m×7m)	7	7	13	6	3	36	
フェンシング (体育館)	規定のピスト8面とれる体育館1(1面18~2m×18m、横6m・前後2mの余地必要)	6	6	12	6	3	33	近接していれば2会場に分かれても可
柔道 (武道場又は体育館)	規定の競技場3面とれる施設1(1面14.56m×14.56m余地含む)	5	5	8	3	3	24	
剣道 (武道場又は体育館)	規定の競技場2面とれる施設1(1面14m×14m余地含む、競技場間3m)	16	12	22	10	5	65	
空手道 (武道場又は体育館)	規定の競技場4面とれる施設1(1面10m×10m余地含む)	16	14	22	10	5	67	
銃剣道 (武道場又は体育館)	規定の競技場2面とれる施設1(1面13m×13m余地含む)	16	14	22	10	5	67	
なぎなた (武道場又は体育館)	規定のコート2面とれる施設1(1面12m×12m余地含む、競技場間3m)	16	14	22	10	5	67	
ライフル射撃	ビームライフル (体育館)	16	14	22	10	5	67	2会場以上に分かれても可
	ピストル (射撃場)	0	0	0	0	0	0	
	エア・スモールボア (射撃場)	0	0	0	0	0	0	

競技名(施設名)		施設基準の概要	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	合計	備 考
テニス (テニスコート)		規定のコート20面(2会場地に分かれるなら24面必要) (エンドラインから8m、コート間5m以上必要)	0	0	3	0	0	3	
ソフトテニス (テニスコート)		規定のコート16面 (エンドラインから8m、コート間5m以上必要)	0	0	2	0	0	2	2会場地以上に分かれても可
弓 道 (弓道場)		規定の弓道場(近的28m×遠的60m)各1 (ともに仮設可)	0	0	1	0	0	1	
相 撲 (相撲場)		規定の競技場(7.27m四方)1	2	1	2	2	1	8	
自 転 車	(競技場)	規定の競技場(周長333.3m以上、 競走路幅員7~9m)1	0	0	1	0	0	1	
	(ロード)	1周20km~30km周回コース1	0	0	0	0	0	0	
馬 術 (馬術場)		規定の競技場 併設する厩舎(160頭以内の馬匹、馬付添人等の収容施設:仮設可)	0	0	0	0	0	0	
クレー射撃 (射撃場)		規定の射場(トラップ1面、スキート1面)	0	0	0	0	0	0	
山 岳	縦 走 (縦走競技場)	縦走3コース(距離20km以内、高度差500m以上)とれ、日本山岳協会が認める山岳	0	0	0	0	0	0	2会場地以上に分かれても可
	クライミング (クライミング場)	1ヶ所 高度差40m以内、平均斜度60度以上(人工壁可)	0	0	0	0	0	0	
水 泳	競 泳 (プール)	50.02m8~10コース、幅25m、水深2m以上、コース幅2.5m 自動審判計時装置常設、25m以上プール併設	0	0	0	0	0	0	
	飛 込 (飛込プール)	1m・3m飛板各2基、5m・7.5m・10m飛込台各1基、水深5m 練習施設1m飛板2基、高飛込練習台0.3m・1.0m・3.0m各1基	0	0	0	0	0	0	
	シンクロナイズドスイミング (プール)	12m×25m、水深3m以上	0	0	0	0	0	0	
	水 球 (プール)	35m×20m、水深2m以上	0	0	0	0	0	0	
ボウリング (ボウリング場)		JBC公認球技場50レーン以上 (2会場であれば各28レーン以上)	2	1	2	0	0	5	民間施設 2会場地以上に分かれても可
カ ヌ ー	フラットウォーターレーシング (レーシング場)	幅50m以上長さ500mの水路	0	0	0	0	0	0	艇庫必要(仮設可)
	スラローム (競技場)	全長600m以内(自然又は人工の障害物必要)の河川コース	0	0	0	0	0	0	
	ワイルドウォーター (競技場)	全長1,500m(自然又は人工の障害物、数箇所以上の瀬が必要)の河川コース	0	0	0	0	0	0	
ボート(漕艇) (ボート場)		全長1,000m5コースの水路、 回送用1コース併設	0	0	0	1	0	1	艇庫必要(仮設可)
セーリング(ヨット) (海域)		直径2,000m~4,000mの2海面及び ヨットハーバー	0	0	0	0	0	0	艇庫必要(仮設可)
ゴルフ (ゴルフ場)		3コース(各18ホール)	4	2	12	2	1	21	民間施設 2会場地以上に分かれても可
サッカー (球技場)		117m×80m7面(芝生)	12 (12・6)	3 (3・0)	12 (12・3)	4 (4・1)	4 (4・0)	35 (35・10)	2会場地以上に分かれても可 (面数、うち芝面数)
高等学校野球 (野球場)		両翼100m以上×中堅120m以上 程度3面	5	1	4	4	3	17	公開競技

* は、当該管内のみで開催可能なケース

5 学校体育施設の開放率

区 分	野外運動場			屋外水泳プール			体 育 館			武 道 場		
	設置校数	開放校数	開放率(%)	設置校数	開放校数	開放率(%)	設置校数	開放校数	開放率(%)	設置校数	開放校数	開放率(%)
小 学 校	376	315	83.8	322	64	19.9	354	342	96.6			
中 学 校	145	126	86.9	123	18	14.5	143	138	96.5	84	44	52.4
高 校	60	28	46.7	40	3	7.5	57	25	43.9	60	7	11.7
計	581	469	80.7	485	85	17.5	554	505	91.2	144	51	35.4

(平成14年6月県教育委員会調べ)

6 民間スポーツ施設の開放率

施 設 名	設 置 数	開 放 数	開放率(%)
テニスコート	31	19	61.3
多目的運動場	13	8	61.5
野球場・ソフトボール場	11	9	81.8
体 育 館	10	8	80.0
トレーニング場	4	0	0.0
武 道 場	2	1	50.0
屋外水泳プール	2	2	100.0
屋内水泳プール	1	0	0.0
そ の 他	7	2	28.6
合 計	81	49	60.5

(平成14年7月県内の主な企業・事業所に対し県教育委員会が調査)



(2) 目標

国体の開催に不可欠な競技施設や身近なスポーツ施設の整備について、県と市町村が連携して取り組みます。

既存のスポーツ施設の有効活用を図るとともに、学校や企業等の施設の開放を推進します。

		現 状	前 期 (平成22年)	後 期 (平成29年)	備 考
県営スポーツ施設利用者数		51万2千人	60万人	70万人	大会誘致や運営の改善等により、前期、後期ともに2割増を目指す。
学校開放率	運 動 場	80.7%	100%	100%	特にニーズが大きい運動場、体育館については早期に100%開放を目指し、他の施設についても80%の開放を目指す。
	体 育 館	91.2%	100%	100%	
	プ ー ル	17.5%	60%	80%	
	武 道 館	35.4%	65%	80%	
民間開放率	運 動 場	61.5%	80%	100%	地域貢献の観点から、特にニーズが大きい運動場、体育館については、空き時間には全施設が開放していただくことを目指す。
	体 育 館	80%	100%	100%	



(3) 主な施策

国体用競技施設の整備

厳しい財政事情に鑑み、既存施設で対応可能なもの（下記ア）については、国体用施設としての新設は原則として行わないことが適当だと考えられますが、学校体育施設を含め必要な改修、用具整備等による機能の維持・向上を図ります。

既存施設で対応できないもの（下記イ～オ）については、今後の国体改革の動向を踏まえ、市町村・競技団体からヒアリング等を行った上で整備方法（新設、特設、拡大、近県施設の利用）を検討し決定します。

また、市町村が既存施設では対応できない施設の新設等を行う場合には、県は一定の支援措置を講じることが望ましく、その内容については、市町村、競技団体からのヒアリング結果等を踏まえて検討し、決定します。

なお、特設又は近県施設の利用により対応する場合には、県内に簡易な練習施設を確保したり、遠征練習費用を補助するなど、競技力向上対策に一定の配慮を行います。

区 分	備 考
(ア) 既存施設で対応可能なもの 体育館、球技場、野球場、テニス場、武道場、弓道場、相撲場、自転車競技場、ゴルフ場、ボウリング場	県内に国体基準を満たす施設があるもの
(イ) 施設の新設が必要なもの 室内プール（可動床）1	県内に国体基準を満たす施設がなく、かつ競技人口が多い種目の施設
(ウ) 施設の新設、特設又は近県施設の利用が必要なもの プール（飛込）1、馬術場1、アーチェリー場1、クライミング場1、セーリング競技場1、カヌー競技場1、ホッケー場（人工芝）1、ライフル射撃場（エア・スモールボア）1	県内に国体基準を満たす施設がなく、かつ競技人口が少ない種目の施設
(エ) 施設の新設又は近県施設の利用が必要なもの クレー射撃場1、ライフル射撃場（ピストル）1	県内に国体基準を満たす施設がなく、かつ競技人口が少ない種目の施設であって、特設では対応できないもの
(オ) 施設の新設又は拡大が必要なもの 陸上競技場（スタンド等の整備）1、ボート場（艇庫等の整備）1	県内に国体基準を満たす施設はないが、既存施設の改修により基準を満たすことも可能なもの

身近なスポーツ・レクリエーション施設の整備・活用

運動広場や体育館など地域における身近なスポーツ・レクリエーション施設の整備について、助成情報を周知することなどにより、市町村等における取組みを促進します。

また、学校体育施設の開放を推進するとともに、企業等の民間スポーツ施設について、地域貢献の観点から住民への開放を要請します。

新武道館の有効活用

平成15年10月に開館予定の新武道館を「スポーツ立県」の中核施設として最大限有効に活用するため、その規模に見合う競技大会や合宿、イベント等を誘致・開催するとともに、少年武道大会等の普及事業や、メディカルチェック室、トレーニング室におけるスポーツ医・科学機能の提供、ラウンジ・情報コーナーにおけるスポーツ情報の発信等を行います。



スポーツ施設情報ネットワークの構築

スポーツ施設の有効活用を推進するため、県内施設の規格や利用条件、空き状況等についてインターネットで検索、閲覧等を行うことができるシステムを構築します。

施設運営の改善・充実

利用者のニーズに応じた施設運営の改善や企画面の充実を推進するため、関係団体と連携し、スポーツ施設の運営スタッフを対象とする研修会を開催します。

(4) 前期実施計画

以下に掲げるスケジュールを目安に、施策の実施を図ります。

分野	事業内容	実施期間									
		~14	15	16	17	18	19	20	21	22	
国体用競技施設の整備	施設の新設等										
	・市町村、競技団体ヒアリング（第一次）		■								
	・市町村支援方針の策定		■								
	・会場の選定、施設整備の内容・方法の決定		■	■	■						
	・施設整備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
身近なスポーツ・レクリエーション施設の整備	施設の新増改築、夜間照明の設置等	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
新武道館の有効活用	・大規模大会、イベントの誘致・開催										
	・スポーツ医・科学拠点としての機能提供等			■	■	■	■	■	■	■	■
スポーツ施設情報ネットワークの構築	システムの検討・整備等			■	■	■	■	■	■	■	■
施設運営の改善・充実	スポーツ施設の運営スタッフの研修	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

5 国民体育大会の開催準備

(1) 現状と課題

昭和28年に「四国国体」が四国4県で共同開催されて以来、本県では国体が開催されておらず、二巡目の国体誘致が大きな課題となっていました。平成13年5月、西地区（中国、四国、九州）内の県体育協会間で、愛媛での国体を平成29年とすることで合意が得られ、事実上、開催が内定しました（ 1 ）。

しかし、平成29年の国体は、二巡目開催県の中では最長となる64年ぶりの開催となり、しかも初の単独開催となることから、先催県のスケジュール（ 2 ）よりも前倒しで施設整備や選手・指導者等の育成をはじめ、交通、宿泊、警備など多方面にわたる準備作業を進めていくことが必要です（ 3 ）。

また、国体の在り方が問い直される中で、スポーツの振興をはじめ真に県勢の発展に資する大会とするとともに、厳しい財政状況を踏まえ「身の丈にあった」大会とすることが求められています。

そして、そのためには、県民の一人ひとりが「する」、「みる」、「支える」といった形で大会に参画することが必要ですが、県民の国体開催に関する認知度やスポーツに関するボランティア活動についての意識は低く（ 4・5 ）、県民の気運を高めていくことも課題となっています。

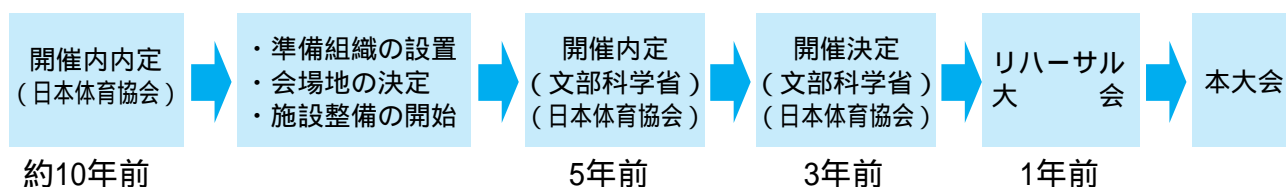
1 国民体育大会（夏季・秋季）開催状況

1巡目（1～42回） 2巡目（43回～）

回	年 度	開 催 県	回	年 度	開 催 県	回	年 度	開催県	決定状況
1	昭和21年	京都他4県	25	昭和45年	岩手	49	平成6年	愛知	
2	昭和22年	石川	26	昭和46年	和歌山	50	平成7年	福島	
3	昭和23年	福岡	27	昭和47年	鹿児島	51	平成8年	広島	
4	昭和24年	東京他4県	28	昭和48年	千葉	52	平成9年	大阪	
5	昭和25年	愛知	29	昭和49年	茨城	53	平成10年	神奈川	
6	昭和26年	広島	30	昭和50年	三重	54	平成11年	熊本	
7	昭和27年	福島・宮城・山形	31	昭和51年	佐賀	55	平成12年	富山	
8	昭和28年	四国4県	32	昭和52年	青森	56	平成13年	宮城	
9	昭和29年	北海道	33	昭和53年	長野	57	平成14年	高知	
10	昭和30年	神奈川	34	昭和54年	宮崎	58	平成15年	静岡	決定
11	昭和31年	兵庫	35	昭和55年	栃木	59	平成16年	埼玉	決定
12	昭和32年	静岡	36	昭和56年	滋賀	60	平成17年	岡山	決定
13	昭和33年	富山	37	昭和57年	島根	61	平成18年	兵庫	内定
14	昭和34年	東京	38	昭和58年	群馬	62	平成19年	秋田	内定
15	昭和35年	熊本	39	昭和59年	奈良	63	平成20年	大分	内内定
16	昭和36年	秋田	40	昭和60年	鳥取	64	平成21年	新潟	内内定
17	昭和37年	岡山	41	昭和61年	山梨	65	平成22年	千葉	内内定
18	昭和38年	山口	42	昭和62年	沖縄	66	平成23年	山口	内内定
19	昭和39年	新潟	43	昭和63年	京都	67	平成24年	岐阜	内内定
20	昭和40年	岐阜	44	平成元年	北海道	68	平成25年	東京	内内定
21	昭和41年	大分	45	平成2年	福岡	69	平成26年	長崎	内内定
22	昭和42年	埼玉	46	平成3年	石川	70	平成27年		
23	昭和43年	福井	47	平成4年	山形	71	平成28年		
24	昭和44年	長崎	48	平成5年	香川・徳島	72	平成29年	愛媛	

平成14年12月16日現在

2 国体開催までの流れ（先催県の例）



3 国体準備・開催に伴い想定される主な業務

項目	業 務
総務関係	準備（実行）委員会の設立等準備体制の確立、会場地市町村（主会場含む）の選定、文部科学省・日本体育協会等との調整など
財務関係	大会開催経費に係る歳入歳出の管理、国体募金の実施など
施設関係	競技会場施設・練習会場施設・その他関連施設の整備など
競技関係	実施競技の選定、中央競技団体との調整、競技用具の整備、競技役員等の養成、記録本部の設置、リハーサル大会の実施、スポーツ行事の実施準備など
広報関係	PR紙、ポスターの発行、テーマ・シンボルマーク・マスコットの制定、国体の歌の作成、記録映画の制作、報道体制の確立など
宿泊関係	宿泊施設の確保、宿泊料金の調整、宿泊施設の改善指導、標準献立の作成等食事内容の指導など
輸送関係	開・閉会式輸送体制、会場地輸送体制、全国輸送体制、駐車場の確保、交通機関関係会社との調整など
警備・交通関係	警備体制の確立など
県民運動関係	県民運動、スポーツ・キャンペーンの実施など
通信関係	大会通信用施設の整備など
観光関係	観光ガイドブックの作成、案内所・休憩所・サービスコーナーの設置等観光受け入れ体制の確立など
式典関係	大会旗・炬火リレーの実施、式典音楽隊・集団演技団体の編成、式典用楽器の整備など
医事・衛生関係	医療救護班の編成、食品衛生管理体制の整備、環境衛生管理体制の整備、馬事衛生対策の実施など
消防関係	消防警備体制の確立など
行幸啓関係	警衛体制の確立など
その他	その他開催準備

4 国体開催に関する県民の認知度

平成29年に本県が国体を開催すべく準備を進めていることについて

「知っている」11.7%、「知らない」88.3%

（平成13年県民のスポーツに関する意識調査）

5 スポーツに関するボランティア活動への県民意識度

スポーツに関するボランティア活動について、「行いたい」16.4%、

「行いたいとは思わない」59.9%、「わからない」23.7%

（平成13年県民のスポーツに関する意識調査）

(2) 目標

<愛媛国体の理念>

県出身の「手づくり選手」が大活躍し、
「手づくりスタッフ」が支える「手づくりの国体」
県民のスポーツ活動（する、みる、支える）の活性化につながる「実になる国体」
既存の施設を最大限に活用するなど、簡素化に努める「身の丈にあった国体」
全国からの参加者と県民が民泊等により交流を深める「ふれあいの国体」
愛媛の自然や文化等の魅力を全国に発信する「愛媛らしさあふれる国体」

上記理念にかなう国体となるよう、諸準備を着実に推進します。

県民総参加の国体をめざし、国体の認知度を高めるとともに、大会運営を支えるボランティアの養成・確保を図ります。

	現 状	前期(平成22年)	後期(平成29年)	備 考
国 体 開 催 認 知 度	11.7%	70%	100%	大会開催時の認知度100%を目指し、広報等を行う。
ボランティア 人 数	データなし	1,000人	2,500人	先催県の人数を目安に養成・確保を図る。



(3) 主な施策

国体準備は、以下のような流れに沿って進めます。

逆年	年度	手続き・組織	主な業務
14年前	H15(2003)	国体準備係(県教委)の設置	会場地市町村の選定
13年前	H16(2004)	内内定 国体準備委員会の設置 国体準備室(県教委)の設置	・第一次内定 ・第二次内定 ・第三次内定 ・決定
12年前	H17(2005)		国体開催基本計画の策定
11年前	H18(2006)		国体準備の本格的実施 施設整備 人材養成 県民運動 その他
10年前	H19(2007)		
9年前	H20(2008)		
8年前	H21(2009)	国体関係局(知事部局)の設置	
7年前	H22(2010)		
6年前	H23(2011)	会場地正規視察(中央競技団体)	
5年前	H24(2012)	内定 国体実行委員会の設置	
4年前	H25(2013)		
3年前	H26(2014)	決定 会場地正規視察(中央競技団体)	
2年前	H27(2015)		施設整備完了
1年前	H28(2016)		リハ－サル大会
開催年	H29(2017)		第72回国民体育大会の開催

会場地市町村の選定

国体の会場地市町村については、以下の基準及び要領に基づき選定します。

【選定基準】

(ア) 学校体育施設を含む既存施設を最大限に活用する観点から、国体基準を満たす施設が県内にあるもの()については、原則として当該施設の所在する市町村の中から選定する。

体育館、球技場、野球場、テニス場、武道場、弓道場、相撲場、
自転車競技場、ゴルフ場、ボウリング場

(イ) 県民総参加の大会とするため、可能な限りすべての市町村(合併後)が会場地となるよう、地域バランスに配慮して選定する。

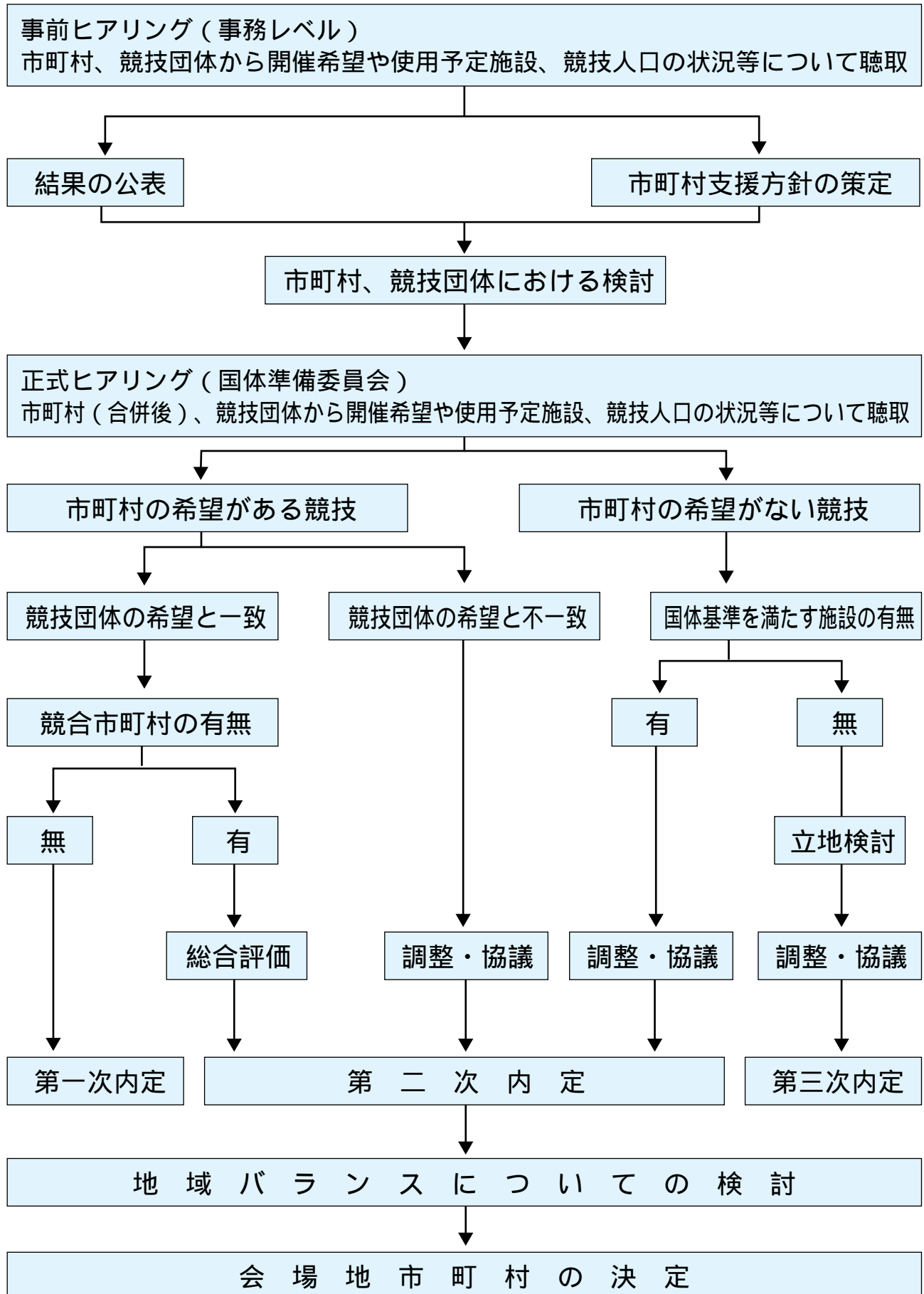
会場地市町村の数

区 分	H 6 愛知	H 7 福島	H 8 広島	H 9 大阪	H10 神奈川	H11 熊本	H12 富山	H13 宮城	H14 高知
会場地市町村数	57	51	48	44	37	59	35	71	53
県内全市町村数	88	90	86	44	37	94	35	71	53

(注) 正式競技の他に、公開競技・スポーツ行事の会場地を含む。

(ウ) 市町村の開催希望が競合した場合には、市町村及び競技団体の希望順位、競技施設や競技人口の状況、大会開催実績、交通・宿泊の便等を総合的に評価し選定する。

【選定要領】



最終的には、17年度内の決定を目指す。

国体開催基本計画の策定

会場地市町村の決定を受け、各施設の整備スケジュールや選手・監督・審判等の人材養成、県民への普及啓発運動、交通・宿泊等の整備など、国体開催に関する具体的な準備内容と年次計画を盛り込んだ「国体開催基本計画」を策定し、開催準備の円滑な推進を図ります。

施設の整備

既存施設を最大限活用し簡素化を図るとともに、国体開催後の有効活用を十分に勘案した整備を行います。

➡ 4 「スポーツ施設の整備・活用」参照

人材の養成

本県出身の「手づくり選手」が活躍する大会とするため、ジュニアの段階から長期的な視点に立った選手の育成を図るとともに、その元となる優れた指導者の養成・確保を進めます。

➡ 2 「競技スポーツの振興」、3 「ジュニアスポーツの充実」参照

また、競技団体と連携し、審判員や運営員等の競技役員の養成研修を行います。

更に、県民一人ひとりがボランティアとして大会運営を支える「手づくり国体」を目指すため、ボランティアの養成研修を行います。

県民運動の展開

国体開催が県民のスポーツ活動への参加を促し、県民の元気創造につなげることができるよう、生涯スポーツの普及を図ります。

➡ 1 「生涯スポーツの普及」参照

また、広報活動やシンポジウムの開催、イメージキャラクターの設定等により国体開催に向け県民の気運を高めます。

その他

交通、宿泊、警備等について、関係部局と連携しながら準備を推進します。

(4) 前期実施計画

以下に掲げるスケジュールを目安に、施策の実施を図ります。

分野	事業内容	実施期間									
		~14	15	16	17	18	19	20	21	22	
会場地市町村の選定	国体の会場地となる市町村の選定		事前ヒア	正式ヒア	選定						
国体開催基本計画の策定	国体開催に向けた具体的な準備計画の策定										
施設の整備	国体基準を満たす競技施設の整備										
人材の養成	選手・指導者の養成事業										
	競技役員との養成研修										
	ボランティアの養成研修										
県民運動の展開	生涯スポーツの普及										
	シンポジウムの開催等										
その他	交通、宿泊、警備等の検討・準備										



資料

愛媛県スポーツ振興計画の要旨

1 計画の期間

平成15年（2003年）度から、愛媛国体が開催される平成29年（2017年）度までの15年計画。そのうち、15～22年度（県長期計画の目標年次）の8カ年を前期とし、残りの23年度～29年度までの7カ年を後期とする。

2 計画の体系

基本理念

えひめの みんなで スポーツ
～ Sports by all Ehime ~

基本目標

えがおでスポーツ

県民の誰もが、明るく元気にスポーツに親しむ「愛媛」をめざします。

ひろがる交流

スポーツを通じ、人と人、地域と地域が活発に交流する「愛媛」をめざします。

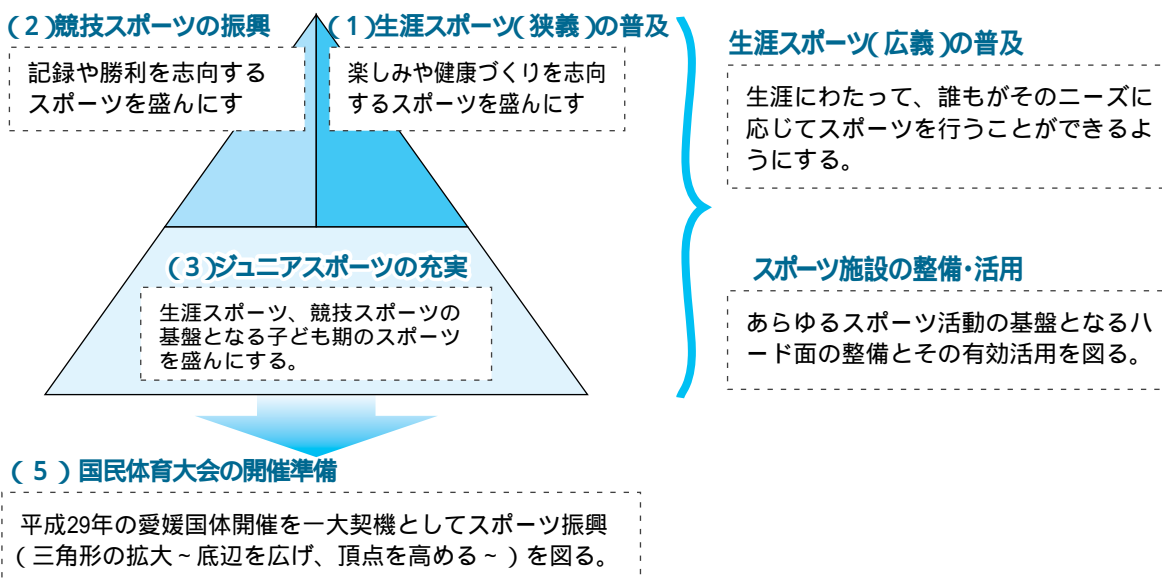
めざせ頂点

国内外で頂点を極める選手や指導者が育つ「愛媛」をめざします。

基本政策

- (1) 生涯スポーツの普及
- (2) 競技スポーツの振興
- (3) ジュニアスポーツの充実
- (4) スポーツ施設の整備・活用
- (5) 国民体育大会の開催準備

基本政策相互の関係



3 分野別計画

(1) 生涯スポーツの普及

目 標 (抄)

	現 状	前 期 (平成22年)	後 期 (平成29年)	備 考
週1回以上スポーツを行う県民(成人)の割合	27.6%	50%	70%	前期目標は国のスポーツ振興基本計画と同じ。 後期には20ポイント増を目指す。
総合型地域スポーツクラブの設置	7クラブ 北条市(2) 宇和町 波方町 松前町 砥部町 柳谷村	全市町村に少なくとも一つ	全中学校区に少なくとも一つ	前期目標は国のスポーツ振興基本計画と同じ。 後期目標は、同計画で「将来的な目標」とされている。 () 合併前の70市町村

主な施策(抄)

総合型地域スポーツクラブの育成支援

えひめ広域スポーツセンターの活動等を通じ、クラブの育成を支援。

スポーツ・レクリエーション指導者の育成・確保

資格取得の促進や研修による資質向上など。

(2) 競技スポーツの振興

目 標 (抄)

	現 状	前期(平成22年)		後期(平成29年)		備 考
国民体育大会総合順位	26位	10位台		1位		天皇杯獲得(1位)を一応の目標とするが、身の丈にあった強化を通じ、少なくとも過去最高の順位(7位)を目指す。
オリンピック出場数	(2000年) シドニー 5人	(2004年) アテネ 6人	(2008年) 北京 7人	(2012年) 8人	(2016年) 9人	最高レベルの選手の育成目標として、着実な増加を図る。

主な施策(抄)

一貫指導システムの構築

小・中学生から社会人に至るまで一貫した指導方針に基づき強化を進めるための強化拠点地域・強化拠点校の指定(H18~)など。

社会人・学生スポーツの充実

社会人トップクラブチームの活動支援(H15~)や大学運動部の強化指定(H18~)など。

国際大会等の誘致・開催

新武道館を活用した各種大会の開催・誘致など。

(3) ジュニアスポーツの充実

目 標 (抄)

	現 状	前 期 (平成22年)	後 期 (平成29年)	備 考
週1回以上スポーツを行う者の割合	73.2%	85.0%	95.0%	ジュニア期の心身の健全な発達を図るため、前期、後期ともに10ポイント程度の増加を目指す。
インターハイ入賞件数	28	40	50	国体における順位目標に応じた目標を設定し、着実な増加を図る。 インターハイには225種目×8=1800の入賞がある。

主な施策 (抄)

運動部活動の活性化

外部指導者の利用や複数校による合同チームの編成など。

ジュニア競技力の向上

小学校段階からの強化策の実施。(H15~)

トップアスリートとの交流

トップアスリートや指導者を学校等に招き、児童生徒や教員と交流を行う。(H16~)

(4) スポーツ施設の整備・活用

目 標

国体の開催に不可欠な競技施設や身近なスポーツ施設の整備について、県と市町村が連携して取り組むとともに、既存施設の有効活用を推進する。

	現 状	前 期 (平成22年)	後 期 (平成29年)	備 考	
県営スポーツ施設利用者数	51万2千人	60万人	70万人	大会誘致や運営の改善等により、前期、後期ともに2割増を目指す。	
学校開放率	運動場	80.7%	100%	特にニーズが大きい運動場、体育館については早期に100%開放を目指すし、他の施設についても80%の開放を目指す。	
	体育館	91.2%	100%		
	プール	17.5%	60%		80%
	武道館	35.4%	65%		80%
民間開放率	運動場	61.5%	80%	地域貢献の観点から、特にニーズが大きい運動場、体育館については、空き時間には全施設が開放していただくことを目指す。	
	体育館	80%	100%		100%

主な施策（抄）

国体用競技施設の設備

厳しい財政事情に鑑み、既存施設で対応可能なものについては、国体用施設としての新設は原則として行わないことが適当だが、改修、用具整備等による機能の維持・向上を図ることは必要。

既存施設で対応できないものについては、今後の国体改革の動向を踏まえ、市町村・競技団体からヒアリング等を行った上で整備方法（新設、特設、拡大、近県設備の利用）を決定する。

また、市町村が既存施設では対応できない施設の新設等を行う場合には、県は一定の支援措置を講じることが望ましく、その内容については、市町村・競技団体からのヒアリング結果等を踏まえて決定する。

身近なスポーツ・レクリエーション施設の整備・活用

地域における身近な施設の整備について、市町村等における取り組みを促進するとともに、学校や企業等の施設開放を推進する。

（５）国民体育大会の開催準備

目 標

< 愛媛国体の理念 >

県出身の「手づくり選手」が大活躍し、

「手づくりスタッフ」が支える「手づくりの国体」

県民のスポーツ活動（する、みる、支える）の活性化につながる「実になる国体」

既存の施設を最大限に活用するなど、簡素化に努める「身の丈にあった国体」

全国からの参加者と県民が民泊等により交流を深める「ふれあいの国体」

愛媛の自然や文化等の魅力を全国に発信する「愛媛らしさあふれる国体」

上記理念にかなう国体となるよう、諸準備を着実に推進する。

主な施策（抄）

逆年	年度	手続き・組織	主な業務
14年前	H15(2003)	国体準備係(県教委)の設置	会場地市町村の選定
13年前	H16(2004)	内内定 国体準備委員会の設置 国体準備室(県教委)の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次内定 ・第二次内定 ・第三次内定 ・決定 国体開催基本計画の策定
12年前	H17(2005)		
11年前	H18(2006)		
11年前	H18(2006)		国体準備の本格的実施 施設整備 人材養成 県民運動 その他
10年前	H19(2007)		
9年前	H20(2008)		
8年前	H21(2009)	国体関係局 知事部局 の設置	
7年前	H22(2010)		
6年前	H23(2011)	会場地正規視察(中央競技団体)	
5年前	H24(2012)	内定 国体実行委員会の設置	
4年前	H25(2013)		
3年前	H26(2014)	決定 会場地正規視察(中央競技団体)	
2年前	H27(2015)		施設整備完了
1年前	H28(2016)		リハ－サル大会
開催年	H29(2017)		第72回国民体育大会の開催

2 生涯スポーツの状況

スポーツ大会、スポーツ教室の開催状況

(平成10年度)

区 分	ス ポ ー ツ 大 会 会 数 実 施 件 数	ス ポ ー ツ 教 室 実 施 件 数	ス ポ ー ツ 教 室 参 加 者 数
北 海 道	6,682 (2)	47,567 (4)	1,565,637 (5)
青 森 県	1,239 (40)	1,820 (45)	107,283 (40)
岩 手 県	3,144 (14)	13,065 (13)	238,340 (23)
宮 城 県	1,638 (36)	4,738 (26)	313,437 (19)
秋 田 県	1,886 (32)	4,693 (27)	201,884 (26)
山 形 県	2,338 (23)	3,843 (33)	161,016 (34)
福 島 県	2,136 (27)	3,336 (35)	99,529 (42)
茨 城 県	3,132 (15)	10,700 (16)	453,804 (15)
栃 木 県	2,123 (29)	3,725 (34)	203,004 (25)
群 馬 県	2,521 (21)	9,899 (18)	407,141 (16)
埼 玉 県	4,736 (6)	21,579 (7)	1,003,913 (8)
千 葉 県	3,578 (11)	49,552 (3)	1,699,788 (4)
東 京 都	4,895 (5)	60,434 (1)	2,116,752 (3)
神 奈 川 県	4,358 (7)	19,938 (9)	1,288,323 (6)
新 潟 県	4,280 (9)	3,913 (31)	382,584 (17)
富 山 県	2,173 (26)	11,656 (14)	472,598 (14)
石 川 県	1,416 (38)	5,076 (22)	173,631 (30)
福 井 県	1,688 (33)	3,204 (36)	66,510 (45)
山 梨 県	1,060 (42)	3,169 (37)	157,977 (35)
長 野 県	4,331 (8)	13,459 (12)	814,979 (9)
岐 阜 県	2,559 (20)	7,450 (19)	301,216 (20)
静 岡 県	2,618 (18)	20,905 (8)	669,698 (11)
愛 知 県	30,116 (1)	33,992 (5)	1,120,096 (7)
三 重 県	3,115 (16)	4,804 (25)	179,421 (29)
滋 賀 県	625 (46)	2,145 (42)	343,828 (18)
京 都 府	1,425 (37)	13,769 (11)	638,850 (12)
大 阪 府	4,940 (4)	54,913 (2)	2,760,448 (1)
兵 庫 県	5,311 (3)	30,326 (6)	2,167,185 (2)
奈 良 県	915 (43)	2,163 (41)	185,489 (28)
和 歌 山 県	1,149 (41)	10,290 (17)	768,043 (10)
鳥 取 県	1,277 (39)	5,305 (21)	187,434 (27)
島 根 県	791 (45)	6,026 (20)	171,491 (31)
岡 山 県	2,974 (17)	11,296 (15)	261,274 (22)
広 島 県	2,063 (30)	4,985 (23)	164,503 (32)
山 口 県	2,496 (22)	4,577 (29)	162,574 (33)
香 川 県	2,274 (25)	4,411 (30)	123,667 (38)
徳 島 県	1,684 (34)	2,219 (40)	139,863 (36)
愛 媛 県	1,657 (35)	1,852 (44)	137,609 (37)
高 知 県	3,577 (12)	3,890 (32)	101,540 (41)
福 岡 県	3,200 (13)	18,037 (10)	530,394 (13)
佐 賀 県	814 (44)	1,882 (43)	83,338 (43)
長 崎 県	2,127 (28)	4,865 (24)	263,465 (21)
熊 本 県	3,979 (10)	2,473 (38)	216,032 (24)
大 分 県	2,327 (24)	977 (46)	47,955 (46)
宮 崎 県	1,900 (31)	4,689 (28)	115,136 (39)
鹿 児 島 県	2,588 (19)	2,410 (39)	79,438 (44)
沖 縄 県	506 (47)	517 (47)	32,724 (47)
合 計	148,361	556,534	23,880,841

* () は全国順位

(平成11年度社会教育調査報告書 文部科学省)

総合型地域スポーツクラブの設立状況

(1) 文部科学省モデル事業の実施市町村

	都道府県名	市区町村名	実施年度		都道府県名	市区町村名	実施年度
1	北海道	士別市	11~13	59	兵庫県	姫路市	8~10
2		上川町	12~14	60		宝塚市	11~13
3		釧路市	12~14	61		加古川市	11~13
4		札幌市	13~15	62		三木市	12~14
5		恵山町	13~15	63	奈良県	吉野町	13~15
6		江差町	13~15	64	和歌山県	田辺市	11~13
7	岩手県	金ヶ崎町	7~9	65	鳥取県	北条町	12~14
8		水沢市	12~14	66	島根県	宍道町	12~14
9		遠野市	12~14	67		出雲市	13~15
10		久慈市	13~15	68		松江市	13~15
11	秋田県	琴丘町	8~10	69	岡山県	岡山市	8~10
12	山形県	鶴岡市	7~9	70		玉野市	11~13
13		金山町	12~14	71		井原市	13~15
14	宮城県	多賀城市	13~15	72		清音村	13~15
15	福島県	双葉町	12~14	73		作東町	13~15
16		飯館村	13~15	74	広島県	熊野町	7~9
17	茨城県	鹿嶋市	11~13	75		吉田町	10~12
18	栃木県	石橋町	10~12	76		豊平町	12~14
19	群馬県	粕川町	12~14	77		瀬戸田町	12~14
20	埼玉県	所沢市	11~13	78		音戸町	12~14
21	千葉県	三芳村	10~12	79		世羅西町	13~15
22	東京都	練馬区	12~14	80		沼隈町	13~15
23		足立区	13~15	81		豊町	13~15
24		神津島村	13~15	82	山口県	新南陽町	8~10
25	新潟県	新井市	8~10	83		下関市	11~13
26		豊栄市	11~13	84		由宇町	12~14
27		神林村	13~15	85		田布施町	13~15
28	富山県	福野町	8~10	86	徳島県	吉野町	13~15
29		福岡町	11~13	87		美馬町	13~15
30		福光町	12~14	88	香川県	豊中町	12~14
31		黒部市	12~14	89		飯山町	13~15
32		新湊市	13~15	90	愛媛県	波方町	9~11
33		井波町	13~15	91		宇和町	12~14
34	石川県	田鶴浜町	11~13	92	高知県	高知市	13~15
35		輪島市	13~15	93	福岡県	北九州市	7~9
36	福井県	鯖江市	12~14	94		香春町	11~13
37	山梨県	韮崎市	13~15	95		築城町	11~13
38	長野県	南蓑輪村	13~15	96		田川市	12~14
39		飯田市	13~15	97		香穂町	12~14
40	岐阜県	揖斐川町	8~10	98		糸田町	12~14
41		岐阜市	11~13	99		田主丸町	13~15
42		古川町	13~15	100		豊前市	13~15
43		神戸町	13~15	101		柳川市	13~15
44	愛知県	半田市	7~9	102		豊津町	13~15
45		新城市	12~14	103	佐賀県	多久市	12~14
46		西春町	13~15	104	長崎県	福江市	11~13
47		一色村	13~15	105		郷ノ浦町	13~15
48	三重県	明和町	9~11	106	熊本県	宇土市	13~15
49		鈴鹿市	11~13	107		熊本市	13~15
50		久居市	13~15	108	大分県	竹田市	13~15
51		伊勢市	13~15	109		緒方町	13~15
52		熊野市	13~15	110		国見町	13~15
53	滋賀県	蒲生町	8~10	111	宮崎県	田野町	7~9
54		野州町	12~14	112	鹿児島県	鹿屋市	11~13
55		竜王町	13~15	113		川内市	13~15
56	京都府	和束町	11~13	114		中種子町	13~15
57		瑞穂町	13~15	115	沖縄県	佐敷町	13~15
58	大阪府	大阪狭山市	12~14				

平成14年度文部科学省「総合型地域スポーツクラブ育成モデル事業」実施市区町村

(2) 日本体育協会モデル事業の実施クラブ

総合型地域スポーツクラブ設立支援事業委託クラブ			総合型地域スポーツクラブ活動支援事業委託クラブ		
	都道府県名	クラブ名		都道府県名	クラブ名
1	北海道	北見東陵スポーツサークル	1	北海道	多寄スポーツクラブ
2		浦河町スポーツ少年団	2	青森県	深浦スポーツクラブ
3	青森県	青森総合スポーツクラブ	3	岩手県	N)北上アスレチック&ラグビークラブ
4	岩手県	滝沢村スポーツ少年団	4	秋田県	たざわこスポークラブ
5		東山少年スポーツクラブ	5	福島県	大田大甕スポーツクラブ
6		軽米雁舞館スポーツ少年団	6		ひがしスポーツクラブ
7		下長山小学校スポーツ少年団	7	群馬県	新町スポーツクラブ
8	秋田県	大館スポーツクラブ連盟	8	千葉県	習志野ベイサイドスポーツクラブ
9		昭和スポーツクラブ	9	東京都	推の美スポーツクラブ
10	山形県	鶴岡シテイスポーツクラブ	10	長野県	諏訪市ペタンククラブ
11		二井宿地区スポーツクラブ	11		野沢温泉スキークラブ
12	福島県	東和スポーツクラブ	12	富山県	JINZU SPORTS CLUB
13		猪苗代クラブ	13	静岡県	N)浜松総合スポーツクラブ
14	群馬県	吉井中地区スポーツ振興協議会	14	三重県	河曲っ子チャレンジクラブ
15	埼玉県	深谷クラブ	15	奈良県	平城ニュータウンスポーツ協会
16	千葉県	大喜多町竹の子スポーツクラブ	16	和歌山県	会津スポーツクラブ
17	神奈川県	馬堀スポーツクラブ	17	岡山県	岡山市総合スポーツクラブ
18		城山町スポーツクラブ	18	香川県	観音寺一の谷スポーツクラブ
19	山梨県	山中湖スポーツクラブ	19	愛媛県	河野スポーツクラブ
20	長野県	長野スポーツコミュニティクラブ	20	佐賀県	久保泉町総合型地域スポーツクラブ
21		ながの競技そりクラブ	21	熊本県	日吉地区総合型地域スポーツクラブ
22	新潟県	スポーツクラブ聖籠	22		桜木ふれあいスポーツクラブ
23	富山県	庄川スポーツ少年団			
24		ひがしスポーツクラブ			
25	石川県	国府地区スポーツクラブ			
26	福井県	武生市南地区・総合型地域スポーツクラブ			
27		武生市北新庄地区・総合型地域スポーツクラブ			
28	静岡県	わくわくスポーツクラブ			
29	愛知県	第7ブロックスポーツクラブ			
30	京都府	長岡第7小学校スポーツクラブ育成協議会			
31	大阪府	大阪市スポーツ少年団			
32		葛城スポーツクラブ			
33		東鳥取スポーツクラブ			
34	和歌山県	野上スポーツクラブ			
35	鳥取県	倉吉市河北地区スポーツクラブ			
36		米子市福米文化スポーツクラブ			
37		鳥取市中ノ郷スポーツクラブ			
38	島根県	社日総合スポーツクラブ			
39		竹矢スポーツ少年団			
40		法吉スポーツ少年団			
41	岡山県	藤田総合スポーツクラブ			
42	香川県	シーガルスポーツクラブ			
43	徳島県	松茂スポーツクラブ			
44		いけだスポーツクラブ			
45		K A C スポーツ少年団			
46	愛媛県	北伊予ひまわりクラブ			
47		粟井スポーツ少年団			
48		波方ジュニアスポーツクラブ			
49	高知県	高知スポーツクラブ			
50	佐賀県	三根町スポーツ少年団			
51		上峰町体育協会			
52		千代田町スポーツ少年団			
53	長崎県	長崎市西部総合スポーツクラブ			
54		平戸市総合スポーツクラブ			
55		白山総合スポーツクラブ			
56	熊本県	北部地域スポーツクラブ			
57		芦北町海王塾			
58		水俣市少林寺拳法			
59		城南町少年剣道部			
60	沖縄県	奥武山相撲・スポーツクラブ			

*平成14年度(財)日本体育協会「総合型地域スポーツ活動助成事業」対象クラブ

日本体育協会・公認スポーツ指導者登録状況（平成14年4月1日現在）

		スポーツ 指導員	コーチ	教 師	少年スポーツ 指導員	アスレチック トレーナー	フィットネス トレーナー	スポーツ プログラマー	合 計	順 位	人口1万人 当たりの数	順 位
1	北海道	4,021	396	599	171	11	200	183	5,581	2	9.8	7
2	青 森	938	100	18	28	1	6	25	1,116	29	7.6	23
3	岩 手	930	151	57	23	2	15	29	1,207	26	8.6	13
4	宮 城	1,259	136	62	134	2	6	55	1,654	19	7.0	32
5	秋 田	785	84	45	66	0	5	25	1,010	34	8.6	13
6	山 形	1,126	132	126	67	5	4	24	1,484	20	12.0	2
7	福 島	1,346	176	162	83	3	10	43	1,823	17	8.6	13
8	茨 城	1,707	248	67	99	7	19	49	2,196	11	7.4	28
9	栃 木	1,080	134	99	46	3	11	48	1,421	23	7.1	30
10	群 馬	1,450	178	181	62	5	19	159	2,054	14	10.2	4
11	埼 玉	3,563	488	210	176	38	93	213	4,781	4	6.9	34
12	千 葉	1,995	411	169	72	41	75	237	3,000	9	5.1	45
13	東 京	7,320	1,574	537	145	112	187	400	10,275	1	8.5	17
14	神 奈 川	3,841	577	272	146	61	93	252	5,242	3	6.2	39
15	山 梨	752	121	30	30	3	5	138	1,079	31	12.3	1
16	長 野	1,657	178	212	81	9	16	39	2,192	12	9.9	5
17	新 潟	1,791	147	247	64	2	14	33	2,298	10	9.3	9
18	富 山	769	147	49	25	5	6	37	1,038	32	9.3	9
19	石 川	718	126	37	28	2	3	103	1,017	33	8.6	13
20	福 井	559	92	16	27	1	3	20	718	42	8.8	12
21	静 岡	2,542	320	76	75	13	21	76	3,123	8	8.3	18
22	愛 知	2,941	402	176	87	24	15	127	3,772	6	5.4	42
23	三 重	1,105	167	27	56	5	3	46	1,409	24	7.6	24
24	岐 阜	1,540	121	153	72	6	5	23	1,920	16	9.1	11
25	滋 賀	981	124	32	66	4	12	48	1,267	25	9.5	8
26	京 都	1,546	250	66	91	5	22	86	2,066	13	7.8	21
27	大 阪	2,673	494	245	209	17	181	248	4,067	5	4.6	46
28	兵 庫	2,676	327	141	56	18	35	90	3,343	7	6.0	40
29	奈 良	897	116	23	27	2	11	22	1,098	30	7.6	24
30	和 歌 山	585	76	23	24	4	6	18	736	41	6.9	34
31	鳥 取	378	82	19	11	0	2	15	507	47	8.3	18
32	島 根	687	116	39	44	0	3	19	908	37	11.9	3
33	岡 山	1,123	167	40	58	3	8	24	1,423	22	7.3	29
34	広 島	1,547	214	96	55	19	7	42	1,980	15	6.9	34
35	山 口	928	123	21	49	2	4	21	1,148	28	7.6	24
36	香 川	557	122	7	61	4	4	13	768	40	7.5	27
37	徳 島	411	81	10	36	2	3	32	575	46	7.0	32
38	愛 媛	1,228	159	15	44	2	9	16	1,473	21	9.9	5
39	高 知	457	79	5	26	1	0	9	577	45	7.1	30
40	福 岡	1,306	268	87	26	12	4	46	1,749	18	3.5	47
41	佐 賀	574	83	11	25	2	0	11	706	43	8.1	20
42	長 崎	741	96	19	29	2	4	13	904	38	6.0	40
43	熊 本	995	126	14	17	6	3	23	1,184	27	6.4	38
44	大 分	752	108	18	42	1	1	12	934	35	7.7	22
45	宮 崎	649	86	14	44	2	4	8	807	39	6.9	34
46	鹿 児 島	746	90	17	63	0	2	13	931	36	5.2	44
47	沖 縄	572	61	25	15	2	2	25	702	44	5.4	42
	合 計	68,744	10,054	4,614	2,981	471	1,161	3,238	91,263	-	7.2	-

3 競技スポーツの状況

競 技 人 口 の 状 況

団 体 名	8 年 度			10 年 度			12 年 度			14 年 度		
	高校生	一般	合計	高校生	一般	合計	高校生	一般	合計	高校生	一般	合計
陸 上 競 技	1,200	500	1,700	906	761	1,667	821	696	1,517	758	870	1,628
水 泳	341	98	439	335	95	430	275	80	355	248	68	316
体 操	75	33	108	74	17	91	62	69	131	72	90	162
ボ ー ト	232	80	312	135	55	190	169	40	209	144	53	197
ボ ク シ ン グ	73	71	144	45	64	109	40	60	100	65	78	143
サ ッ カ ー	2,429	2,803	5,232	2,094	2,693	4,787	1,964	2,296	4,260	1,959	2,833	4,792
テ ニ ス	1,139	1,499	2,638	1,240	1,171	2,411	1,338	1,512	2,850	1,503	1,101	2,604
バスケットボール	1,236	1,356	2,592	1,261	1,308	2,569	1,128	1,248	2,376	1,140	1,182	2,322
バ レ ー ボ ー ル	1,272	854	2,126	1,212	902	2,114	1,116	674	1,790	1,068	590	1,658
ハ ン ド ボ ー ル	751	90	841	698	111	809	713	86	799	818	79	897
ウェイトリフティング	20	38	58	20	45	65	12	32	44	26	25	51
ラグビーフットボール	533	692	1,225	474	651	1,125	438	617	1,055	502	533	1,035
ヨ ッ ト	5	116	121	0	95	95	20	95	115	6	82	88
柔 道	1,100	1,257	2,357	1,100	1,257	2,357	1,100	1,257	2,357	1,679	1,036	2,715
卓 球	1,189	290	1,479	1,118	313	1,431	1,121	393	1,514	1,102	335	1,437
相 撲	35	71	106	30	70	100	24	78	102	11	60	71
ソ フ ト ボ ー ル	971	3,432	4,403	981	3,434	4,415	984	3,265	4,249	971	3,234	4,205
山 岳	60	69	129	74	62	136	64	60	124	68	53	121
バ ド ミ ン ト ン	721	419	1,140	784	696	1,480	700	550	1,250	707	472	1,179
剣 道	900	1,400	2,300	850	1,350	2,200	675	1,630	2,305	650	1,540	2,190
弓 道	1,150	295	1,445	1,200	320	1,520	1,282	349	1,631	1,169	395	1,564
馬 術	22	132	154	17	141	158	16	121	137	9	86	95
自 転 車 競 技	30	20	50	25	50	75	19	38	57	15	50	65
軟 式 野 球	0	1,583	1,583	0	1,583	1,583	0	1,599	1,599	0	1,599	1,599
ホ ッ ケ ー	45	66	111	45	66	111	54	60	114	55	68	123
フ ェ ン シ ン グ	15	20	35	9	19	28	15	25	40	10	25	35
ソ フ ト テ ニ ス	1,184	909	2,093	1,267	983	2,250	1,189	972	2,161	1,202	871	2,073
ク レ ー 射 撃	0	50	50	0	48	48	0	41	41	0	41	41
ス キ ー	24	792	816	28	865	893	32	860	892	28	879	907
銃 剣 道	11	371	382	6	383	389	8	401	409	9	296	305
ス ケ ー ト	12	36	48	14	44	58	3	56	59	2	41	43
な ぎ な た	59	101	160	41	109	150	57	93	150	33	95	128
ラ イ フ ル 射 撃	10	46	56	5	50	55	10	50	60	10	40	50
空 手 道	210	260	470	150	230	380	140	210	350	100	220	320
ア ー チェリ ー	5	63	68	1	56	57	3	51	54	0	50	50
ボ ウ リ ン グ	12	234	246	28	242	270	18	241	259	16	272	288
レ ス リ ン グ	10	30	40	20	27	47	26	35	61	30	25	55
カ ヌ ー	20	33	53	7	32	39	15	25	40	15	30	45
アイスホッケー	0	35	35	0	41	41	0	21	21	6	62	68
ゴ ル フ	0	1,595	1,595	0	1,595	1,595	23	1,714	1,737	22	256	278
そ の 他	2,035	4,493	6,528	2,009	4,532	6,541	2,087	4,532	6,619	2,170	5,059	7,229
合 計	19,136	26,332	45,468	18,303	26,566	44,869	17,761	26,232	43,993	18,398	24,774	43,172

* 県体育協会への登録人数

(平成8, 10, 12, 14年度愛媛県体育協会報告書)

愛媛県関係者のオリンピック出場状況

年	大会	氏名	競技	備考
1928	アムステルダム	鶴田 義行	200m平泳ぎ 1位	鹿児島県出身(s 23~61松山在住)
1932	ロサンゼルス	鶴田 義行	200m平泳ぎ 1位	鹿児島県出身(s 23~61松山在住)
"	"	武田 義孝	体操 団体5位	朝倉村出身 松山商 日体大
1936	ベルリン	武田 義孝	体操 団体9位	朝倉村出身 松山商 日体大
1952	ヘルシンキ	井上 治	陸上 5000m	大洲 中央大
"	"	白石 勇	重量挙げバンタム級	日新化学
1956	メルボルン	河野 昭	体操 団体2位 個人16位	宇和島中学 日体大教
"	"	吉村 昌弘	200m平泳ぎ 2位	宇和島東 早稲田大
"	"	和田 映子	400m自由形 400mリレー	御荘中 天理高校
1960	ローマ	和田 映子	400m自由形 400mリレー	御荘中 天理大
1964	東京	山下 治広	体操 団体1位 跳馬1位 鞍馬4位	宇和島東 日体大教
"	"	片山美佐子	陸上 やり投げ11位	上浮穴高 帝人松山
"	"	山田 宏臣	陸上 走幅跳 9位	御幸中 東急
"	"	浜田吉次郎	ボクシング ウェルター級	新田 近大
"	"	丸山 忠行	ボクシング スーパーヘビー級	御幸中 自衛隊体育学校
"	"	山内 正勝	漕艇 舵つきフォア	松山北 立教大
"	"	岡本 敬子	カヌー カヤックペア	川内中 大阪東第二高
1968	メキシコ	田口 信教	水泳 メドレーリレー5位	壬生川西中 尾道高
"	"	中野 皓司	水球 12位	大洲高 日本大
"	"	楠 成人	ライフル射撃	松山工業高 自衛隊体育学校
"	"	山田 宏臣	陸上 走幅跳	御幸中 東急
1972	ミュンヘン	田口 信教	100m平泳ぎ1位 200m平泳ぎ3位	壬生川西中 尾道高 広島商大
"	"	中野 皓司	水球	大洲高 黄桜酒造
1976	モントリオール	田口 信教	水泳 メドレーリレー8位	壬生川西中 尾道高 広島商大
"	"	門屋加寿子	バスケットボール 5位	聖カタリナ高 ユニチカ山崎
1984	ロサンゼルス	真鍋 和人	重量挙げ52kg級3位	新居浜工業高 中央大 一宮グループ
1988	ソウル	真鍋 和人	重量挙げ52kg級8位	新居浜工業高 中央大 一宮グループ
"	"	大塚 裕子	新体操	吉田中 松山東雲高 東女体大
"	"	小野 誠治	卓球	三瓶高 ヤマハ
1992	バルセロナ	真木 和	陸上 10,000m 12位	今治北高 ワコール
"	"	渡邊 高博	陸上 400m	新居浜東高 早稲田大
"	"	西山 一宇	野球 3位	NTT四国
1996	アトランタ	武田 大作	ボート シングルスカル 20位	港南中 附属農業高 愛大 ダイキ
"	"	佐伯 美香	バレーボール	南第二中 成安女子高 ユニチカ
"	"	真木 和	陸上 マラソン12位	今治北高 ワコール
"	"	森岡 茂	サッカー	八幡浜工業高 ガンバ大阪
2000	シドニー	武田 大作	ボート軽量級ダブルスカル 6位	港南中 附属農業高 愛大 ダイキ
"	"	佐伯 美香	ビーチバレーボール 4位	南第二中 成安女子高 ユニチカ ダイキ
"	"	清家 ちえ	ビーチバレーボール	菊間中 成安女子高 ユニチカ ダイキ
"	"	竹葉多重子	クレール射撃トラップ女子 16位	池田高 伊予三島市在住
"	"	沖原 佳典	野球 4位	城西中 西条高 亜細亜大 NTT東日本

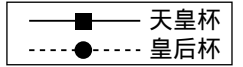
(オリンピック歴代日本代表選手データ JOC)

愛媛県関係者の世界大会出場状況（主なもの）

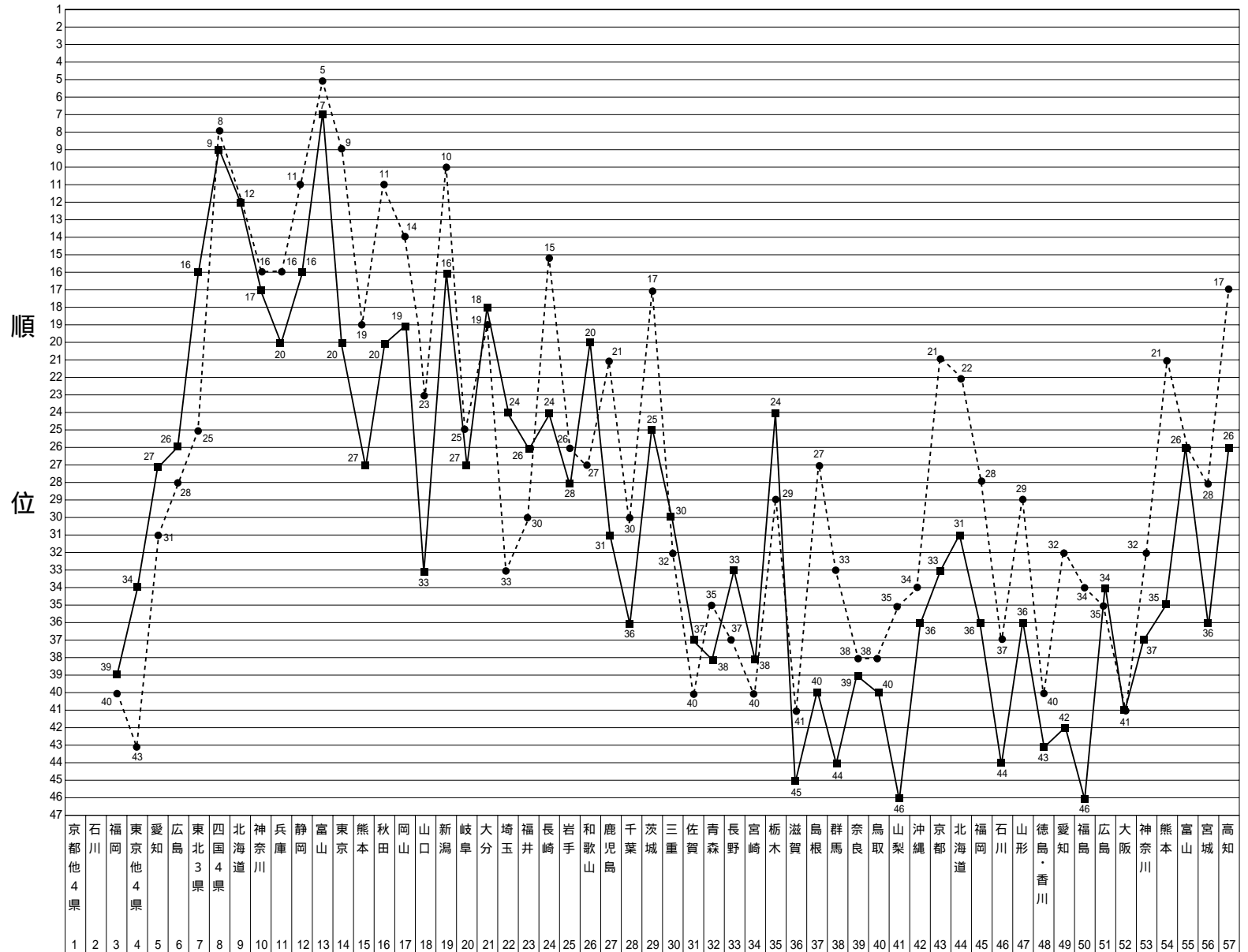
年	大会名	種目	氏名	成績	備考
1929	世界フリースロー大会	バスケットボール	服部 孝子	優勝	松山高女
1929	第13回世界体操選手権大会	団体・個人	河野 昭	団体2位	宇和島中学・日体大
1956	第23回卓球世界選手権	個人	山泉 和子	優勝	津島高・樟蔭女子大
1958	第14回体操世界選手権	団体総合	河野 昭	2位	日体大教
1959	第25回世界卓球選手権大会	団体・ダブルス	山泉 和子	団体・ダブルス優勝	津島高・樟蔭女子大・東レ
1961	第26回世界卓球選手権大会	団体	伊藤 和子	優勝	津島高・樟蔭女子大・東レ
1961	第4回世界ハンドボール選手権大会		宮原・村上	出場	新居浜工業高校・芝工大
1962	第15回体操世界選手権	団体総合・跳馬	山下 治広	団体優勝・跳馬2位	宇和島東・日体大
1963	第27回世界卓球選手権大会	団体・ダブルス	伊藤 和子	団体・ダブルス優勝	津島高・樟蔭女子大・東レ
1966	第16回体操世界選手権	団体総合・跳馬	山下 治広	団体2位・跳馬優勝	宇和島東・日体大
1969	第6回柔道世界選手権	軽中量級	河野 義光	2位	日大
1972	第3回ソフトボール世界選手権		丸 善 石油	6位	
1975	第8回ボウリング世界選手権	4人戦・5人戦	酒井美代子	4人戦優勝・5人戦優勝	伊予三島
1975	体操ソ連国際大会		白石 伸三	出場	日体大
1975	体操ソ連国際大会	鉄棒	久米 猛司	優勝	東海大
1976	第2回重量挙げ世界選手権	52kg級	真鍋 正司	スナッチ2位・トータル4位	中央大
1977	クレー射撃メキシコ国際大会	スキート級	高松 久	出場	日吉村
1978	第19回体操世界選手権	団体総合	白石 伸三	団体総合優勝	日体大
1978	柔道フランス国際大会	60kg級	浜田 初幸	3位	愛媛県警
1979	第35回卓球世界選手権	団体・シングルス	小野 誠治	団体3位・シングルス優勝	三瓶高・近大・日本楽器
1979	柔道ソ連国際大会	60kg級	浜田 初幸	2位	愛媛県警
1979	柔道キューバ国際大会	60kg級	浜田 初幸	優勝	愛媛県警
1980	柔道東ドイツ国際大会	60kg級	浅見三喜夫	優勝	新田高教
1981	第35回重量挙げ世界選手権	52kg級	真鍋 和人	3位	一宮グループ
1981	柔道ソ連国際大会	60kg級	浜田 初幸	3位	愛媛県警
1981	柔道ハンガリー国際大会	60kg級	浅見三喜夫	優勝	新田高教
1981	柔道チェコ国際大会	60kg級	浅見三喜夫	優勝	新田高教
1983	第37回重量挙げ世界選手権	52kg級	真鍋 和人	5位	一宮グループ
1983	柔道イタリア国際大会	団体	浅見三喜夫	2位	新田高教
1983	第37回卓球世界選手権	団体・個人	田村 友子	団体2位	済美高
1983	第37回卓球世界選手権	団体・個人	小野 誠治	出場	三瓶高・近大・日本楽器
1983	第11回新体操世界選手権大会		大塚 裕子	出場	東雲高校
1984	柔道アメリカ国際大会	60kg級	浅見三喜夫	優勝	新田高教
1987	陸上台湾国際大会	10,000m	兵頭 勝代	優勝	クワレ西条
1988	第7回剣道世界選手権		大城戸 功	優勝	愛媛県警
1988	柔道フランス国際大会	95kg級	村上 修司	3位	愛媛県警
1988	柔道イタリア国際大会	95kg級	村上 修司	2位	愛媛県警
1998	ボート世界選手権大会	軽量級ダブルスカル	武田 大作	8位	愛媛大学・ダイキ
1999	第2回なぎなた世界選手権		池見 敬子	優勝	東雲中高教
2001	柔道世界選手権大会	60kg級	徳野 和彦	3位	東海大・神奈川県警
2001	柔道世界選手権大会	無差別級	棟田 康幸	7位	明治大学
2001	第8回世界陸上選手権大会	女子マラソン	土佐 礼子	2位	松山商・松山大・三井海上
2001	ボート世界選手権	男子軽量級がしなレクオドルブル	矢野 彰男	3位	日体大・長命路ローイングクラブ
2001	ボート世界選手権	軽量級ダブルスカル	武田 大作	5位	愛媛大学・ダイキ
2002	クレー射撃ワールドカップ(W杯)ファイナル大会	女子トラップ	竹葉多恵子	優勝	愛媛県クレー射撃協会
2002	2002FIFAワールドカップサッカー大会		福西 崇史	出場	新居浜工業高・ジュビロ磐田

(写真で見る愛媛スポーツ史 愛媛県体育協会) (愛媛県スポーツ年鑑 愛媛県体育協会)

国民体育大会 天皇杯・皇后杯順位一覧表



	開催地	天皇杯順位	皇后杯順位
1	京都他4県		
2	石川		
3	福岡	39	40
4	東京他4県	34	43
5	愛知	27	31
6	広島	26	28
7	東北3県	16	25
8	四国4県	9	8
9	北海道	12	12
10	神奈川	17	16
11	兵庫	20	16
12	静岡	16	11
13	富山	7	5
14	東京	20	9
15	熊本	27	19
16	秋田	20	11
17	岡山	19	14
18	山口	33	23
19	新潟	16	10
20	岐阜	27	25
21	大分	18	19
22	埼玉	24	33
23	福井	26	30
24	長崎	24	15
25	岩手	28	26
26	和歌山	20	27
27	鹿児島	31	21
28	千葉	36	30
29	茨城	25	17
30	三重	30	32
31	佐賀	37	40
32	青森	38	35
33	長野	33	37
34	宮崎	38	40
35	栃木	24	29
36	滋賀	45	41
37	群馬	40	33
38	奈良	39	38
39	鳥取	40	38
40	山梨	46	46
41	北海道	31	22
42	福岡	36	28
43	石川	44	37
44	山形	36	29
45	徳島・香川	43	40
46	愛知	42	32
47	福島	46	34
48	徳島	34	34
49	愛知	35	35
50	福岡	34	35
51	大阪	41	41
52	神奈川	37	32
53	熊本	35	21
54	富山	26	26
55	宮城	36	28
56	高知	26	17
57	高知	26	17



京都他4県	石川	福岡	東京他4県	愛知	広島	東北3県	北海道	神奈川	兵庫	静岡	富山	東京	熊本	秋田	岡山	山口	新潟	岐阜	大分	埼玉	福井	長崎	岩手	和歌山	鹿児島	千葉	茨城	三重	佐賀	青森	長野	宮崎	栃木	滋賀	群馬	奈良	鳥取	山梨	沖縄	京都	北海道	福岡	石川	山形	徳島・香川	愛知	福島	広島	大阪	神奈川	熊本	富山	宮城	高知		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57

主な企業スポーツの状況（平成12年度～）

...年度

企業名	種目	主な出場大会(成績)	国体参加実績
伊予銀行	ソフトボール	第40回全日本実業団女子選手権大会（1回戦敗退） 第52回全日本総合女子選手権大会（2回戦敗退） 12年度女子ウエスタンリーグ（2位...2部昇格選抜大会出場） 日本女子リーグ2部入替選抜大会（2勝...3年ぶりに2部復帰） 日本リーグ2部優勝（H14年度より1部昇格） 第54回全日本総合女子選手権大会（1回戦敗退） 日本リーグ1部入替戦（2勝...1部残留）	出場
	テニス	第75回全日本選手権大会 第15回日本リーグ男子（13位） 第16回日本リーグ男子（15位） 第17回日本リーグ男子（参戦中） 第76回全日本選手権大会 第77回全日本選手権大会	2名出場 2名出場 (6位) 3名出場
三浦工業	なぎなた	第43回西日本選手権大会（2・3回戦で敗退） 第42回都道府県対抗なぎなた大会（5位） 第43回都道府県対抗なぎなた大会（試合競技優勝）	2名出場 2名出場 2名出場
ダイキ	弓道	第47回全日本勤労者選手権大会（準優勝） 全日本実業団大会（4年連続優勝） 全国遠的大会（優勝）（3位）	2名出場 (連続優勝) 2名出場
	ビーチバレー	第27回夏季オリンピック（2名出場）（4位） アジア選手権大会（優勝） 釜山アジア大会（3位）	
	ボート	第27回夏季オリンピック（軽量級ダブルスカル6位） 全日本選手権大会（シングルスカル優勝 6連覇） 朝日レガッタ（シングルスカル優勝 3年連続7回目） 第3回東アジア大会（シングルスカル優勝クォドルプル優勝） 釜山アジア大会（軽量級ダブルスカル優勝、エイト2位）	1名出場 (優勝)
帝人松山	バレーボール	第11回全日本都市対抗9人制優勝大会（1回戦で敗退） 全日本9人制実業団男子選手権大会（決勝2回戦で敗退）	女子6人制 1名出場
	バスケットボール	第49回四国実業団選手権大会	
東レ愛媛	バレーボール	全国社会人9人制バレーボール男子優勝大会（3位）	
	バスケットボール	第49回四国実業団選手権大会	3名出場
四国ガス	バドミントン	第50回全日本実業団選手権大会（4回戦で敗退） 第36回四国実業団選手権大会（優勝） 第51回全日本実業団選手権大会（4回戦で敗退） 第52回全日本実業団選手権大会（3回戦で敗退）	1名出場 2名出場
クラレ西条	バドミントン	第36回四国実業団選手権大会（3位）	
一宮グループ	レスリング	全日本レスリング選手権（グレコ85kg級優勝 4連覇中） 第3回東アジア大会（グレコ85kg級 優勝） 第15回アジア選手権大会（グレコ85kg級 優勝） 釜山アジア大会（グレコ84kg級優勝）	1名出場(優勝) 1名出場(2位) 1名出場(優勝)
日本食研	トライアスロン	平成13年1月部発足 2002日本男子ランキング9位、13位、17位、20位	
愛媛銀行	陸上競技	愛媛駅伝競走（一本松-宇和島、松山-今治 優勝） （一本松-宇和島優勝）	
いよてつ高島屋	綱引き	全日本選手権 3位	

（平成14年度保健スポーツ課調査）

クラブチームの活動状況

ク ラ ブ 名	活 動 状 況
<p>松山フェニックス (野 球)</p>	<p>NTT四国野球部を前身に、平成12年1月発足</p> <p>H13.3/17～ 第49回春季四国大会 1回戦 対徳島クラブ(徳島) 14 - 8 決勝進出 決 勝 対 四 国 銀 行 (高知) 16 - 18 準優勝</p> <p>H13.4/7～ 第31回全国社会人野球四国大会 (全国より18チーム参加) 1回戦 対国際リゾート専門学校(徳島) 6 - 3 2回戦進出 2回戦 対 N T T 西 日 本 (大阪) 4 - 9 敗 退</p> <p>H13.9/8～ 第28回社会人野球日本選手権大会四国予選 1回戦 対四国銀行(高知) 8 - 2 決勝進出 決 勝 対 J R 四 国 (香川) 5 - 0 優 勝 (10月6日から大阪ドームで開催される日本選手権に出場)</p> <p>H13.10/6～ 第28回社会人野球日本選手権大会 1回戦 対 J R 東 海 (愛知) 4 - 3 2回戦進出 2回戦 対三菱重工長崎(長崎) 7 - 23 敗 退 (7回コールドゲーム)</p> <p>H14.7/2 第73回都市対抗野球大会四国予選 決 勝 対 四 国 銀 行 (高知) 0 - 4 敗退</p> <p>H14.9/21 第29回社会人日本選手四国予選 1回戦 対 四 国 銀 行 (高知) 5 - 8 敗退</p>
<p>愛 媛 F C (サッカー)</p>	<p>H13.1/25 日本フットボールリーグ(JFL)に昇格</p> <p><リーグ戦 H13最終成績> 9勝6分け15敗 16チーム中12位</p> <p>H13.10/18<宮城国体> 準優勝(愛媛FCの単独チームで参加)</p> <p>H14.9/24<高知国体> 3 位(愛媛FCの単独チームで参加)</p> <p><リーグ戦 H14最終成績> 8勝4分5敗 18チーム中6位 (2位以内:J2昇格)</p>

4 ジュニアスポーツの状況

運動部活動の状況（平成14年度）

設置状況（男子）

	設置校数	設置率	設置部数	1校あたり	部員数	入部率
中学校	149(156)	98.7(100)	868(905)	5.8(5.8)	19,626(23,348)	83.5(83.4)
高等学校	57(57)	100(100)	617(622)	10.8(10.9)	11,378(11,580)	60.2(53.2)

設置状況（女子）

	設置校数	設置率	設置部数	1校あたり	部員数	入部率
中学校	149(156)	98.7(100)	773(793)	5.2(5.1)	13,684(16,527)	59.9(61.3)
高等学校	57(57)	100(100)	483(473)	8.5(8.3)	6,444(7,068)	33.4(33.4)

（ ）平成9年度の数字

種目別部員数（中学男子）

	部活動名	H14	H9
1	野球	4,195	4,397
2	ソフトテニス	3,477	3,210
3	サッカー	2,787	3,863
4	卓球	2,513	3,052
5	バスケット	1,840	2,931
6	バレーボール	1,324	1,833
7	剣道	1,035	1,028
8	陸上	865	1,086
9	柔道	583	676
10	水泳	409	530
11	バドミントン	258	247
12	ソフトボール	127	247
13	ラグビー	83	69
14	ハンドボール	59	48
15	相撲	34	35
16	器械体操	13	37
17	その他	24	59

種目別部員数（高校男子）

	部活動名	H14	H9
1	野球	1,586	1,407
2	サッカー	1,744	1,899
3	バスケット	1,007	1,234
4	テニス	904	784
5	バレーボール	694	792
6	卓球	753	693
7	ソフトテニス	692	623
8	陸上	695	703
9	弓道	566	465
10	剣道	402	441
11	ハンドボール	395	498
12	バドミントン	342	340
13	柔道	306	377
14	ラグビー	296	298
15	水泳	200	221
16	ソフトボール	197	212
17	登山	135	201
18	空手	71	28
19	ボート	89	105
20	体操	17	23
21	軟式野球	42	86
22	レスリング	30	0
23	ウエイトリフティング	19	10
24	ゴルフ	25	0
25	相撲	19	27
26	ホッケー	55	34
27	スキー	23	11
28	ボクシング	24	21
29	カッター	16	0
30	ダンス	6	1
31	馬術	11	5
32	自転車	9	3
33	少林寺	3	14
34	カヌー	5	17
35	新体操	0	7

種目別部員数（高校女子）

	部活動名	H14	H9
1	バレーボール	821	991
2	弓道	714	573
3	バスケット	641	754
4	ソフトテニス	589	717
5	バドミントン	521	484
6	テニス	505	617
7	陸上	413	471
8	ダンス	435	465
9	卓球	314	443
10	ソフトボール	325	337
11	ハンドボール	298	279
12	剣道	266	279
13	水泳	152	251
14	サッカー	102	61
15	柔道	68	103
16	ホッケー	59	69
17	ボート	57	60
18	登山	29	45
19	空手	33	13
20	なぎなた	17	13
21	体操	21	25
22	チアリーダー	14	0
23	フェンシング	4	0
24	スキー	3	0
25	馬術	4	3
26	新体操	0	4
27	カヌー	2	11
28	ウエイトリフティング	5	0

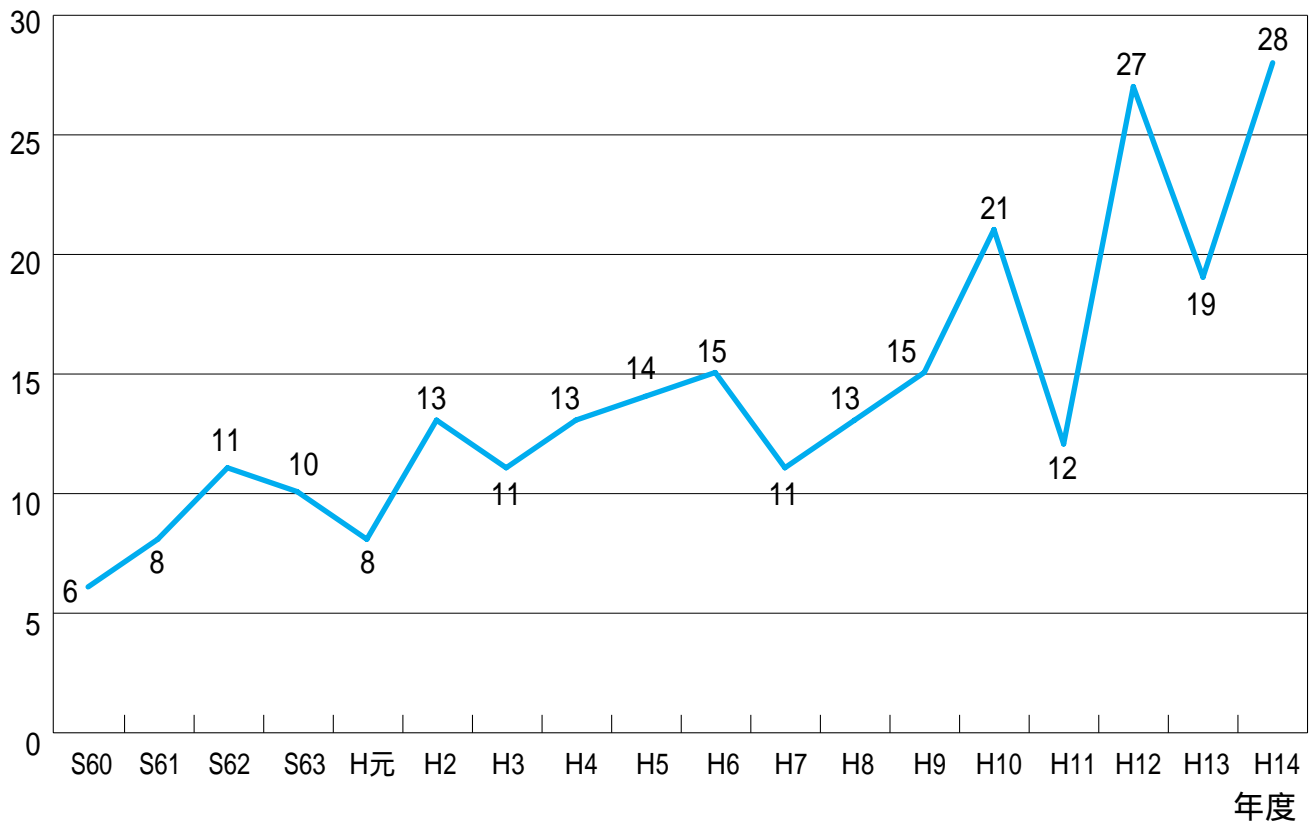
種目別部員数（中学女子）

	部活動名	H14	H9
1	ソフトテニス	3,413	4,026
2	バレーボール	2,788	3,398
3	卓球	1,981	2,357
4	バスケット	2,012	2,176
5	陸上	862	1,036
6	剣道	734	787
7	ソフトボール	724	1,362
8	バドミントン	427	369
9	水泳	341	587
10	柔道	179	152
11	新体操	76	64
12	器械体操	52	99
13	ハンドボール	47	62
14	その他	48	52

（平成9・14年保健スポーツ課調査
公立学校のデータ）

入賞件数

全国高校総体（インターハイ）入賞件数（8位以内）



優勝チーム・個人（平成6年度～）

平成6年度	陸上ハンマー投げ男（今治明德） ボクシング（新田）	2
平成7年度	ボクシング（新田）	1
平成8年度	なぎなた団体（北条）なぎなた個人（北条）陸上やり投げ男（今治明德）	3
平成9年度	陸上やり投げ男（今治明德） 陸上円盤投げ男（今治明德）	2
平成10年度	陸上三段跳び男（松山北） 陸上円盤投げ女（今治明德） 柔道個人男（新田） ボートシングルスカル女（今治西）	4
平成11年度	なし	0
平成12年度	ボートダブルスカル女（今治西） 弓道個人女（松山北）	2
平成13年度	ボート舵付きクオドルプル男（宇和島東） ボート舵付きクオドルプル女（宇和島東）	2
平成14年度	ボート舵付きクオドルプル女（宇和島東） レスリング個人（北条） 自転車個人（松山聖陵） 柔道個人（新田） 水泳個人（新居浜西）	5

一回戦突破率

平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
25.3%	32.3%	31.6%	34.1%

スポーツ少年団登録人数

14年度 順位	種 目	男 子				女 子				全 体			
		人 数		シェア (%)		人 数		シェア (%)		人 数		シェア (%)	
		14年度	9年度	14年度	9年度	14年度	9年度	14年度	9年度	14年度	9年度	14年度	9年度
1	複 合 種 目	3,341	4,512	25.8	32.6	1,808	2,550	14.0	18.4	5,149	7,062	39.8	51.0
2	剣 道	1,050	1,162	8.1	8.4	471	426	3.6	3.1	1,521	1,588	11.8	11.5
3	ソフトボール	1,383	962	10.7	6.9	44	22	0.3	0.2	1,427	984	11.0	7.1
4	サ ッ カ ー	1,294	1,356	10.0	9.8	25	13	0.2	0.1	1,319	1,369	10.2	9.9
5	バスケットボール	252	316	1.9	2.3	775	836	6.0	6.0	1,027	1,152	7.9	8.3
6	軟 式 野 球	797	489	6.2	3.5	13	5	0.1	0.0	810	494	6.3	3.6
7	バレーボール	35	0	0.3	0.0	582	354	4.5	2.6	617	354	4.8	2.6
8	柔 道	189	130	1.5	0.9	52	49	0.4	0.4	241	179	1.9	1.3
9	空 手 道	122	110	0.9	0.8	39	16	0.3	0.1	161	126	1.2	0.9
10	水 泳	64	55	0.5	0.4	66	74	0.5	0.5	130	129	1.0	0.9
11	ソフトテニス	48	20	0.4	0.1	70	34	0.5	0.2	118	54	0.9	0.4
12	少林寺拳法	97	0	0.7	0.0	11	0	0.1	0.0	108	0	0.8	0.0
13	バドミントン	26	10	0.2	0.1	69	33	0.5	0.2	95	43	0.7	0.3
14	卓 球	41	42	0.3	0.3	45	30	0.3	0.2	86	72	0.7	0.5
15	ラグビーフットボール	40	0	0.3	0.0	1	0	0.0	0.0	41	0	0.3	0.0
16	なぎなた	3	0	0.0	0.0	13	18	0.1	0.1	16	18	0.1	0.1
17	合 気 道	13	23	0.1	0.2	2	8	0.0	0.1	15	31	0.1	0.2
18	陸 上	8	16	0.1	0.1	6	21	0.0	0.2	14	37	0.1	0.3
19	相 撲	13	0	0.1	0.0	0	0	0.0	0.0	13	0	0.1	0.0
20	そ の 他	1	0	0.0	0.0	9	0	0.1	0.0	10	0	0.1	0.0
	拳 法	0	89	0.0	0.6	0	12	0.0	0.1	0	101	0.0	0.7
	アイスホッケー	10	23	0.1	0.2	2	20	0.0	0.1	12	43	0.1	0.3
	リーダー会等	7	6	0.1	0.0	7	3	0.1	0.0	14	9	0.1	0.1
	計	8,834	9,321	68.2	67.3	4,110	4,524	31.8	32.7	12,944	13,845	100.0	100.0

(平成9・14年度スポーツ少年団育成事業報告書) (財団法人日本体育協会) (日本スポーツ少年団)

県総合体育大会参加校（種目別）の推移

（１）中学男子

分類			H9	H10	H11	H12	H13	H14	増減
団体	1	軟式野球	126	126	125	126	120	124	- 2
	2	サッカー	91	91	91	91	92	91	0
	3	バスケットボール	81	81	82	79	80	78	- 3
	4	バレーボール	84	80	78	76	75	75	- 9
	5	ソフトボール	10	10	8	7	8	6	- 4
	6	ラグビー	5	5	4	4	4	4	- 1
	7	ハンドボール	4	5	4	3	3	2	- 2
		計	401	398	392	386	382	380	- 21
個人	1	陸上	139	142	144	142	145	141	2
	2	卓球	117	113	117	110	108	108	- 9
	3	ソフトテニス	100	101	101	99	99	100	0
	4	水泳	91	91	94	100	97	88	- 3
	5	剣道	91	93	90	91	92	89	- 2
	6	柔道	56	55	65	64	59	61	5
	7	相撲	23	22	24	23	23	26	3
	8	バドミントン	10	10	18	16	18	20	10
	9	体操	6	6	11	9	12	13	7
		計	633	633	664	654	653	646	13

（２）中学女子

分類			H9	H10	H11	H12	H13	H14	増減
団体	1	バレーボール	135	133	132	133	127	126	- 9
	2	バスケットボール	94	96	96	96	95	96	2
	3	ソフトボール	65	58	51	47	39	38	- 27
	4	ハンドボール	5	5	2	3	2	3	- 2
		計	299	292	281	279	263	263	- 36
個人	1	陸上	139	144	142	141	143	138	- 1
	2	ソフトテニス	119	119	121	119	116	117	- 2
	3	卓球	105	102	108	103	101	103	- 2
	4	水泳	139	97	92	96	95	89	- 50
	5	剣道	74	75	87	85	85	81	7
	6	柔道	29	27	31	34	32	38	9
	7	バドミントン	14	13	18	20	21	21	7
	8	新体操	6	4	18	18	18	27	21
	9	体操	4	5	10	21	14	17	13
		計	629	586	627	637	625	631	2

分類欄の「団体」は、個人の部の種目を持たない部。
「増減」の欄は、平成14年度と平成9年度の参加校数の増減。

(3) 高校男子

分類			H9	H10	H11	H12	H13	H14	増減
団体	1	サッカー	53	54	54	54	53	52	-1
	2	バスケット	53	53	52	53	48	48	-5
	3	バレーボール	48	48	48	45	41	43	-5
	4	ハンドボール	20	20	19	18	19	19	-1
	5	ラグビー	18	18	17	17	17	17	-1
	6	登山	15	13	14	10	12	13	-2
	7	ソフトボール	11	11	10	10	10	10	-1
	8	軟式野球	4	4	5	4	4	4	0
	9	創作ダンス	0	1	1	0	3	4	4
		計	222	222	220	211	207	210	-12
個人	1	剣道	50	48	46	48	48	50	0
	2	陸上	47	48	45	48	45	47	0
	3	柔道	40	42	40	42	42	40	0
	4	テニス	35	38	38	37	40	37	2
	5	卓球	35	35	36	36	36	40	5
	6	水泳	35	30	30	30	33	35	0
	7	ソフトテニス	37	37	36	36	37	36	-1
	8	弓道	32	32	32	30	30	30	-2
	9	空手道	18	18	22	22	21	18	0
	10	バドミントン	20	19	19	21	19	21	1
	11	ボクシング	4	6	5	7	7	7	3
	12	ボート	9	9	9	4	5	7	-2
	13	体操	6	5	3	4	4	5	-1
	14	相撲	5	5	5	5	4	5	0
	15	自転車	3	2	3	3	3	3	0
	16	ウエイトリフティング	2	2	2	2	2	2	0
	17	新体操	1	1	1	1	0	0	-1
	計	379	377	372	376	376	383	4	

ボートは、シェルフォア参加数

分類欄の「団体」は、個人の部の種目を持たない部。

「増減」の欄は、平成14年度と平成9年度の参加校数の増減。

(4) 高校女子

分類			H9	H10	H11	H12	H13	H14	増減
団体	1	バレーボール	52	52	52	50	47	47	-5
	2	バスケット	50	47	46	47	44	43	-7
	3	ソフトボール	25	25	24	25	24	23	-2
	4	創作ダンス	22	21	22	24	23	23	1
	5	ハンドボール	16	15	15	15	14	14	-2
	6	サッカー	4	4	4	5	5	5	1
	7	登山	4	6	4	5	5	5	1
	8	ホッケー	2	2	2	2	2	2	0
		計		175	172	169	173	164	162
個人	1	陸上	38	38	39	43	43	43	5
	2	剣道	37	38	41	37	36	36	-1
	3	卓球	35	35	34	32	35	37	2
	4	水泳	35	31	26	26	33	29	-6
	5	ソフトテニス	41	41	42	40	41	42	1
	6	弓道	33	33	33	33	33	33	0
	7	テニス	35	33	33	32	32	33	-2
	8	バドミントン	21	23	20	26	25	27	6
	9	柔道	27	26	24	20	21	23	-4
	10	空手道	8	8	9	14	12	10	2
	11	なぎなた	5	7	7	8	5	4	-1
	12	ボート	5	5	4	4	3	4	-1
	13	体操	6	5	5	3	2	5	-1
	14	新体操	3	2	2	2	2	3	0
	計		329	325	319	320	323	329	0

ボートは、シェルフォア参加数

分類欄の「団体」は、個人の部の種目を持たない部

「増減」の欄は、平成14年度と平成9年度の参加校数の増減

県内球技場の国体基準適合状況

管内別	市町村名	施設名	開設	縦(m)	横(m)	広さ(m ²)	国体基準適合状況					備考
							ラグビー	サッカー	ホッケー	ソフトボール	アーチェリー	
西条	川之江市	市民総合運動場	S.43	121	119	19,636		1	1	1		
	川之江市	向山公園グラウンド	S.54	74	74	4,299				1		扇場(ソフトグラウンド)
	川之江市	埋立グラウンド	S.56	98	84	8,232				1		
	川之江市	東部グラウンド	H.12	74	64	5,472				1		
	川之江市	浜公園多目的広場	H.6	174	101	17,574		1	1	1	1	
	川之江市	浜公園サブグラウンド	H.12	69	69	3,792				1		扇場(ソフトグラウンド)
	伊予三島市	スカイフィールド富郷	H.13	125	72	18,850	3	3	3		3	芝3 サバA135×80、B110×65
	伊予三島市	伊予三島運動公園多目的グラウンド	S.63	152	186	28,272	1	1	1	1	1	
	伊予三島市	寒川グラウンド	S.57	90	80	7,200				1		
	土居町	やまじ風公園グラウンド	H.6	170	140	7,200	1	1	1	1	1	芝1
	新居浜市	市営サッカー場	H.11	125	178	22,220	2	2	2		1	芝2
	新居浜市	山根市民グラウンド	S.49	135	110	14,850	1	1	1	1		
	新居浜市	マリノパーク新居浜多目的グラウンド	H.10	125	78	9,750				1		
	西条市	市民公園運動広場	S.46	86	82	10,730				1		
	西条市	西部公園運動広場	S.53	100	112	12,440				1		
	西条市	石井記念公園運動広場	H.3	68	118	7,660				1	1	
	西条市	加茂川河川敷多目的広場	H.5	79	98	9,944				1		64×105=7,397
	東予市	東予市運動公園球技場	S.61	110	80	8,800				1	1	
	東予市	東予市運動公園多目的広場	H.3	200	100	20,000	1	1	1	1	1	
	小松町	石根ふれあい公園	H.6	90	80	8,850				1		
小松町	小松中央公園	S.57	110	70	9,000				1	1		
丹原町	丹原町総合公園	H.1	110	70	8,000		1	1	1	1		
小計							9	12	12	20	12	
今治	今治市	レクリエーション広場	S.46	130	137	16,500		1	1	1	1	
	玉川町	玉川総合公園	H.1	80	150	15,102		1	1	1	1	
	吉海町	みどり与健康のひろば	S.59	130	136	18,000		1	1	1	1	
	宮窪町	宮窪町石文化運動公園	H.4	186	105	16,800				1	1	
	大三島町	緑の村運動公園	S.55	100	100	30,000				1		
	弓削町	佐島農村運動公園ソフトボール球場	S.61	75	75	12,383				1	1	
	弓削町	鎌田運動広場	S.59	81	81	8,863				1	1	
	小計							0	3	3	7	6
松山	松山市	県総合運動公園球技場	S.55	154	95	14,127	1	1	1		1	芝1
	松山市	県総合運動公園多目的広場	S.55	140	95	12,320				1	1	
	松山市	重信川ソフトボール広場	S.53	60	400	22,409				1	1	
	松山市	松山市中央公園運動広場	H.13	153	115	17,590	1	1	1	1	1	
	松山市	第一市民運動広場	S.58	100	170	20,693	1	1	1	1	1	
	松山市	第二市民運動広場	S.58	100	80	11,916		1	1	1		
	北条市	北条運動公園グラウンド	S.53	150	100	11,000		1	1	1		芝1
	北条市	文化の森公園グラウンド	H.1	75	135	14,968				1	1	
	重信町	緑地公園多目的広場	S.59	100	65	6,000				1		
	重信町	重信町総合公園	H.11	100	120	11,000		1	1	1	1	
	川内町	町民運動場	H.13	90	110	10,000				1	1	
	砥部町	砥部町総合公園	H.5	150	90	13,500		1	1	1	1	
	中山町	町民運動場	S.50	120	110	10,000		1	1	1	1	
	双海町	ふたみ潮風ふれあい公園	H.6	120	90	10,800		1	1	1	1	
	双海町	しもなだ運動公園	H.11	120	85	10,200		1	1	1	1	
	久万町	久万高原ラグビー場	H.3	140	80	11,200	1	1	1	1	1	芝1 サバ110×58(芝)
	久万町	久万公園	S.56	135	85	14,415	1	1	1	1	1	
	美川村	山村広場多目的広場	S.62	100	70	8,500				1		
小田町	小田町城の台公園	H.12	93	93	12,300				1		扇状センター120,両翼93	
小計							5	12	12	17	14	
八幡浜	大洲市	徳森公園多目的グラウンド	H.4	125	103	12,900		1	1	1	1	
	大洲市	河川敷グラウンド	S.58	-	-	15,112				1	1	河川敷のため計測不能
	大洲市	河川敷多目的グラウンド	H.7	240	55	21,160				1	1	
	肱川町	町民運動場	S.49	80	85	6,955				1		
	肱川町	共楽園グラウンド	S.53	70	80	1,962				1		
	内子町	内子運動公園グラウンド	S.52	120	80	10,000		1	1	1	1	芝1
	八幡浜市	市民スポーツパーク	H.10	160	130	20,837		1	1	1	1	楯元ソフト3面
	八幡浜市	王子の森公園ソフトボール場	S.50	72	62	5,090				1		両翼62m、センター72m
	伊方町	伊方町民グラウンド	H.8	110	220	22,000				1	1	
	宇和町	宇和運動公園	S.53	130	85	11,050				1	1	
野村町	野村町運動公園	S.61	92	113	12,044				1	1		
城川町	城川町総合運動公園	S.60	176	104	14,670		1	1	1	1		
小計							0	4	4	12	9	
宇和島	宇和島市	宮下ふれあい広場	H.5	88	110	13,891				1	1	両翼88m、センター110m
	三間町	運動公園多目的広場	H.4	100	80	12,000				1		
	津島町	南レク津島プレーランド多目的広場	H.7	180	80	17,800	1	1	1	1	1	テニスコート12面
	松野町	松丸スポーツ広場	S.60	90	70	6,300				1		
	御荘町	南レク御荘公園	S.56	100	100	10,700		1	1	1		
	城辺町	南レク城辺公園	H.4	193	108	17,969		1	1	1	1	球技場68×105=9,000
	一本松町	あけぼのグラウンド	S.61	120	90	11,800		1	1	1	1	
	一本松町	町民グラウンド	S.53	110	80	10,780				1	1	
小計							1	4	4	8	5	
合計							15	35	35	64	46	

県内野球場の国体基準適合状況

管 内 別	市 町 村 名	施 設 名	開 設	施 設 内 用	国体基準適合状況	
					高 校 野 球	軟 式 野 球
					両翼100m以上、 中堅120m以上 が望ましい。	両翼90m以上、 中堅110m以上 が望ましい。
					(3)	(7)
西 条	川之江市	市 民 野 球 場	H.4	両翼92m、中堅120m	1	1
	伊予三島市	伊予三島運動公園野球場	S.57	両翼92m、中堅120m	1	1
	新居浜市	市 営 野 球 場	S.60	両翼91m、中堅118m	1	1
	西 条 市	西条運動公園ひうち球場	H.3	両翼92m、中堅120m	1	1
	西 条 市	西 部 公 園 運 動 場	S.53	両翼100m、中堅100m	×	×
	東 予 市	東予市運動公園野球場	H.7	両翼97.6m、中堅122m	1	1
	小 計				5	5
今 治	今 治 市	市 営 球 場	S.27	両翼91.4m、中堅115.8m	1	1
	波 方 町	波 方 公 園	S.49	両翼95m、中堅120m	×	1
	宮 窪 町	宮窪町石文化運動公園野球場	H.4	両翼91m、中堅113m	×	1
	生 名 村	村民グラウンド野球場	S.52	両翼90m、中堅120m	×	1
	岩 城 村	総合運動場野球場	S.49	両翼91m、中堅100m	×	×
	小 計				1	4
松 山	松 山 市	松 山 市 中 央 公 園	H.12	両翼99.1m、中堅122m	1	1
	松 山 市	松山市中央公園(サブ球場 予定)	H.15	両翼99.1m、中堅122m	1	1
	伊 予 市	伊 予 市 民 球 場	H.6	両翼95m、中堅115m	1	1
	小 田 町	小 田 町 城 の 台 公 園	H.12	両翼93m、中堅120m	1	1
	砥 部 町	田 ノ 浦 町 民 広 場	S.63	両翼92m、中堅110m	×	1
	小 計				4	5
八 幡 浜	大 洲 市	八幡浜・大洲地区運動公園	S.56	両翼91m、中堅120m	1	1
	内 子 町	大洲地区内子運動公園野球場	S.52	両翼91m、中堅120m	1	1
	瀬 戸 町	瀬 戸 球 場	S.63	両翼87m、中堅98m	×	×
	宇 和 町	宇 和 球 場	S.40	両翼91m、中堅120m	1	1
	野 村 町	野 村 町 運 動 公 園	S.61	両翼92m、中堅120m	1	1
	小 計				4	4
宇 和 島	宇和島市	丸 山 公 園 野 球 場	S.49	両翼91m、中堅120m	1	1
	宇和島市	宮下ふれあい広場	H.5	両翼88m、中堅110m	×	×
	吉 田 町	吉 田 球 場	S.51	両翼91m、中堅120m	1	1
	城 辺 町	南レク城辺公園	S.56	両翼93m、中堅117m	1	1
	小 計				3	3
合 計					17	21

中・四国各県の公立スポーツ施設

	愛媛県	香川県	徳島県	高知県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	各県平均
陸上競技場	11 (1) [0.02]	6 (2) [0.06]	7 (2) [0.08]	6 (2) [0.07]	6 (1) [0.1]	17 (1) [0.2]	15 (2) [0.08]	14 (2) [0.05]	8 (1) [0.05]	9.9 0.09
野球場	24 (1) [0.16]	34 (3) [0.33]	21 (3) [0.25]	10 (2) [0.12]	34 (1) [0.55]	21 (1) [0.27]	28 (3) [0.14]	25 (1) [0.09]	25 (0) [0.16]	25.7 0.24
球技場	100 (6) [0.65]	54 (5) [0.53]	37 (7) [0.44]	75 (6) [0.92]	111 (6) [1.81]	154 (2) [2.0]	29 (3) [0.15]	100 (3) [0.35]	168 (6) [1.08]	91.0 0.9
体育館	68 (2) [0.45]	83 (5) [0.81]	37 (5) [0.44]	52 (8) [0.64]	160 (5) [2.06]	109 (3) [1.14]	24 (3) [0.12]	65 (3) [0.23]	120 (8) [0.77]	81.3 0.78
プール	44 (2) [0.29]	39 (3) [0.38]	13 (2) [0.16]	21 (5) [0.26]	64 (2) [1.04]	52 (1) [0.67]	18 (2) [0.09]	57 (1) [0.20]	47 (4) [0.30]	38.9 0.39
テニス	67 (5) [0.44]	49 (1) [0.48]	28 (5) [0.34]	37 (4) [0.45]	60 (6) [0.98]	76 (2) [0.99]	42 (2) [0.22]	74 (1) [0.26]	65 (2) [0.42]	53.9 0.52
武道館(場)	29 (1) [0.18]	30 (2) [0.29]	9 (2) [0.11]	11 (1) [0.13]	28 (3) [0.46]	14 (3) [0.18]	16 (3) [0.08]	15 (1) [0.05]	30 (1) [0.19]	19.1 0.19
弓道場	8 (1) [0.05]	3 (2) [0.03]	2 (2) [0.02]	6 (1) [0.07]	3 (1) [0.05]	9 (1) [0.12]	8 (1) [0.04]	4 (0) [0.01]	14 (2) [0.09]	6.1 0.05
相撲場	7 (1) [0.05]	0 (0) [0]	3 (2) [0.04]	12 (1) [0.15]	5 (0) [0.08]	12 (1) [0.16]	3 (0) [0.02]	1 (0) [0.003]	3 (0) [0.02]	4.9 0.06
射撃場	0 (0) [0]	0 (0) [0]	2 (1) [0.02]	2 (1) [0.02]	5 (1) [0.08]	2 (0) [0.03]	0 (0) [0]	0 (0) [0]	0 (0) [0]	1.4 0.14
アーチェリー場	2 (0) [0.01]	1 (0) [0.009]	1 (0) [0.01]	1 (1) [0.01]	2 (0) [0.03]	2 (0) [0.03]	0 (0) [0]	1 (0) [0.003]	8 (0) [0.05]	1.0 0.01
その他	ボート2 重量挙げ 練習場1	ヨット1 レスリング1	ホッケー1 卓球場1 自転車1	ボート1 カヌー2 ヨット1		サッカー1 馬術場1 カヌー1 ヨット1	重量挙げ 練習場1 ヨット1	ラグビー1	ボート4 卓球場1	

1 ()内は県立施設で内数

[]内は施設に対する人口率(施設数/各県人口×10,000)

2 徳島県、岡山県は日本体育施設協会調べ、他は各県資料による。

新 武 道 館 の 概 要

- 1 **建設場所** 松山中央公園（松山市市坪西町）内
- 2 **敷地面積** 26,485.18m²
 - ┌ 建物部分：19,894.41m²
 - └ 駐車場部分：6,590.77m²
- 3 **構造** 木造一部鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階
- 4 **延床面積** 15,893.62m²
 - ┌ 地下1階：95.72m²
 - └ 1階：10,167.63m²
 - └ 2階：5,630.27m²
- 5 **施設概要**
 - (1) 主道場 5,095m² 柔道場又は剣道場が8面設置可能
フロア全面の多目的利用可能
 - (2) 柔道場 1,279m² 柔道場3面を常設
 - (3) 剣道場 1,279m² 剣道場3面を常設
 - (4) 副道場 885m² 各種武道場2面を常設
なぎなた、空手道、合気道、少林寺拳法、
銃剣道等の試合場とする。
 - (5) トレーニング室 504m² 各種トレーニング機器を設置
 - (6) 管理共用部分 6,852m² 事務室、廊下等
 - (7) 収容人員 常設3,620席
 - ┌ 主道場：2,932席（内車椅子席36席）
 - ・ フロアに約3,600席の臨時席設置可能
 - ・ 約1,000席のロールバックチェアを設置
 - └ 副道場：132席（内車椅子席 2席）
 - └ 柔道場：278席（内車椅子席 4席）
 - └ 剣道場：278席（内車椅子席 4席）
 - (8) 駐車場 専用駐車場約220台（内身障者用6台 大型バス専用5台）
 - (9) その他
 - ・ 県内産木材及び県産品（菊間瓦・大島石・砥部焼・絹製品・紙製品）を可能な限り活用する。
 - ・ 大型映像表示設備と柔道用床転換システム（主道場）を導入する。
- 6 **事業期間** 平成12～15年度
- 7 **開館予定** 平成15年10月

学校体育施設の開放状況

区 分		屋外運動場			水泳プール(屋外)		水泳プール(屋内)		体育館		武道場		クラブハウス	
		設置校数 (A)	開放校数 (B)	夜間照明 設置校数	設置校数 (A)	開放校数 (B)	設置校数 (A)	開放校数 (B)	設置校数 (A)	開放校数 (B)	設置校数 (A)	開放校数 (B)	クラブハウス (A型)	クラブハウス (B型)
小 学 校	本 校	372	311	219	321	64			352	340			3	16
	分 校	4	4	1	1				2	2				
	計	376	315	220	322	64			354	342			3	16
中 学 校	本 校	144	126	104	122	18			141	137	84	44	5	5
	分 校	1			1				2	1				
	計	145	126	104	123	18			143	138	84	44	5	5
高 等 学 校	本 校	55	28	28	40	3			55	25	55	7		
	分 校	5							2		5			
	計	60	28	28	40	3			57	25	60	7		
計	本 校	571	465	351	483	85			548	502	139	51	8	21
	分 校	10	4	1	2				6	3	5			
	計	581	469	352	485	85			554	505	144	51	8	21

H.14.6 学校体育施設設置状況調査による。

企業スポーツ施設の開放状況

1 **調査時期** 平成14年7月5日(金)～平成14年7月19日(金)

2 **調査基準日** 平成14年6月1日現在

3 **調査対象事業所**

- ・従業員200人以上の事業所
- ・「愛媛県社会人スポーツ推進協議会」に参画している事業所

総数 288事業所

4 **回答事業所数** 186 (回答率64.6%)

5 **回答結果**

(1) 施設所有事業所数 44 (回答事業所の23.7%)

- ・所有している施設を全て開放している事業所 23
- ・所有している施設の一部を開放している事業所 3
- ・所有している施設を全て開放していない事業所 18

(2) 施設別開放状況 (設置数順)

施設名	設置数	開放数	開放率(%)
テニスコート	31	19	61.3
多目的運動場	13	8	61.5
野球場・ソフトボール場	11	9	81.8
体育館	10	8	80.0
トレーニング場	4	0	0.0
武道場	2	1	50.0
屋外水泳プール	2	2	100.0
屋内水泳プール	1	0	0.0
その他	7	2	28.6
合計	81	49	60.5

(3) 施設を一般開放している理由 (回答総数50 (回答事業所26 複数回答あり))

- ・スポーツを通じた地域社会への貢献 回答数21 (42.0%)
- ・地域社会や競技者からの要望への対応 回答数17 (34.0%)
- ・施設の有効活用 回答数12 (24.0%)

(4) 開放施設に係る使用料の徴収状況 (回答総数26 (回答事業所26))

- ・徴収していない 回答数15 (57.7%)
- ・徴収している 回答数11 (42.3%)

(5) 施設の開放頻度 (回答総数26 (回答事業所26))

- ・要望があれば常に開放 回答数 13 (50.0%)
- ・従業員の使用に支障のない範囲 回答数 6 (23.1%)
- ・事業所の休日 回答数 2 (7.7%)
- ・週1回程度日を決めて開放 回答数 1 (3.8%)
- ・その他 回答数 4 (15.4%)

(6) 施設を一般開放していない理由(回答総数27(回答事業所21 複数回答あり))

- ・福利厚生施設のため、一般開放は考えていない。 回答数 8 (29.7%)
- ・施設管理上、部外者の立ち入りを制限している。 回答数 6 (22.2%)
- ・営業用施設である。 回答数 3 (11.1%)
- ・社内運動部等が専ら使用しており、開放できる状況にない。 回答数 2 (7.4%)
- ・地域住民等からの要望がない。 回答数 2 (7.4%)
- ・その他 回答数 4 (14.8%)
- ・特にない。又は、分からない。 回答数 2 (7.4%)

(7) 一般開放していない施設を今後開放する予定(回答総数21(回答事業所21))

- ・ない。 回答数15 (71.4%)
- ・未定 回答数 5 (23.8%)
- ・ある。 回答数 1 (4.8%)

6 平成15年度スポーツ関係予算（当初予算）の概要

○生涯スポーツの普及

事業名	事業概要
広域スポーツセンター事業 （平成13年度～） 事業予算 31,317千円 （国10/10）	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブ創設、育成を支援する広域スポーツセンターの設置・運営に関する経費 ・名称 えひめ広域スポーツセンター ・設置場所 愛媛県総合運動公園 ・運営主体 愛媛県スポーツ振興事業団
愛媛スポーツ・レクリエーション祭 開催費事業 （昭和63年度～） 事業予算 9,789千円 （県単）	<ul style="list-style-type: none"> ・県下5会場での地方大会並びに松山市を中心にした県大会を開催 ・競技種目とレクリエーション種目を併せた32種目を実施 ・対象者：一般県民 ・交付先 愛媛スポーツ・レクリエーション祭実行委員会
全国スポーツ・レクリエーション祭 派遣事業 （昭和63年度～） 事業予算 3,715千円 （県単）	<ul style="list-style-type: none"> ・全国スポーツ・レクリエーション祭へ選手、役員、監督を派遣 ・グランドゴルフなど18種目（195名） ・開催地：香川県 ・対象者：一般県民 ・交付先 愛媛スポーツ・レクリエーション祭実行委員会
子育て支援スポーツ・レクリエーション推進事業 （平成14年度～） 事業予算 6,514千円 （スポーツ振興くじ助成金3,000千円 県3,514千円）	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーションの効能を子育て支援に生かすという視点から子育て期の母親等を対象としたスポーツ教室等を開催し、子育て支援をも期待できる地域スポーツクラブ形成を図る。 ・対象者：一般県民 ・委託先 愛媛県スポーツ振興事業団、愛媛県レクリエーション協会
スポーツ振興事業団派遣職員 経費補助金（平成14年度～） 事業予算 39,212千円 （県単）	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興事業団へ派遣する人件費相当額を補助
計 90,547千円（14年度予算額 130,800千円）	

○競技スポーツの振興

事業名	事業概要
<p>競技力向上対策事業費 (H12年度～) 事業予算 86,097千円 (県単)</p>	<p>競技力向上総合対策 ・国体における競技力向上を図るため、競技団体をA・B・Cのランクに分け、県内強化合宿、県外遠征、招待試合、全国トップレベルのコーチ招へいに要する経費を傾斜配分し強化を図る。(スポーツ医科学アドバイザー派遣を含む) A：過去3年間の国体成績で上位10種目 B：過去3年間の国体成績で上位11～20位の種目 C：上記A Bランク20種目以外の種目(20種目) ・交付先 (財)愛媛県体育協会</p>
<p>指導者資質向上対策事業費 (平成12年度～) 事業予算 9,681千円 (国210千円 県9,471千円)</p>	<p>・指導者に全国トップレベルの指導技術を体感させ、指導力の向上を図る。 ・内容 中・高校運動部活動指導者及び社会体育指導者対象の講習会(1泊2日) 中央団体が主催する研修会へ指導者を派遣 県外強豪チームへ指導者を派遣 指導者養成講習会の開催(5回) ・交付先 (財)愛媛県体育協会</p>
<p>国体予選会派遣費等補助金 (昭和46年度～) 事業予算 8,761千円 (県単)</p>	<p>・国体県予選会の開催及び四国ブロック予選に出場する監督、選手の派遣に要する経費を補助する。 ・内容 国体県予選会開催及び四国ブロック大会派遣 ・交付先 (財)愛媛県体育協会</p>
<p>国民体育大会費 (昭和21年度～) 事業予算 74,913千円 (県単)</p>	<p>・国民体育大会に要する事務費、派遣費補助及びユニフォーム購入費補助に要する経費を補助する。 ・内容 夏季・秋季大会 静岡県 冬季大会 スキー山形県、スケート青森県 ・交付先 (財)愛媛県体育協会</p>
<p>愛媛県体育協会補助金 (昭和39年度～) 事業予算 2,000千円 (県単)</p>	<p>・スポーツ人口の底辺を拡大するため、愛媛県体育協会が実施する事業に対して補助する。 ・内容 少年大会の開催、スポーツ少年団の育成等 ・交付先 (財)愛媛県体育協会</p>
<p>日独スポーツ少年交流事業費 (昭和49年度～) 事業予算 630千円 (県単)</p>	<p>・日独スポーツ少年団の交流に要する経費を補助する。 ・交付先 (財)愛媛県体育協会</p>
<p>地域スポーツ普及事業委託費 (昭和37年度～) 事業予算 1,200千円 (県単)</p>	<p>・スポーツの振興と青少年の健全育成、スポーツ指導員の養成を図る。 ・内容 スポーツ教室(8教室) スポーツ指導員養成講習会 夏季、秋季講習(7種目) ・委託先 愛媛県スポーツ振興会</p>
<p>地域スポーツ指導者派遣事業 (平成11年度～) 事業予算 25,536千円 (国10/10) (愛媛県新緊急地域雇用創出基金)</p>	<p>・スポーツ指導者をスポーツクラブ等に派遣し、派遣先の指導者と連携協力し指導する。 派遣期間(前期)平成15年4月～9月 (後期)平成15年10月～平成16年3月 派遣人数(前期)25名(後期)25名 実施主体 愛媛県体育協会</p>

事業名	事業概要
スポーツ選手・指導者雇用促進事業 (平成14年度～) 事業予算 4,382千円 (愛媛県新緊急地域雇用創出基金10/10)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツに詳しい人材を雇用し、スポーツ選手の採用について企業への啓発活動等を行う。 派遣期間(前期)平成15年4月～9月 (後期)平成15年10月～平成16年3月 派遣人数(前期)2名(後期)2名 実施主体 愛媛県体育協会
各種スポーツ大会顕彰費 (昭和46年度～) 事業予算 560千円(県単)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的体育大会並びに各種スポーツ大会等の開催に当たり、知事表彰や教育長表彰を行う。
駅伝マラソン等開催費補助金 (昭和35年度～) 事業予算 350千円 (県単)	<ul style="list-style-type: none"> ・愛媛マラソン、四国駅伝の開催に要する経費の一部を補助。 ・内容 愛媛マラソン <ul style="list-style-type: none"> ・期日 平成16年2月15日 ・場所 愛媛県総合運動公園マラソンコース ・参加者 約1,700人 四国駅伝 <ul style="list-style-type: none"> ・期日 平成15年11月15日～11月16日 ・場所 愛媛県総合運動公園マラソンコース ・参加者 312人 ・交付先 愛媛陸上競技協会
全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会補助金 (平成15年度) 事業予算 100千円 (県単)	<ul style="list-style-type: none"> ・全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会に要する経費の一部を補助。 ・内容 <ul style="list-style-type: none"> ・期日 平成15年6月7日～8日 ・会場 愛媛県総合運動公園球技場 ・参加者 県内外 約150名 ・交付先 愛媛県アーチェリー協会
全日本社会人ソフトテニス選手権大会補助金 (平成15年度) 事業予算 300千円 (県単)	<ul style="list-style-type: none"> ・全日本社会人ソフトテニス選手権大会に要する経費の一部を補助。 ・内容 <ul style="list-style-type: none"> ・期日 平成15年8月30日～31日 ・会場 松山中央公園テニスコート 他 ・参加者 県内外 約1,100名 ・交付先 愛媛県ソフトテニス連盟
愛媛県体育協会派遣職員経費補助金 (平成14年度～) 事業予算 8,614千円 (県単)	<ul style="list-style-type: none"> ・愛媛県体育協会へ派遣する人件費相当額を補助。
計 223,124千円 (14年度予算額 253,242千円)	

○ジュニアスポーツの振興

事業名	事業概要
高校生競技力向上対策事業 (平成11年度～) 事業予算 46,184千円(県単)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生の強化合宿、招待試合及び県外遠征を実施する。 ・ 委託先 愛媛県高等学校体育連盟
学校体育大会費 (昭和36年度～) 事業予算 6,600千円 (国1,900千円 県4,700千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県高校総体、県中学総体及び小学校通信記録会の委託並びに全国・ブロックの高校及び中学校体育大会派遣補助に要する経費。 ・ 交付先 愛媛県小学校体育連盟・愛媛県中学校体育連盟 愛媛県高等学校体育連盟
地域トップコーチ活用事業 (昭和63年度～) 事業予算 5,870千円 (国1,957千円 県3,913千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域のスポーツ指導者を学校に派遣し、運動部活動の活性化を図り、競技力を向上させる。 ・ 指導員 100人 ・ 対象校 100校(中学校・高校)
運動部活動における外部指導者活用事業(平成11年度～) 事業予算 30,407千円 (愛媛県新緊急地域雇用創出基金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツを専門的に指導できる人材を雇用し、県立学校の運動部で専門的指導者がいない運動部へ実技指導の補助者として派遣する。 派遣期間 平成15年4月～平成16年3月 派遣人数 25名 実施主体 愛媛県
学校体育等研修指導費 (昭和23年度～) 事業予算 1,309千円 (県単)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校体育実技指導者講習会等 西部地区学校体育実技指導者講習会 小・中・高等学校体育実技伝達講習会 参加対象 小・中・高等学校の体育担当教員 内 容 講義・実技指導・研究協議
運動部活動地域連携実践事業 (平成14年度～) 事業予算 1,692千円 (国10/10)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動部活動への参加数の減少などを踏まえ、複数校合同による運動部活動や地域スポーツクラブ等との連携を図る。 期 間 平成14年度～平成16年度 実施地域 北条市
放課後子どもスポーツ活動 活性化事業(平成14年度～) 事業予算 4,735千円 (国10/10)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後、地域のスポーツ指導者がスポーツを子どもたちに指導することにより、スポーツに親しむ基礎を培うと共に、地域の子どもは地域で育てる環境の充実を図る。 ・ 対象者：小学生
四国地区聾学校体育大会補助金 (平成15年度) 事業予算 150千円 (県単)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四国地区聾学校体育大会に要する経費の一部を補助。 ・ 内 容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 日 平成15年7月23日～25日 ・ 会 場 愛媛県身体障害者福祉センター体育館 愛媛県総合運動公園陸上競技場 ・ 参加者 県内外 82名 ・ 交付先 四国地区聾学校体育連盟
計 96,947千円 (14年度予算額 147,776千円)	

○スポーツ施設の整備・活用

事業名	事業概要
武道館建築工事費 (平成13年度～) 事業予算1,889,329千円 (県単)	・新武道館の建築工事費 建築場所 松山市市坪西町 延床面積 15,894㎡ 構造 木造一部鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階 建築期間 平成13年10月～平成15年7月
武道館柔道用床転換システム 整備費 (平成13年度～) 事業予算 89,460千円 (県単)	・新武道館主道場の柔道試合場設営システム整備費 整備基数 8基(8面) 製作期間 平成13年8月～平成15年9月 型式 折り畳みエア浮上式
武道館管理運営費 (平成15年度～) 事業予算 170,656千円 (県単)	・新武道館の施設維持管理に要する経費。 ・委託先 愛媛県スポーツ振興事業団
武道館初度備品整備費 (平成15年度) 事業予算 249,314千円 (宝くじ協会交付金105,000千円 県144,314千円)	・新武道館の初度整備のための備品及び消耗品の購入に要する経費。
県営体育施設管理費 (昭和50年度～) 事業予算 11,190千円 (県単)	・現武道館及び硬式庭球場の施設維持管理に要する経費。
計 2,409,949千円 (14年度予算額 10,320,038千円)	

総計 2,820,567千円 (14年度予算額 10,851,856千円)

7 スポーツに関する県民の意識調査結果の概要

県民（成人）のスポーツに関する意識調査結果の概要

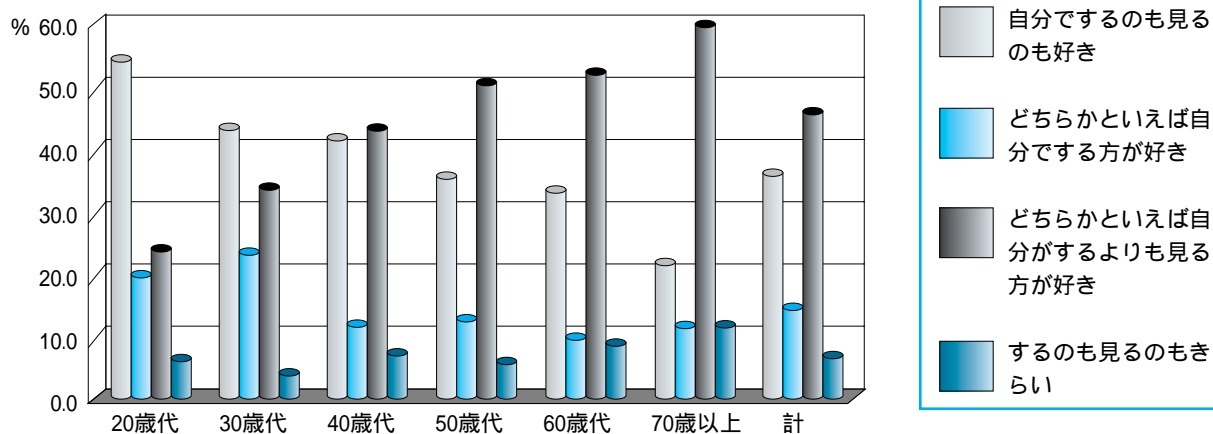
- 1 「スポーツはするのを見るのもきれい」とする人は約6%で、スポーツ好きの人が大多数
- 2 「スポーツをこの1年間全くしなかった」とする人が約4割
- 3 スポーツをしなかった理由は、「仕事が忙しく暇がない」が最多
- 4 1回の運動時間は、1時間程度が最多
- 5 スポーツをした理由は、「健康・体力づくり」が最多
- 6 行ったスポーツは、「散歩」が約半数
- 7 スポーツクラブ等への加入率は3割以下、加入したくない人が約半数
- 8 加入しているクラブ等は、市町村単位の地域クラブが最多
- 9 スポーツを行った場所は、「道路や遊歩道」が最多
- 10 公共スポーツ施設を利用して不満があった人は1割強
- 11 公共スポーツ施設を利用しての不満は「施設、整備の不備」が最多
- 12 スポーツ施設の整備が、数も質も十分とする人は2割弱
- 13 今後整備してほしい施設は「近所の広場や公園」が最多
- 14 地域のスポーツ行事に参加した人は4分の1以下
- 15 今後してみたい運動・スポーツは、「散歩」が約半数
- 16 スポーツを実際に見に行く人は1割弱、8割強はメディアを通じて見聞
- 17 見たり聴いたりするスポーツで特に関心があるものは、「プロ野球」が過半数
- 18 行政に力を入れてほしいことは、「身近な地域の施設整備」が7割強
- 19 スポーツに関するボランティア活動を行った人は1割弱
- 20 行ったボランティア活動は、「スポーツ活動等の運営や世話」が過半数
- 21 スポーツに関するボランティア活動を行いたいとする人は2割弱
- 22 行いたいボランティア活動は、「スポーツイベントのボランティア」が約7割
- 23 五輪、国体等での県出身選手の活躍に関心がある人は7割強
- 24 平成29年の国体開催に向け準備をすすめていることを知らない県民が約9割
- 25-1 国体が地域スポーツの振興に役立つと思う人は8割強
- 25-2 国体がスポーツボランティア活動の活性化に役立つと思う人は8割弱
- 25-3 国体が県民のスポーツへの関心を高めるのに役立つと思う人は8割強
- 25-4 国体が県民のスポーツへの参加機会を多くするのに役立つと思う人は7割弱
- 25-5 国体が県民の健康増進や体力向上に役立つと思う人は6割弱
- 25-6 国体がスポーツ施設の整備に役立つと思う人は9割弱
- 25-7 国体が県の競技水準を高めるのに役立つと思う人は8割弱
- 25-8 国体が県の競技人口を増加させるのに役立つと思う人は6割強
- 25-9 国体がスポーツ指導者を増加させるのに役立つと思う人は7割強
- 26 県でスポーツの大きな催しを開催することを良いことだと思う人は8割強
- 27 「総合型地域スポーツクラブ」について知っている人は5%以下

県民(成人)のスポーツに関する意識調査結果

平成13年11月調査
回答人数1009名

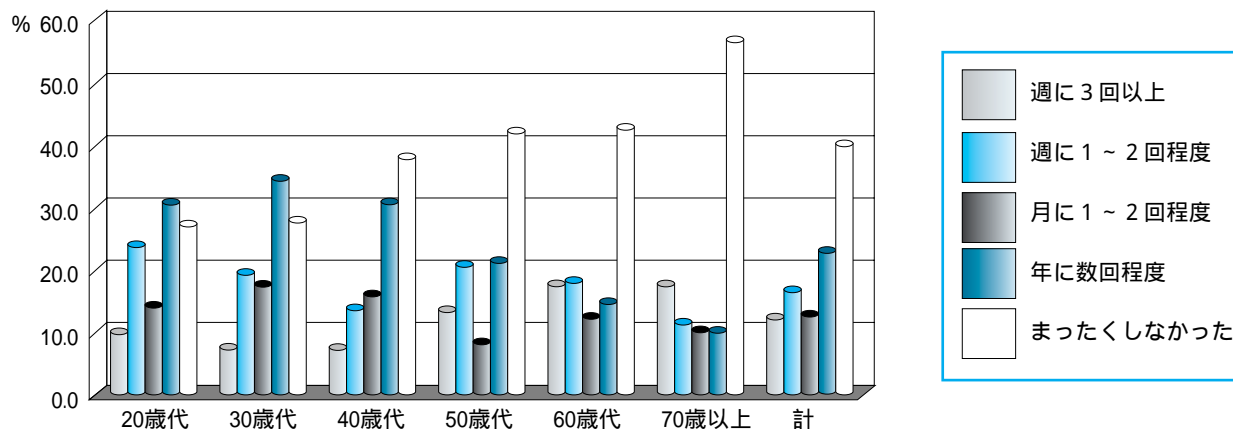
問1 あなたは、運動やスポーツが好きですか。次から1つ選んで下さい。(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	自分でするのも見るのも好き	53.3	42.1	40.3	34.5	32.7	20.9	35.9
2	どちらかといえば自分でする方が好き	18.5	22.7	10.8	11.4	8.8	10.2	13.3
3	どちらかといえば自分がするよりも見る方が好き	22.8	32.4	42.6	49.3	51.0	58.7	44.7
4	するのを見るのもきらい	5.4	2.8	6.3	4.8	7.5	10.2	6.1



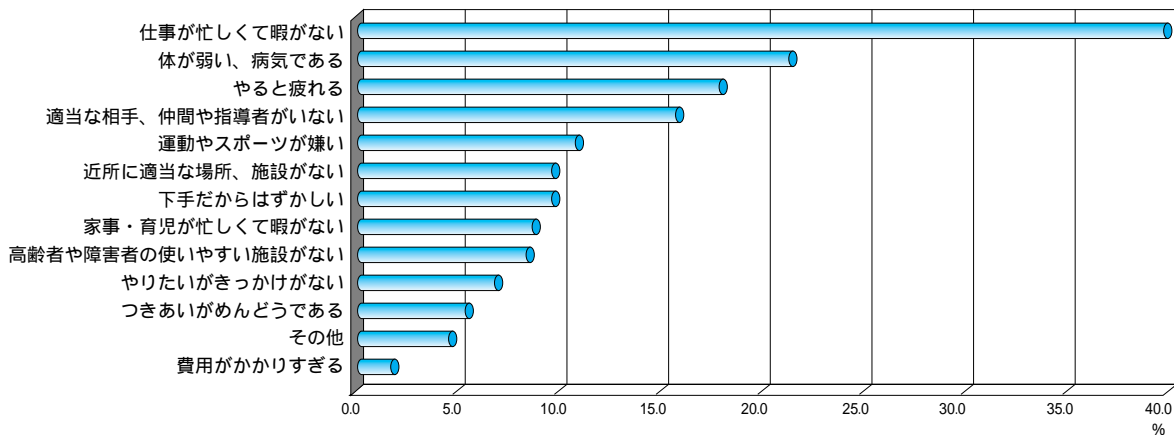
問2 あなたは、この1年間に運動やスポーツをどの程度しましたか。次の中から1つ選んで下さい。(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	週に3回以上	8.7	6.3	6.3	12.2	16.4	16.4	11.2
2	週に1～2回程度	22.8	18.2	12.5	19.7	17.0	10.2	16.4
3	月に1～2回程度	13.0	16.5	14.8	7.0	11.3	9.0	11.6
4	年に数回程度	29.4	32.3	29.5	20.1	13.8	9.0	21.8
5	まったくしなかった	26.1	26.7	36.9	41.0	41.5	55.4	39.0



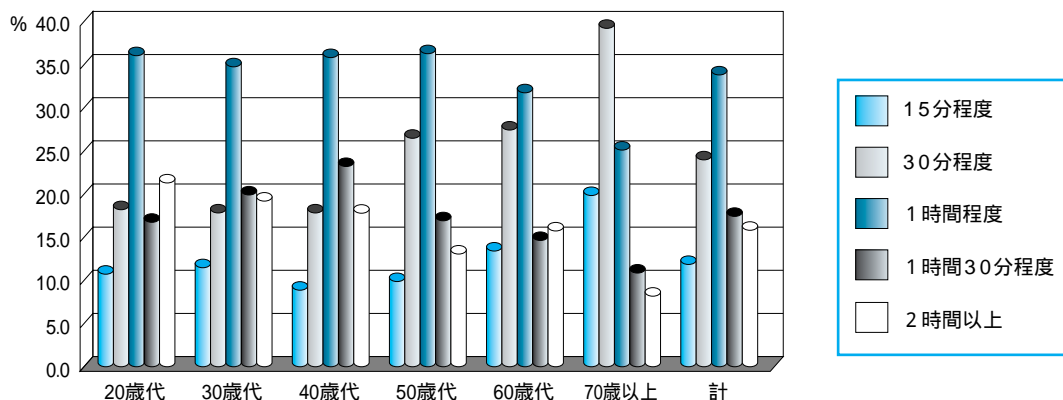
問3 問2で「まったくしなかった」と答えた人のみお答え下さい。(394名)
 あなたが、運動やスポーツをしなかったのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んで下さい。

		(%)
1	仕事が忙しくて暇がない	39.6
2	体が弱い、病気である	21.1
3	やると疲れる	17.8
4	適当な相手、仲間や指導者がいない	15.7
5	運動やスポーツが嫌い	10.7
6	近所に適当な場所、施設がない	9.4
7	下手だからはずかしい	9.4
8	家事・育児が忙しくて暇がない	8.4
9	高齢者や障害者の使いやすい施設がない	8.1
10	やりたいがきっかけがない	6.6
11	つきあいがめんどうである。	5.1
12	その他	4.3
13	費用がかかりすぎる	1.5



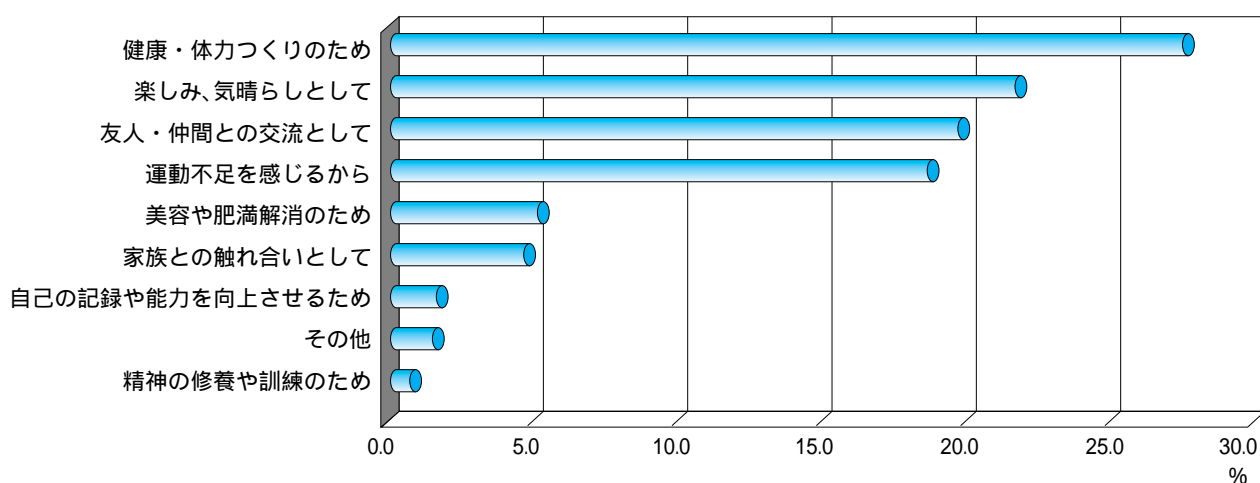
問4 問2で「週に3回以上」、「週に1~2回程度」、「月に1~2回程度」、「年に数回程度」答えた方のみお答え下さい。(615名)
 あなたの1回の運動時間はどの程度ですか。次の中から1つ選んで下さい。

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	15分程度	10.3	10.9	8.1	9.6	12.9	19.2	11.4
2	30分程度	17.6	17.1	17.1	25.9	26.9	38.5	23.3
3	1時間程度	35.3	34.1	35.1	35.6	31.2	24.4	33.1
4	1時間30分程度	16.2	19.4	22.5	16.3	14.0	10.3	16.9
5	2時間以上	20.6	18.6	17.1	12.6	15.1	7.7	15.3



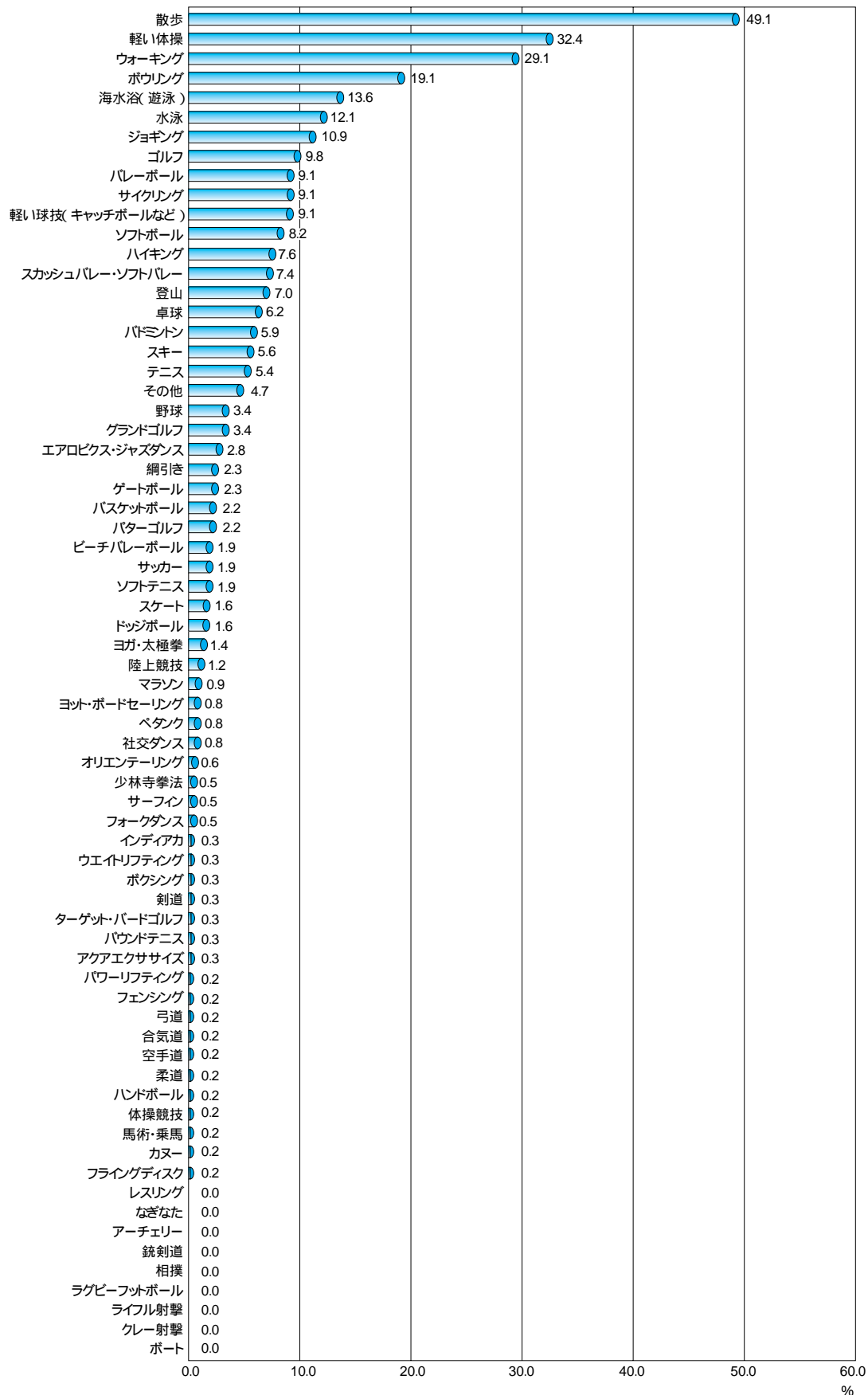
問5 問2で「週に3回以上」、「週に1～2回程度」、「月に1～2回程度」、「年に数回程度」答えた方のみお答え下さい。
 (615名)
 あなたが、運動やスポーツを行ったのは、主にどのような理由からですか。次の中から2つまで選んで下さい。

		(%)
1	健康・体力づくりのため	27.3
2	楽しみ、気晴らしとして	21.6
3	友人・仲間との交流として	19.6
4	運動不足を感じるから	18.5
5	美容や肥満解消のため	5.0
6	家族との触れ合いとして	4.4
7	自己の記録や能力を向上させるため	1.5
8	その他	1.4
9	精神の修養や訓練のため	0.7



問6 問2で「週に3回以上」、「週に1～2回程度」、「月に1～2回程度」、「年に数回程度」答えた方のみお答え下さい。(615名)

あなたは1年間にどのような運動やスポーツを行いましたか。次の中からいくつでも選んで下さい。

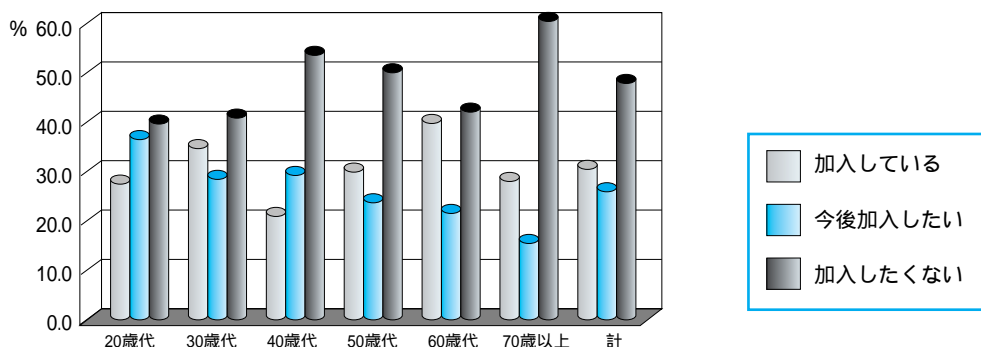


問7 問2で「週に3回以上」、「週に1～2回程度」、「月に1～2回程度」、「年に数回程度」答えた方のみお答え下さい。(615名)

あなたは、現在、運動やスポーツのクラブや同好会に加入していますか。加入していない方は、今後加入したいと思いますか。次の中から1つ選んで下さい。

(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	加入している	26.5	33.3	19.8	28.9	38.7	26.9	29.2
2	今後加入したい	35.3	27.1	27.9	22.2	20.4	14.1	24.4
3	加入したくない	38.2	39.5	52.3	48.9	40.9	59.0	46.4

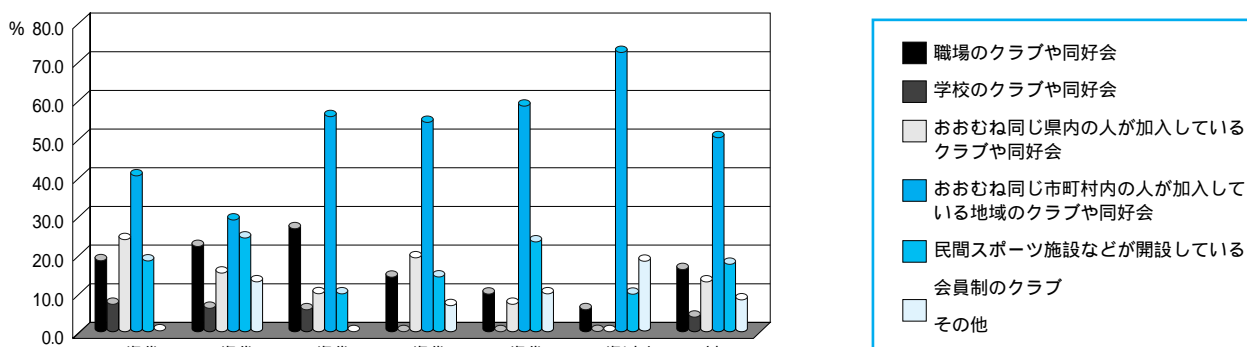


問8 問7で「加入している」と答えた人のみお答え下さい。(179名)

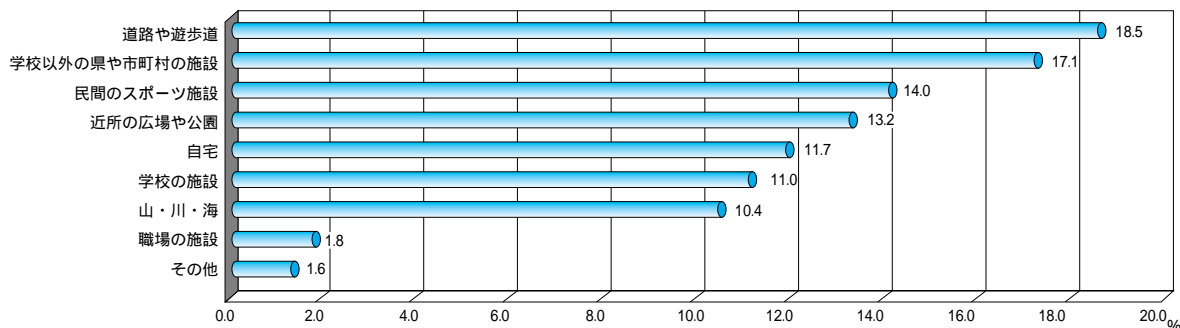
あなたが、加入しているクラブや同好会の種類はどれにあてはまりますか。次の中から1つ選んで下さい。

(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	職場のクラブや同好会	16.7	20.5	25.0	12.5	8.1	4.2	14.4
2	学校のクラブや同好会	5.6	4.5	4.2	0.0	0.0	0.0	2.1
3	おおむね同じ県内の人加入しているクラブや同好会	22.2	13.6	8.3	17.5	5.4	0.0	11.2
4	おおむね同じ市町村内の人加入している地域のクラブや同好会	38.9	27.3	54.2	52.5	56.8	70.8	48.7
5	民間スポーツ施設などが開設している会員制のクラブ	16.7	22.7	8.3	12.5	21.6	8.3	16.0
6	その他	0.0	11.4	0.0	5.0	8.1	16.7	7.5



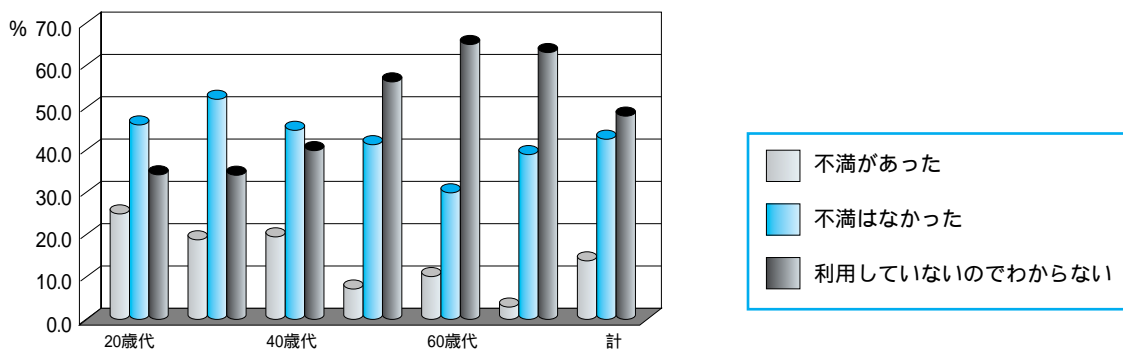
問9 あなたは、この1年間に、運動やスポーツを主にどのような場所で行いましたか。次の中から2つまで選んで下さい。



問10 あなたは、この1年間で、公共のスポーツ施設を利用して、何か不満はありましたか。次の中から1つ選んで下さい。

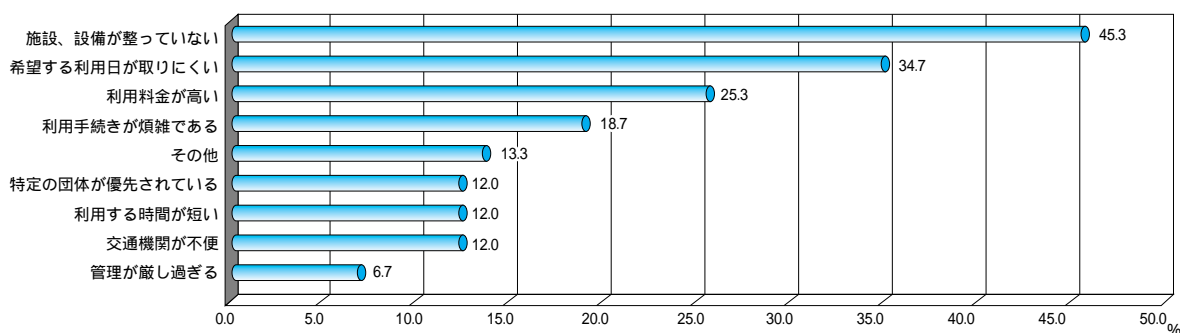
(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	不満があった	23.5	17.1	18.0	5.9	8.7	1.3	12.2
2	不満はなかった	44.1	50.4	43.2	39.7	28.3	37.2	41.0
3	利用していないのでわからない	32.4	32.6	38.7	54.4	63.0	61.5	46.7



問11 問10で「不満があった」と答えた方のみお答え下さい。(75名)

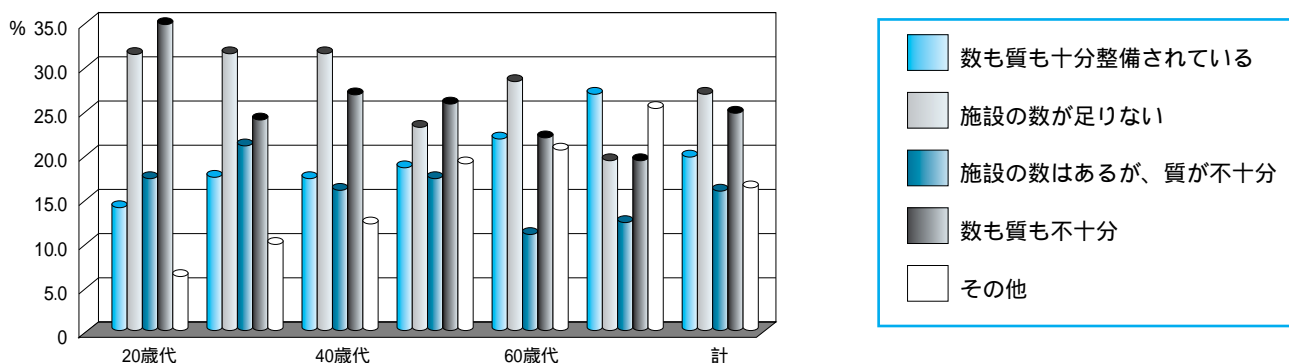
不満な点は何でしたか。次の中から2つまで選んで下さい。



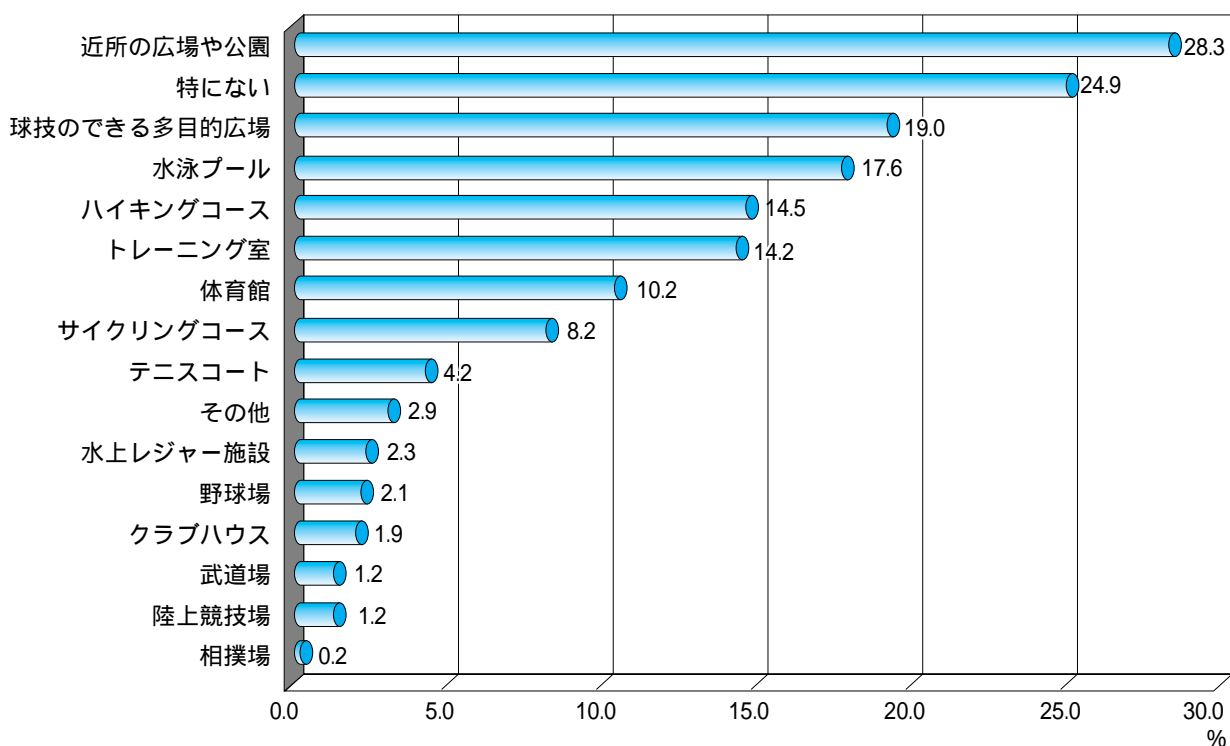
問12 あなたの市町村に公共のスポーツ施設は、十分にありますか。次の中から1つ選んで下さい。

(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	数も質も十分整備されている	13.2	16.8	16.5	17.9	21.1	26.3	19.0
2	施設の数がない	30.8	30.7	30.7	22.3	27.5	18.7	26.3
3	施設の数はあるが、質が不十分	16.5	20.2	15.3	16.5	10.3	11.7	15.1
4	数も質も不十分	34.0	23.1	26.1	25.0	21.2	18.7	24.0
5	その他	5.5	9.2	11.4	18.3	19.9	24.6	15.6



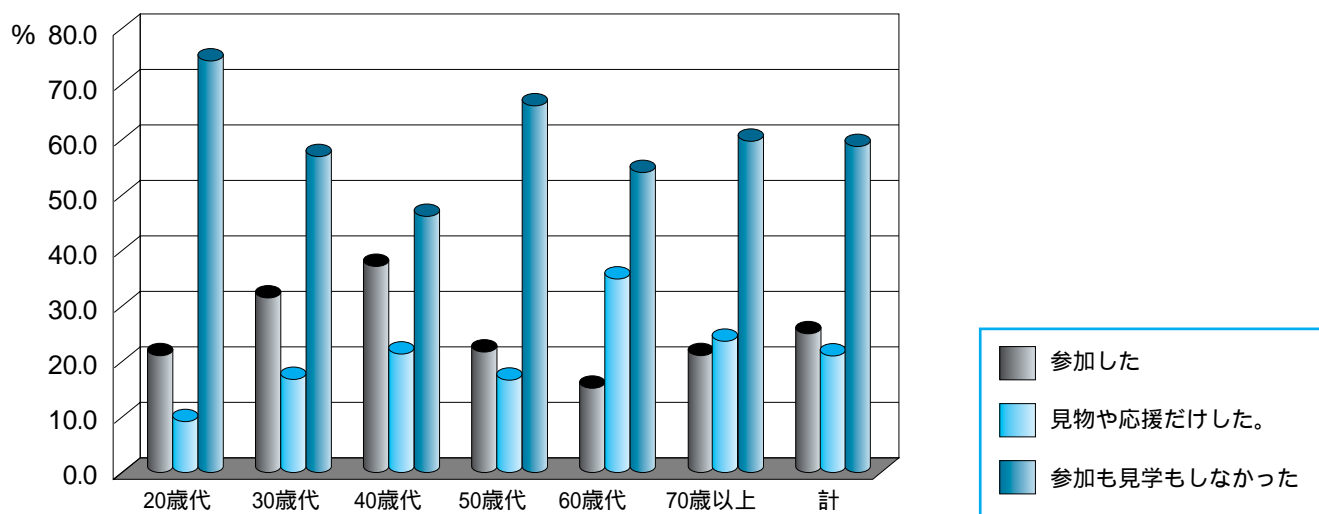
問13 あなたは今後整備してほしい施設は次のどれですか。次の中から2つまで選んで下さい。



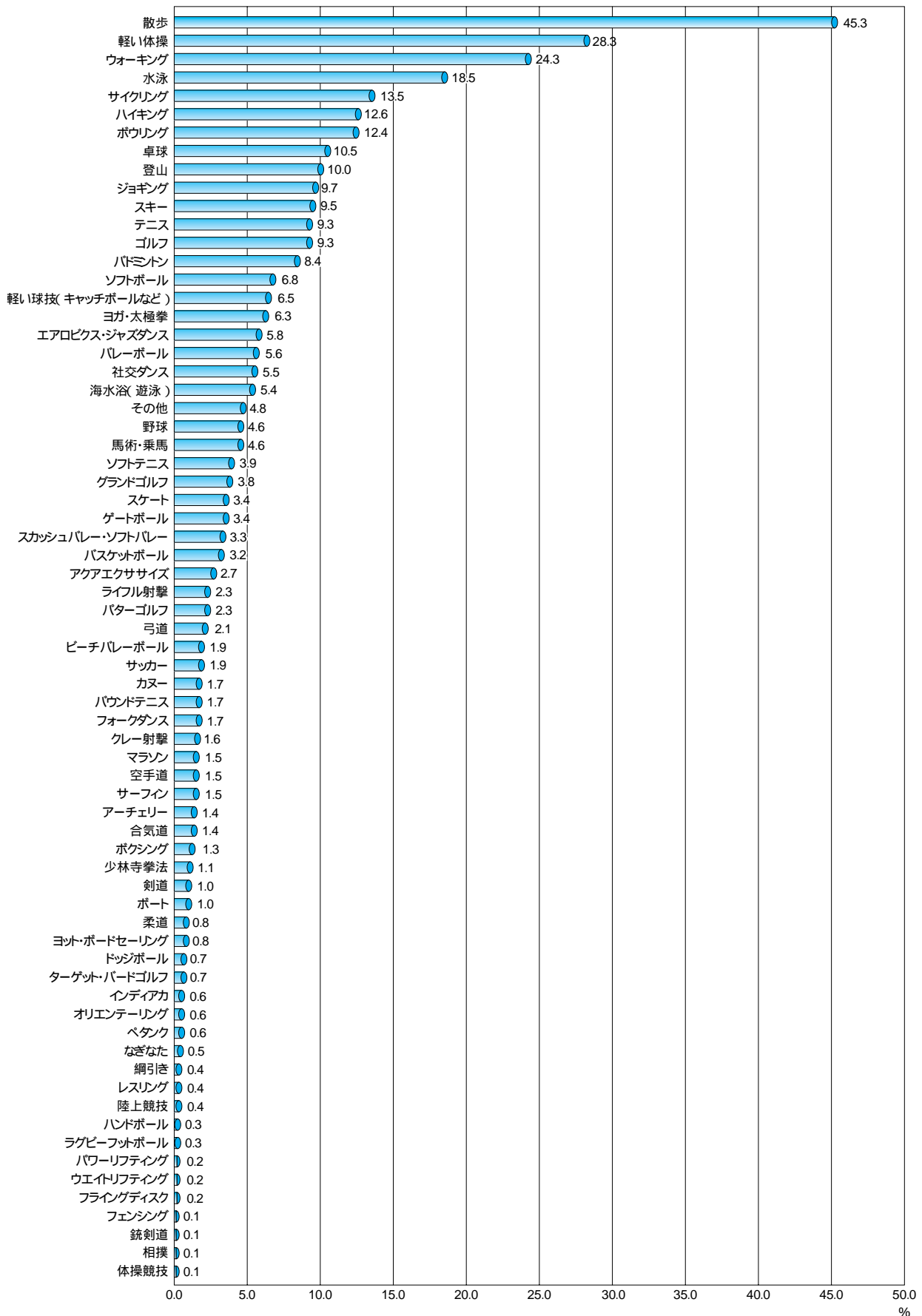
問14 あなたは、この1年間に、地域団体（地域体育協会・町内会・学校・PTAなど）が主催したスポーツ行事に参加したことがありますか。次の中から1つ選んで下さい。

(%)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1 参加した	19.6	30.1	35.8	20.1	13.8	19.8	23.5
2 見物や応援だけした。	7.6	15.3	19.9	15.3	33.3	22.0	19.4
3 参加も見学もしなかった	72.8	54.5	44.3	64.6	52.8	58.2	57.1



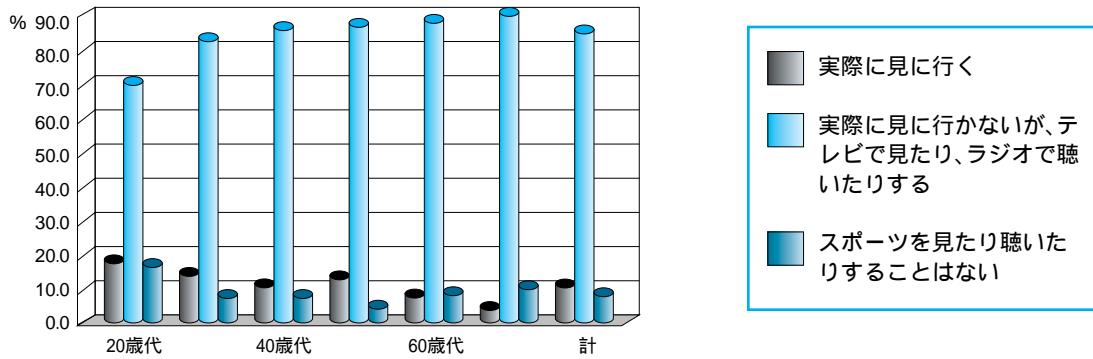
問15 あなたは、現在行っているものを含め、今後してみたい運動やスポーツがありますか。次の中からいくつでも選んで下さい。



問16 あなたは、スポーツを観戦したり、テレビで見たり、ラジオで聴いたりすることがありますか。次の中から1つ選んで下さい。

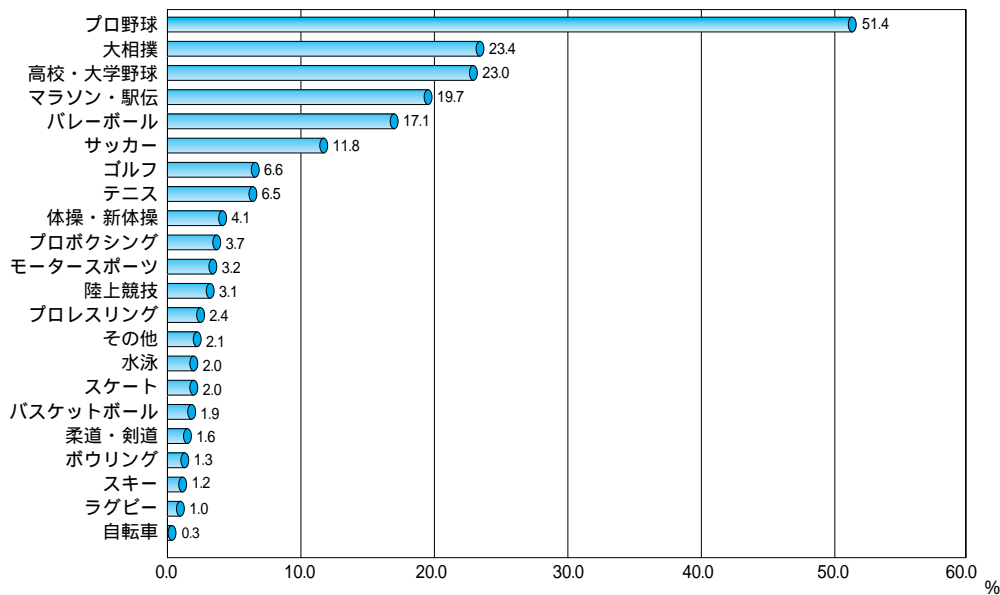
(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	実際に見に行く	16.3	12.5	9.1	11.4	6.3	2.8	9.3
2	実際に見に行かないが、テレビで見たり、ラジオで聴いたりする	68.5	81.2	84.6	85.5	86.8	88.7	83.9
3	スポーツを見たり聴いたりすることはない	15.2	6.3	6.3	3.1	6.9	8.5	6.8

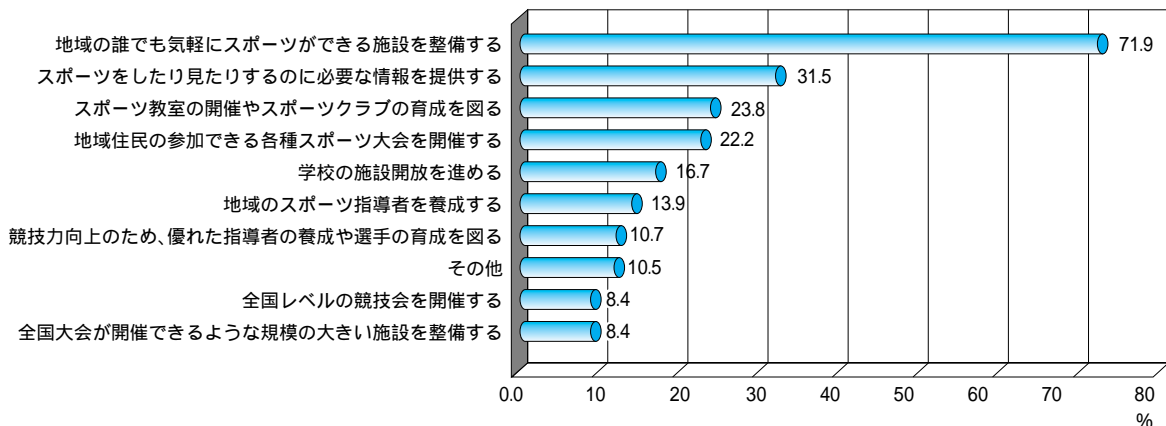


問17 問16で「実際に見に行く」、「実際に見には行かないが、テレビで見たり、ラジオで聴いたりする」と答えた方のみお答え下さい。(940名)

実際に観戦したり、テレビで見たり、ラジオで聴いたりするスポーツの中で、特に、関心のあるものは何ですか。次の中から2つまで選んで下さい。



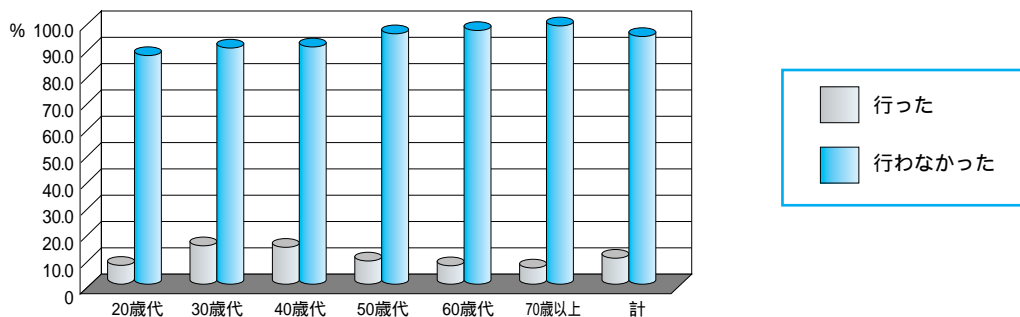
問18 あなたが、スポーツ振興策として、県や市町村に特に力を入れてほしいものは何ですか。次の中から3つまで選んで下さい。



問19 あなたは、この1年間ぐらいの間に、スポーツの指導やイベントへの協力など、スポーツに関するボランティア活動を行いましたか、行いませんでしたか。

(%)

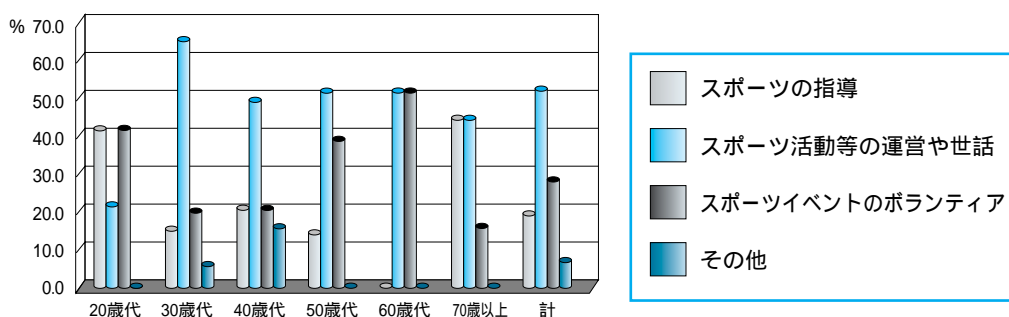
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	行った	5.4	12.5	11.9	7.0	5.7	4.0	7.9
2	行わなかった	94.6	87.5	88.1	93.0	94.3	96.0	92.1



問20 問19で「行った」と答えた方のみお答えください。(80名)
それは、どのようなボランティア活動ですか。次の中から1つ選んで下さい

(%)

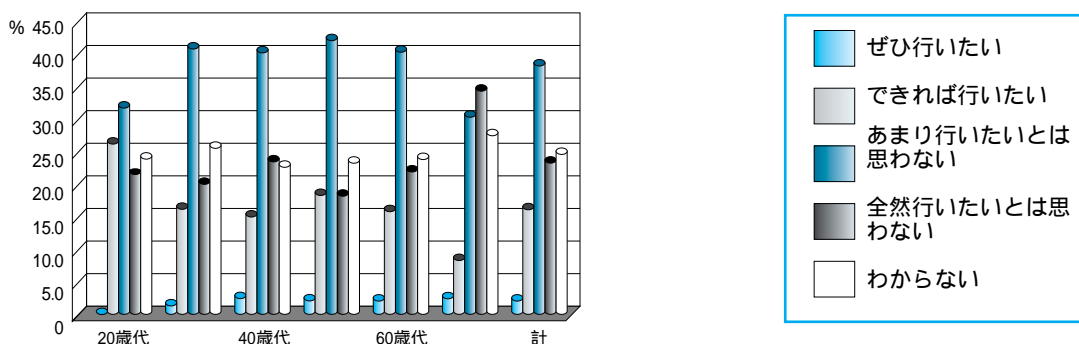
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	スポーツの指導	40.0	13.6	19.0	12.5	0.0	42.9	17.7
2	スポーツ活動等の運営や世話	20.0	63.7	47.7	50.0	50.0	42.9	50.6
3	スポーツイベントのボランティア	40.0	18.2	19.0	37.5	50.0	14.2	26.6
4	その他	0.0	4.5	14.3	0.0	0.0	0.0	5.1



問21 問19で「行わなかった」と答えた方のみお答えください。(929名)
今後、あなたはスポーツに関するボランティア活動を行いたいと思いますか、そうは思いませんか。
次の中から1つ選んで下さい。

(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	ぜひ行いたい	0.0	0.6	1.9	1.4	1.3	1.7	1.3
2	できれば行いたい	25.3	15.3	14.2	17.4	15.1	7.6	15.1
3	あまり行いたいとは思わない	31.0	40.1	39.4	41.3	39.5	29.7	37.4
4	全然行いたいとは思わない	20.7	19.1	22.6	17.4	21.1	34.3	22.5
5	わからない	23.0	24.8	21.9	22.5	23.0	26.7	23.7

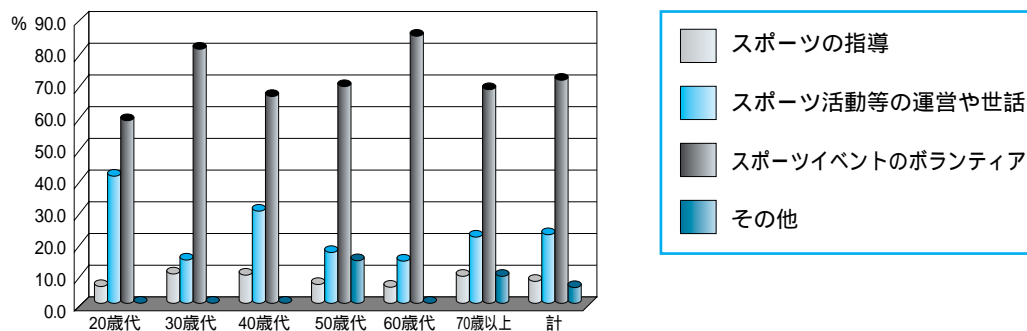


問22 問21で「ぜひ行きたい」「できれば行きたい」と答えた方のみお答え下さい。(153名)

それはどのようなボランティア活動ですか。次の中から1つ選んで下さい。

(%)

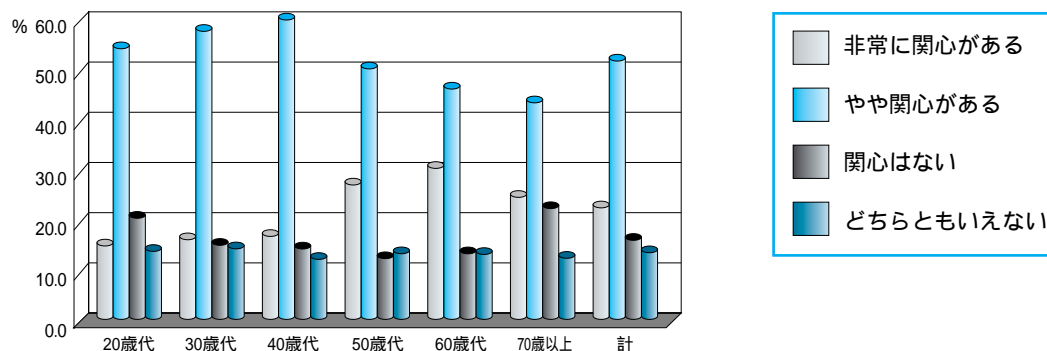
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	スポーツの指導	4.3	8.3	8.0	5.0	4.2	6.7	6.0
2	スポーツ活動等の運営や世話	39.1	12.5	28.0	15.0	12.5	20.0	20.5
3	スポーツイベントのボランティア	56.6	79.2	64.0	67.5	83.3	66.6	69.5
4	その他	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	6.7	4.0



問23 あなたは、オリンピックや国民体育大会などの国内外の各種競技大会で、本県選手の活躍に関心がありますか。次の中から1つ選んで下さい。

(%)

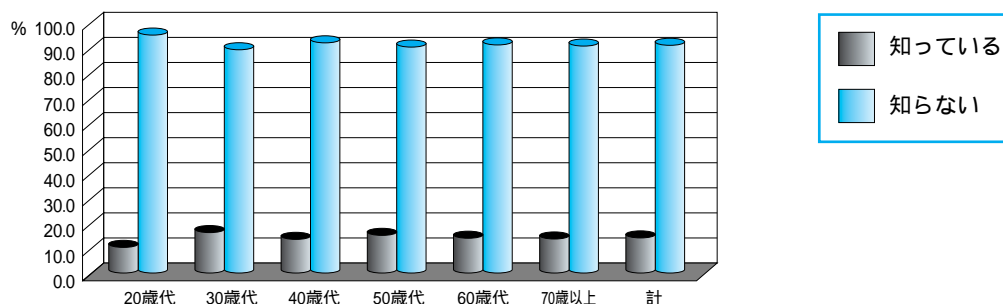
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	非常に関心がある	14.1	15.3	15.9	26.2	29.6	23.7	21.5
2	やや関心がある	53.3	56.9	59.1	49.3	45.2	42.9	50.9
3	関心はない	19.6	14.2	13.6	11.8	12.6	21.5	15.1
4	どちらともいえない	13	13.6	11.4	12.7	12.6	11.9	12.5



問24 あなたは、本県が平成29年に国民体育大会を開催すべく準備を進めていることを知っていますか。

(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	知っている	7.6	13.6	10.8	12.7	11.3	11.9	11.7
2	知らない	92.4	86.4	89.2	87.3	88.7	88.1	88.3

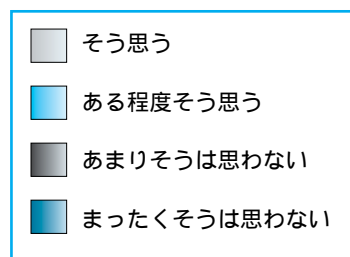
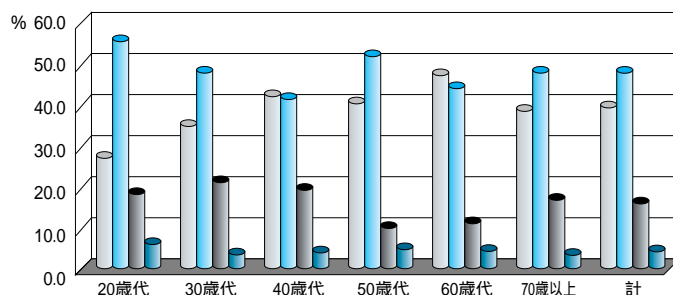


問25 国民体育大会の開催に伴って生じる効果について、どのように思われますか。該当するものをそれぞれ1つ選んで下さい。

問25 - 1 地域スポーツの振興に役立つ

(%)

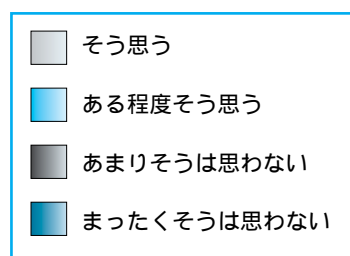
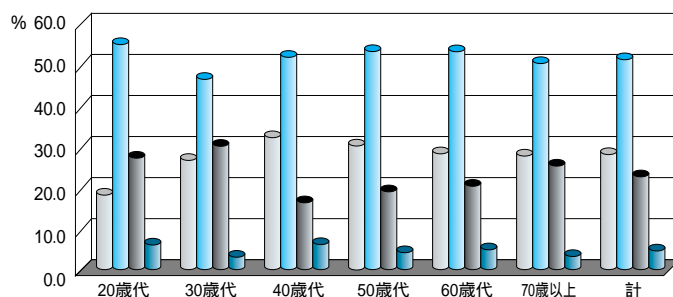
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	そう思う	25.3	33.0	40.3	38.6	45.5	36.8	37.5
2	ある程度そう思う	53.8	46.0	39.8	50.0	42.3	46.0	45.9
3	あまりそうは思わない	16.5	19.3	17.6	8.3	9.6	15.5	14.1
4	まったくそうは思わない	4.4	1.7	2.3	3.1	2.6	1.7	2.5



問25 - 2 スポーツボランティア活動の活性化に役立つ

(%)

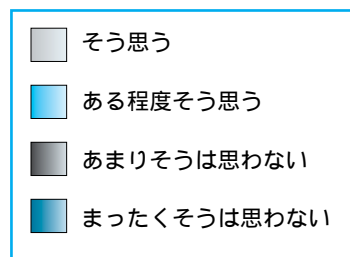
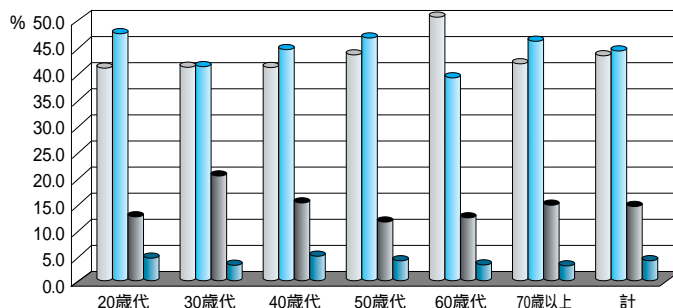
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	そう思う	16.7	25.0	30.7	28.5	26.6	26.0	26.5
2	ある程度そう思う	53.3	44.9	50.0	51.4	51.4	48.6	49.6
3	あまりそうは思わない	25.6	28.4	14.8	17.5	18.8	23.7	21.0
4	まったくそうは思わない	4.4	1.7	4.5	2.6	3.2	1.7	2.9



問25 - 3 県民のスポーツや運動への関心や興味を高めるのに役立つ

(%)

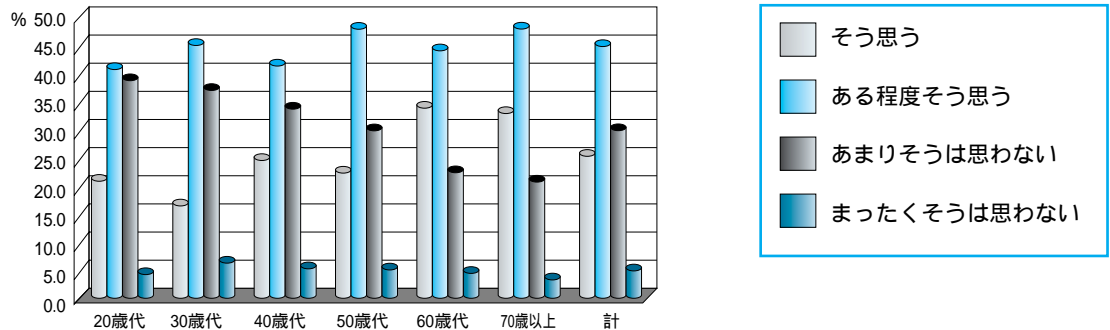
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	そう思う	39.6	39.8	39.7	42.1	49.7	40.2	41.9
2	ある程度そう思う	46.1	39.8	43.1	45.2	37.6	44.9	42.7
3	あまりそうは思わない	11.0	18.8	13.8	10.1	10.8	13.2	13.0
4	まったくそうは思わない	3.3	1.6	3.4	2.6	1.9	1.7	2.4



問25 - 4 県民がスポーツや運動に参加できる機会を多くするのに役立つ

(%)

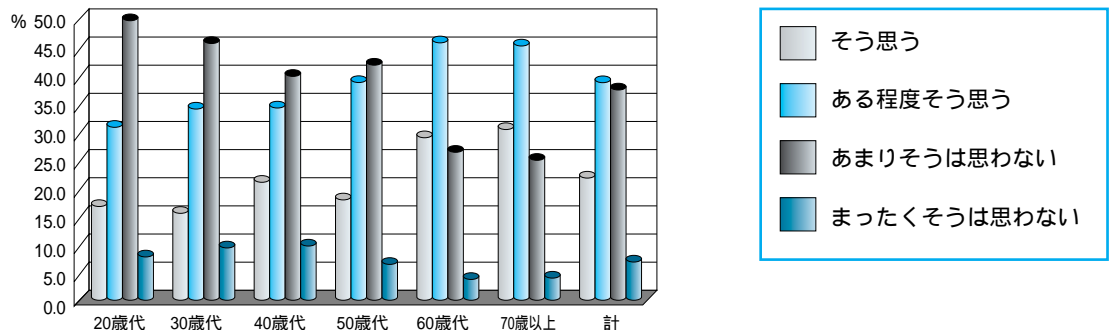
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	そう思う	19.8	15.3	23.3	21.1	32.7	31.6	24.0
2	ある程度そう思う	39.5	43.8	40.3	46.5	42.9	46.6	43.7
3	あまりそうは思わない	37.4	35.8	32.4	28.5	21.2	19.5	28.6
4	まったくそうは思わない	3.3	5.1	4.0	3.9	3.2	2.3	3.7



問25 - 5 県民の健康増進や体力向上に役立つ

(%)

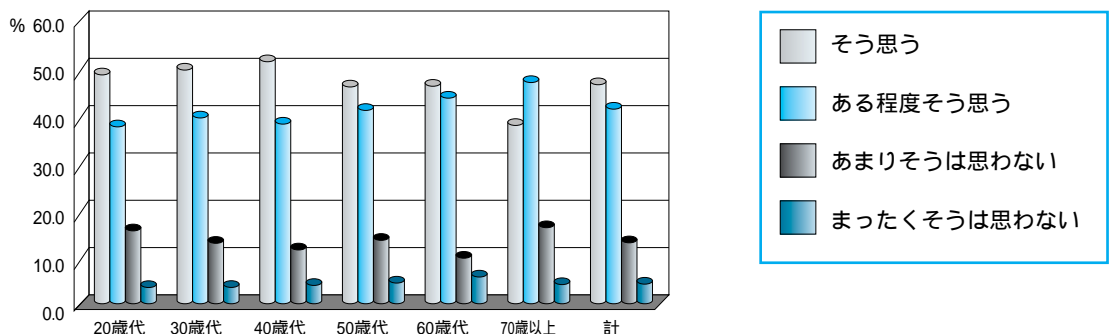
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	そう思う	15.4	14.3	19.9	16.7	27.7	29.3	20.6
2	ある程度そう思う	29.7	33.1	33.0	37.4	44.5	44.2	37.5
3	あまりそうは思わない	48.4	44.6	38.6	40.6	25.2	23.6	36.3
4	まったくそうは思わない	6.6	8.0	8.5	5.3	2.6	2.9	5.6



問25 - 6 体育・スポーツ施設を整備するのに役立つ

(%)

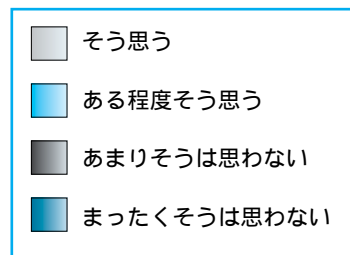
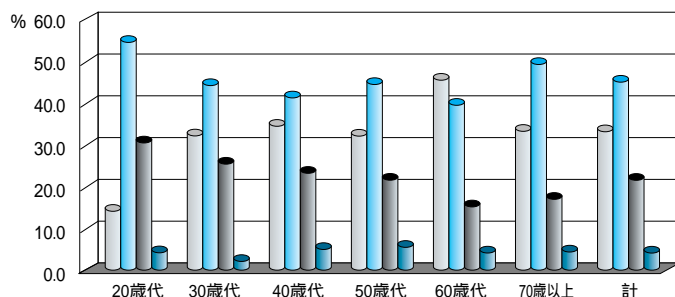
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	そう思う	47.2	48.2	50.1	44.7	44.9	36.4	45.1
2	ある程度そう思う	36.3	38.1	36.9	39.9	42.3	45.7	40.1
3	あまりそうは思わない	14.3	11.4	10.2	12.3	8.3	15.0	11.8
4	まったくそうは思わない	2.2	2.3	2.8	3.1	4.5	2.9	3.0



問25 - 7 県の競技水準を高めるのに役立つ

(%)

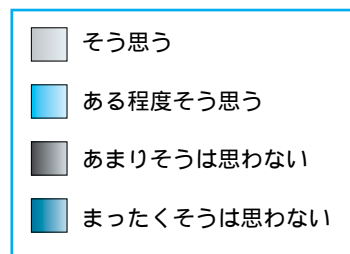
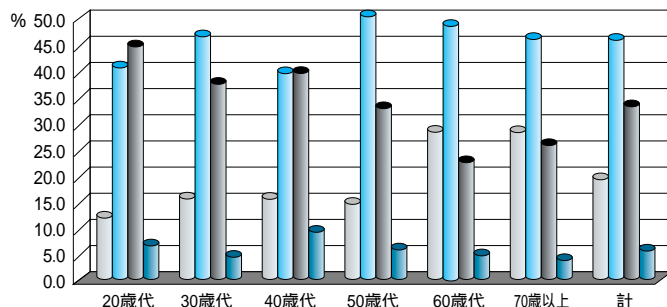
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	そう思う	13.2	31.3	33.5	31.1	44.2	32.2	32.1
2	ある程度そう思う	53.8	43.2	40.3	43.9	38.5	48.3	44.0
3	あまりそうは思わない	29.7	24.4	22.2	20.6	14.1	16.1	20.6
4	まったくそうは思わない	3.3	1.1	4.0	4.4	3.2	3.4	3.3



問25 - 8 県の競技人口を増加させるのに役立つ

(%)

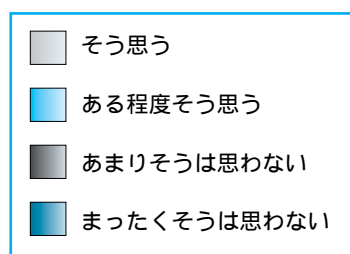
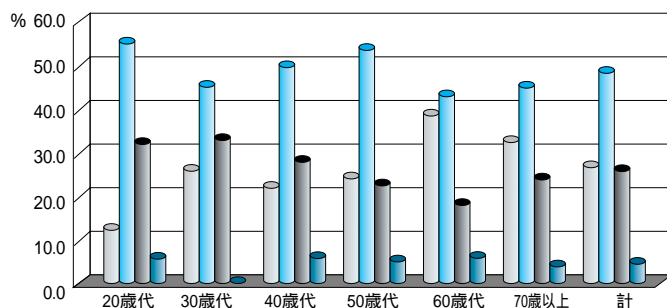
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	そう思う	11.0	14.8	14.9	13.7	27.3	27.2	18.3
2	ある程度そう思う	39.6	45.4	38.5	49.5	47.4	45.0	44.9
3	あまりそうは思わない	43.9	36.4	38.5	31.9	21.4	24.9	32.1
4	まったくそうは思わない	5.5	3.4	8.1	4.9	3.9	2.9	4.7



問25 - 9 コーチやトレーナーなどの競技スポーツ指導者が増加するとともに、その資質向上に役立つ
(市町村のスポーツ指導者が増加するとともに、その資質向上に役立つ)

(%)

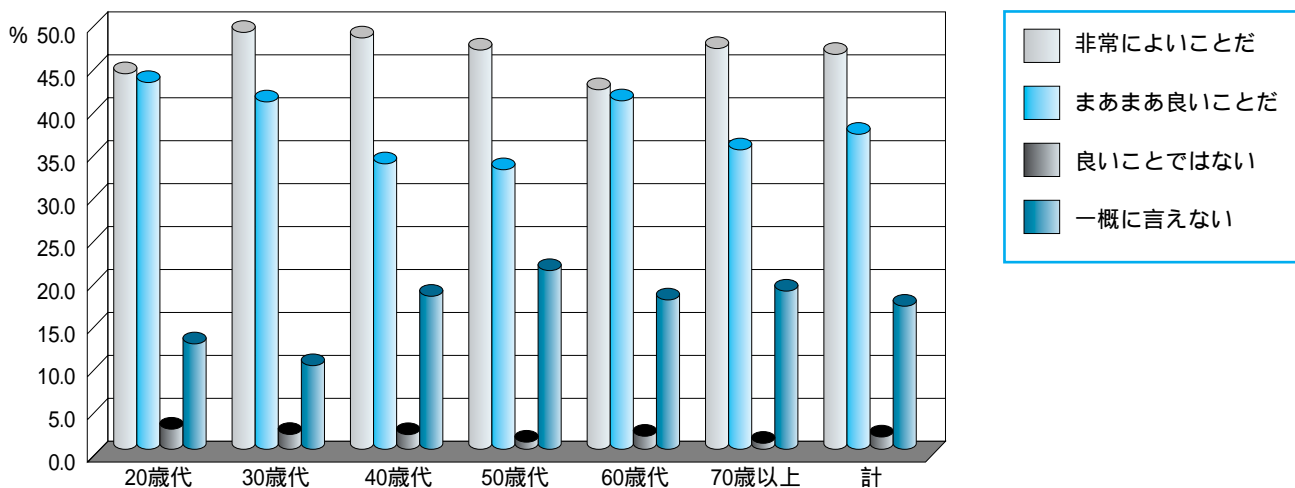
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	そう思う	11.0	24.4	20.5	22.8	37.2	31.0	25.3
2	ある程度そう思う	53.8	43.8	48.3	52.2	41.6	43.7	47.0
3	あまりそうは思わない	30.8	31.8	26.7	21.1	16.7	22.4	24.4
4	まったくそうは思わない	4.4	0.0	4.5	3.9	4.5	2.9	3.3



問26 あなたは、本県で世界選手権大会等のスポーツの大きな催し物を開催することについてどう思いますか。
次の中から1つ選んで下さい。

(%)

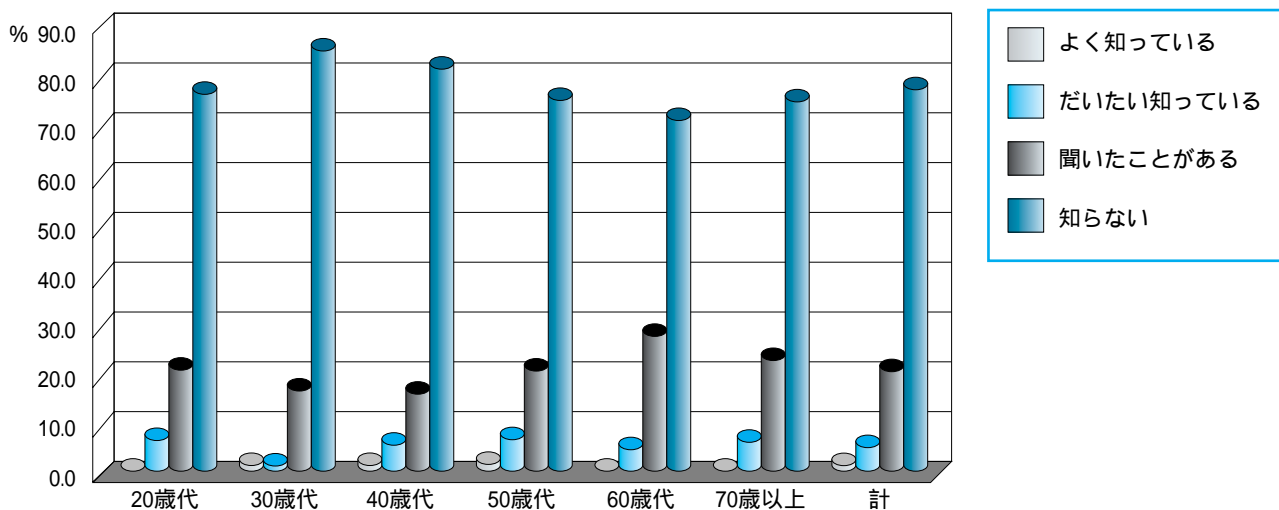
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	非常によいことだ	43.4	48.3	47.7	46.3	41.4	46.5	45.9
2	まあまあ良いことだ	42.4	40.3	33.0	32.3	40.3	34.7	36.4
3	良いことではない	2.2	1.7	1.7	0.9	1.3	0.6	1.3
4	一概に言えない	12.0	9.7	17.6	20.5	17.0	18.2	16.4



問27 平成12年9月に文部科学省は「スポーツ振興基本計画」を策定しましたが、その中で、全国展開することを目標とされた「総合型地域スポーツクラブ」について、あなたは知っていますか。次の中から1つ選んで下さい。

(%)

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
1	よく知っている	0.0	0.6	0.6	0.9	0.0	0.0	0.4
2	だいたい知っている	5.4	0.6	4.5	5.7	3.8	5.1	4.2
3	聞いたことがある	19.6	15.3	14.8	19.7	26.4	21.5	19.4
4	知らない	75.0	83.5	80.1	73.7	69.8	73.4	76.0



児童・生徒のスポーツに関する意識調査結果の概要

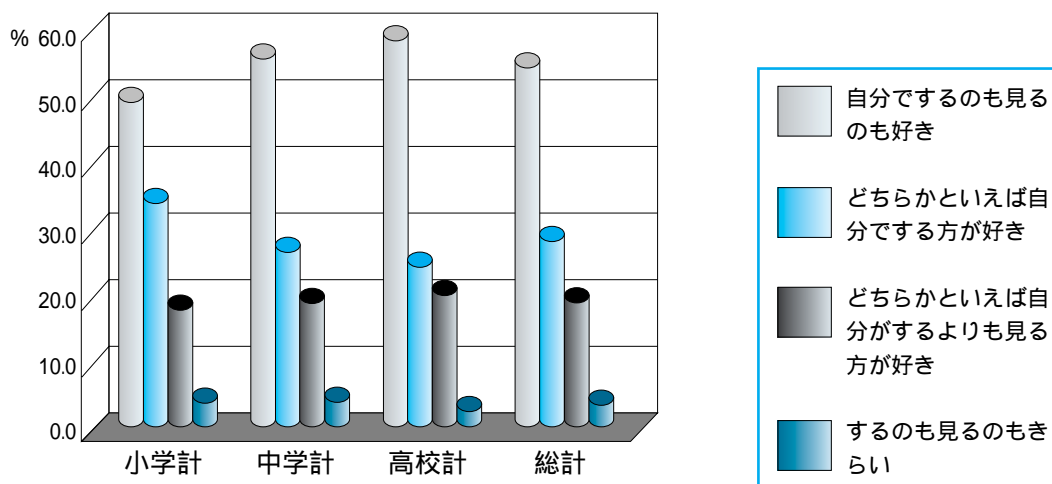
- 1 「スポーツはするのを見るのきらい」とする子どもは約2%で、スポーツ好きが大多数
- 2 「スポーツはするのを見るのきらい」な理由は、「疲れるから」、「関心がないから」が多数
- 3 授業以外でこの1年間に全くスポーツをしなかった子どもは4.4%（高校女子は約1割）
年に数回程度しかしなかった子どもは約1割（高校女子は約4分の1）
- 4 週に3回以上スポーツをする子どもは、1回の運動時間「1時間30分以上」が多数
- 5 週に3回もスポーツをしない子どもは、1回の運動時間「30分程度」が多数
- 6 子どもがスポーツを行う理由は、「健康や体力づくり」、「楽しみ、気晴らし」の順
- 7 小学生の3割以上がスイミングスクール、体操教室等に通っている
- 8 特に関心のあるスポーツは、野球、バレーボール、サッカー、バスケットボールの順
- 9 五輪や国体等で県出身の選手に関心がある子どもは5割強
- 10 平成29年の国体開催に向け準備を進めていることを知らない子どもは9割強

児童・生徒のスポーツに関する意識調査結果

平成13年12月上旬調査、小学、中学、高校各5校
 小学4～6年生、中学、高校 各学年男女各100名
 (学年計200名) 総計1,800名

1 あなたは、運動やスポーツが好きですか。次から一つ選んで記号に をつけて下さい。 (%)

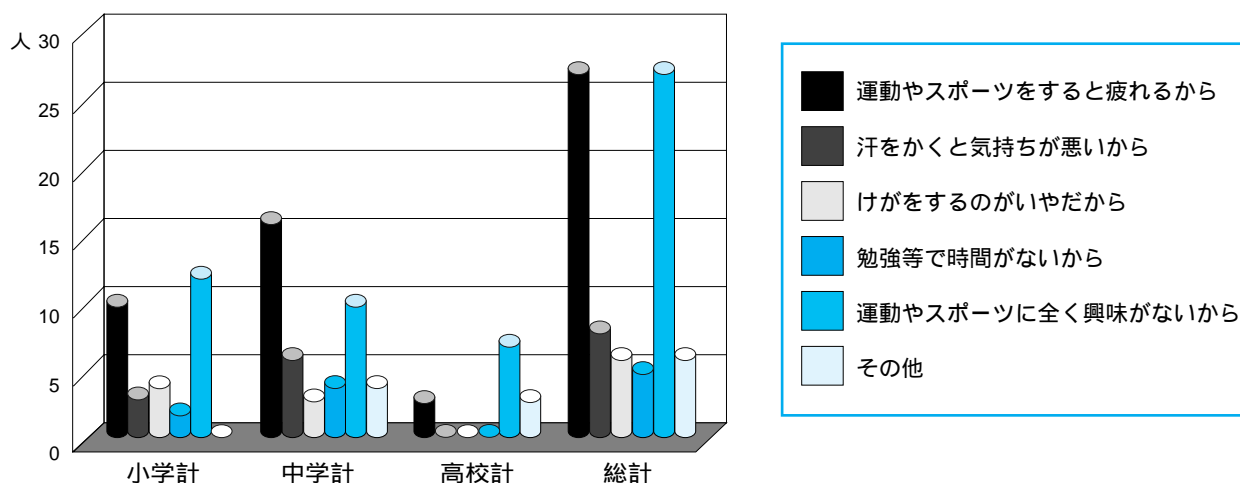
		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	自分でするのも見るのも好き	51.7	44.0	47.8	56.0	52.3	54.2	60.0	54.0	57.0	53.0
2	どちらかといえば自分でするほうが好き	36.0	29.3	32.7	27.7	22.7	25.2	25.0	21.0	23.0	26.9
3	どちらかといえば自分でするよりも見るほうが好き	11.0	22.7	16.8	14.3	21.3	17.8	13.0	24.7	18.8	17.8
4	するのも見るのもきらい	1.3	4.0	2.7	2.0	3.7	2.8	2.0	0.3	1.2	2.3



2 問1で「するのも見るのもきらい」と答えた人は、きれいな理由について次の中から当てはまるものすべての番号に をつけてください。

		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	運動やスポーツをすると疲れるから	3(60)	6(29)	9(35)	5(50)	10(37)	15(41)	2(25)	0	2(20)	26(36)
2	汗をかくと気持ちが悪いから	0	2(9)	2(8)	2(20)	3(11)	5(14)	0	0	0	7(9)
3	けがをするのがいやだから	0	3(14)	3(12)	1(10)	1(4)	2(5)	0	0	0	5(7)
4	勉強等で時間がないから	0	1(5)	1(4)	0	3(11)	3(8)	0	0	0	4(5)
5	運動やスポーツに全く興味がないから	2(40)	9(43)	11(42)	1(10)	8(30)	9(24)	4(50)	2(100)	6(60)	26(36)
6	その他	0	0	0	1(10)	2(7)	3(8)	2(25)	0	2(20)	5(7)

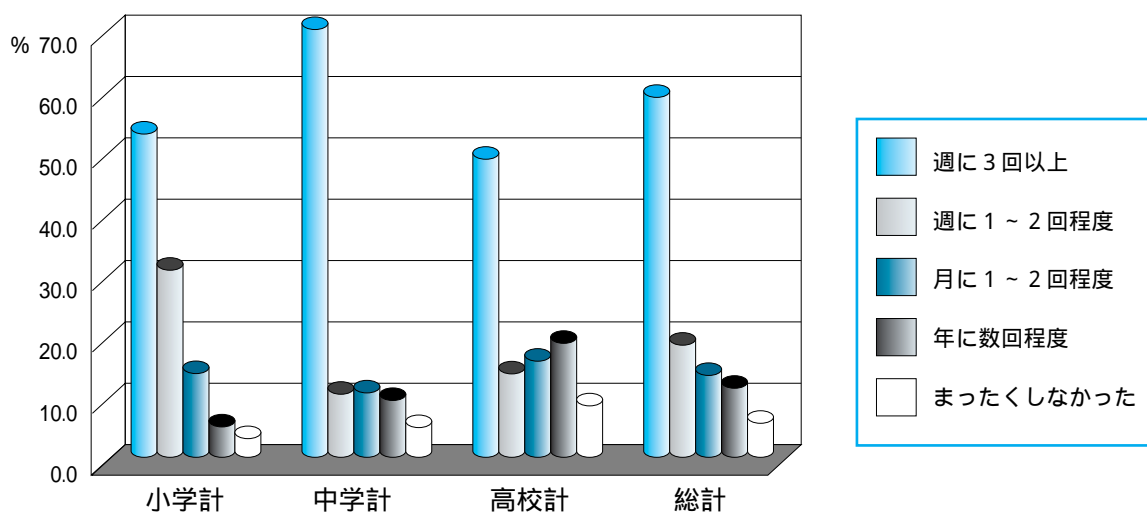
単位：きれいな理由の回答数、()は%



3 あなたは、この1年間に運動やスポーツ（体育の授業を除く）をどの程度しましたか。
次の中から一つ選んで記号に をつけてください。

(%)

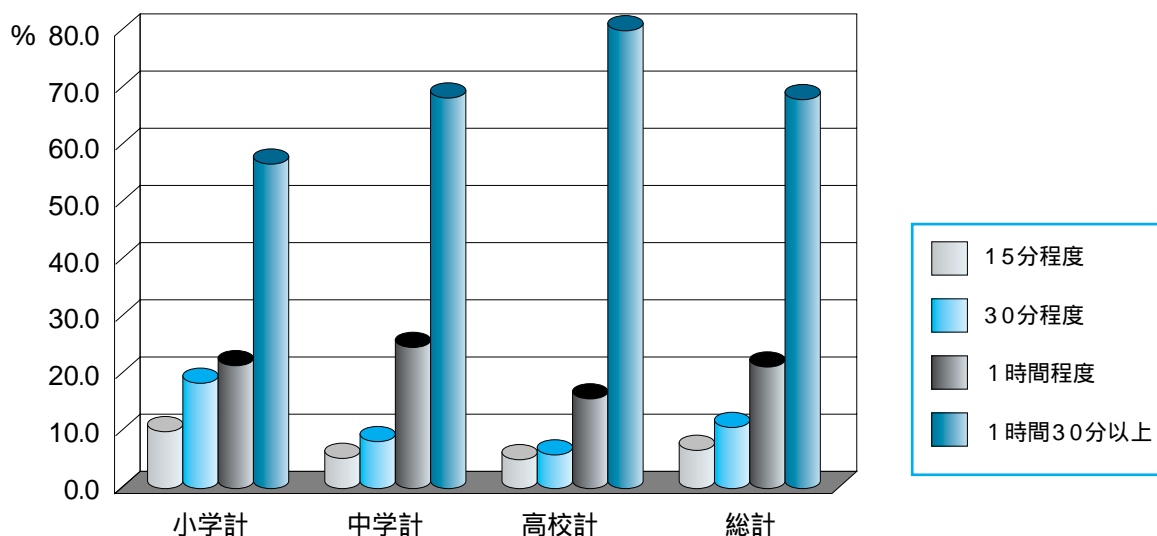
		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	週に3回以上	66.7	37.0	51.8	74.6	63.0	68.8	57.9	37.3	47.7	56.0
2	週に1～2回程度	22.3	37.0	29.7	9.0	9.4	9.2	12.7	12.6	12.6	17.2
3	月に1～2回程度	5.7	19.3	12.5	8.4	11.1	9.7	14.7	14.6	14.6	12.3
4	年に数回程度	4.3	3.7	4.0	5.7	11.1	8.4	9.7	25.9	17.8	10.1
5	まったくしなかった	1.0	3.0	2.0	2.3	5.4	3.9	5.0	9.6	7.3	4.4



4 問3で「週に3回以上」と答えた人のみ答えてください。1回の運動時間について、次の中から一つ選んで記号に をつけてください。

(%)

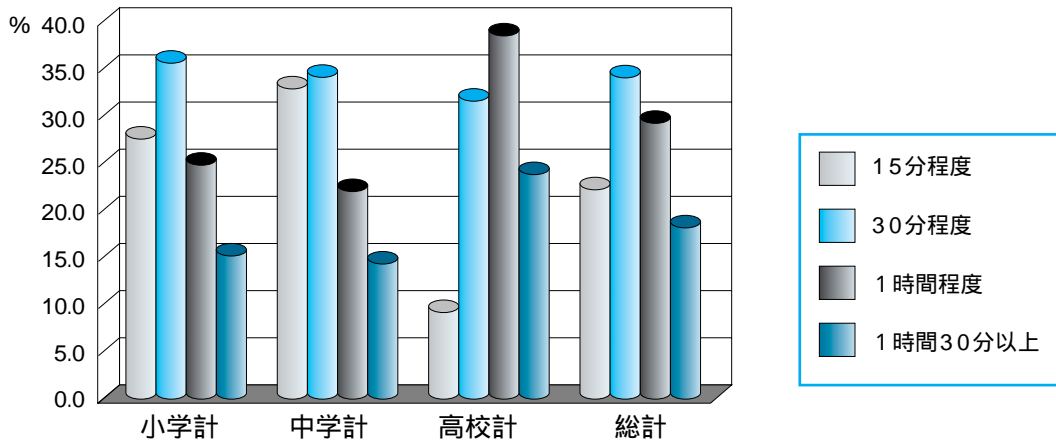
		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	15分程度	9.4	6.4	8.3	5.3	2.2	3.8	1.7	6.3	3.5	5.1
2	30分程度	10.9	27.3	16.7	8.3	4.2	6.5	2.8	6.4	4.2	9.0
3	1時間程度	18.8	21.8	19.9	28.5	16.4	23.0	16.5	10.0	14.0	19.5
4	1時間30分以上	60.9	44.5	55.1	57.9	77.2	66.7	79.0	77.3	78.3	66.4



5 問3で「週に1～2回程度、月に1～2回程度、年に数回程度」と答えた人のみ答えてください。1回の運動時間について、次の中から一つ選んで記号に をつけてください。

(%)

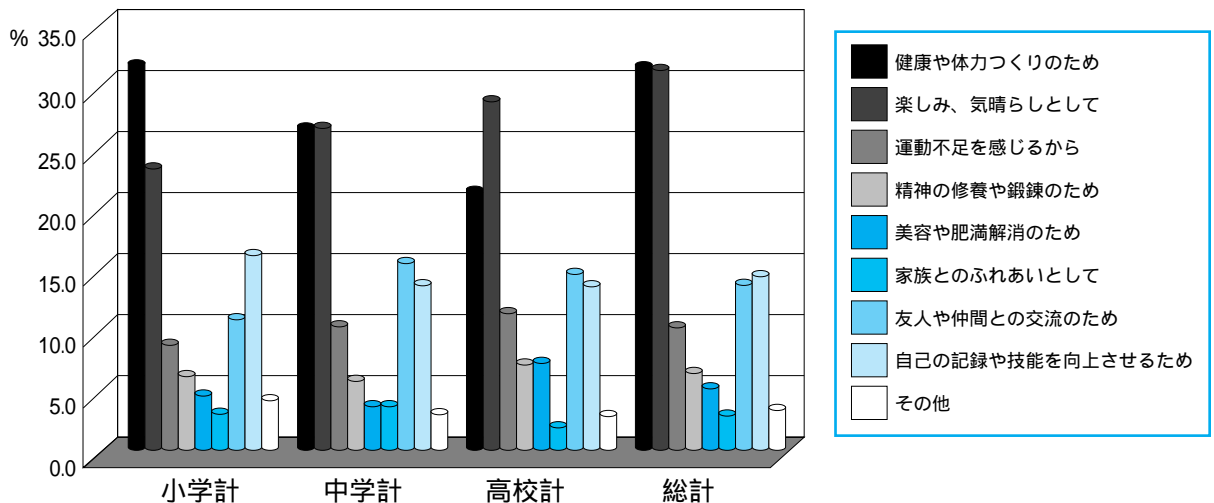
		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	15分程度	22.7	29.2	26.9	27.0	36.0	32.1	5.5	10.3	8.4	21.3
2	30分程度	37.1	33.5	34.8	33.8	33.0	33.3	19.3	39.1	30.9	33.0
3	1時間程度	22.7	24.7	24.0	28.4	15.5	21.1	37.6	37.8	37.7	28.4
4	1時間30分以上	17.5	12.6	14.3	10.8	15.5	13.5	37.6	12.8	23.0	17.3



6 問3で「週に3回以上」「週に1～2回程度」「月に1～2回程度」「年に数回程度」と答えた人は、運動やスポーツを行う理由を、次から二つまで選んで番号に をつけてください

(%)

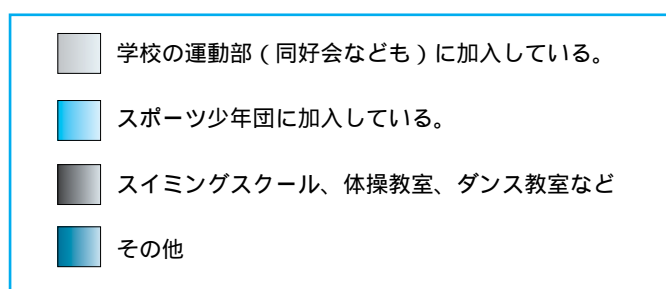
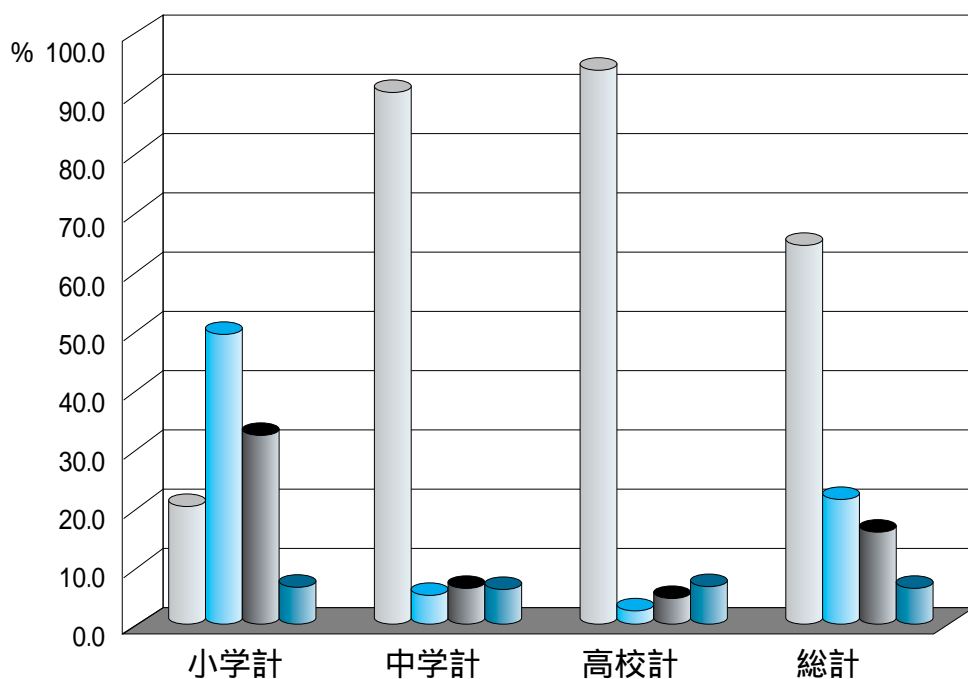
		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	健康や体力づくりのため	31.4	30.3	30.9	25.9	25.1	25.4	23.2	16.8	20.2	25.5
2	楽しみ、気晴らしとして	21.4	22.9	22.2	27.6	23.4	25.5	26.6	29.2	27.8	25.2
3	運動不足を感じるから	5.2	10.8	7.9	6.9	11.8	9.3	8.3	12.8	10.4	9.2
4	精神の修養や鍛錬のため	7.5	2.9	5.2	6.7	2.7	4.8	8.1	4.1	6.2	5.4
5	美容や肥満解消のため	3.3	3.9	3.6	1.5	4.3	2.9	2.3	11.0	6.4	4.3
6	家族とのふれあいとして	1.0	3.1	2.0	2.1	3.7	2.9	0.4	1.6	1.0	2.0
7	友人や仲間との交流のため	10.1	9.6	9.9	14.3	14.5	14.4	11.7	15.6	13.6	12.6
8	自己の記録や技能を向上させるため	16.1	14.1	15.1	13.5	11.8	12.7	16.8	7.9	12.5	13.4
9	その他	4.0	2.4	3.2	1.5	2.7	2.1	2.6	1.0	1.9	2.4



7 現在、運動やスポーツのクラブや同好会に加入していますか。次の中から加入しているものすべてをつけてください。

(%)

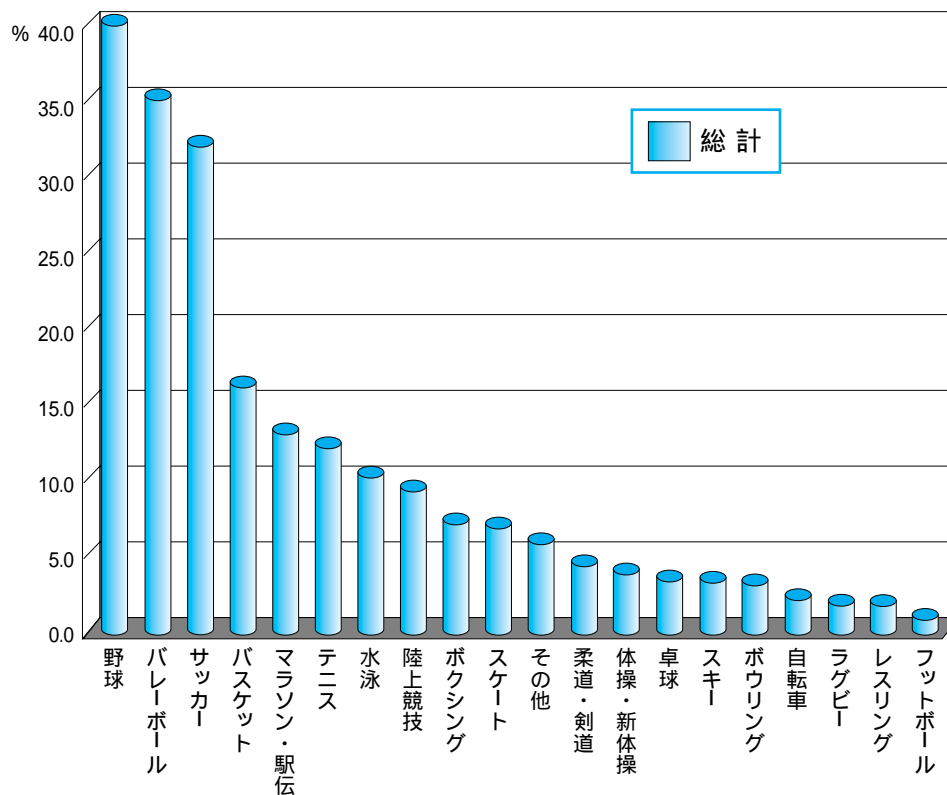
		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	学校の運動部(同好会なども)に加入している。	16.2	20.7	18.1	87.2	89.0	88.0	91.7	92.2	91.9	62.3
2	スポーツ少年団に加入している。	55.8	35.2	47.2	5.4	0.5	3.2	1.3	0.0	0.8	19.4
3	スイミングスクール、体操教室、ダンス教室など	22.1	41.9	30.3	3.7	5.5	4.5	1.9	3.9	2.7	13.9
4	その他	5.9	2.2	4.4	3.7	5.0	4.3	5.1	3.9	4.6	4.4



8 あなたが、実際に観戦したり、テレビで観たりラジオで聞いたりするスポーツの中で、特に興味のあるものは何ですか。次の中から二つまで選んで番号に をつけてください。

(%)

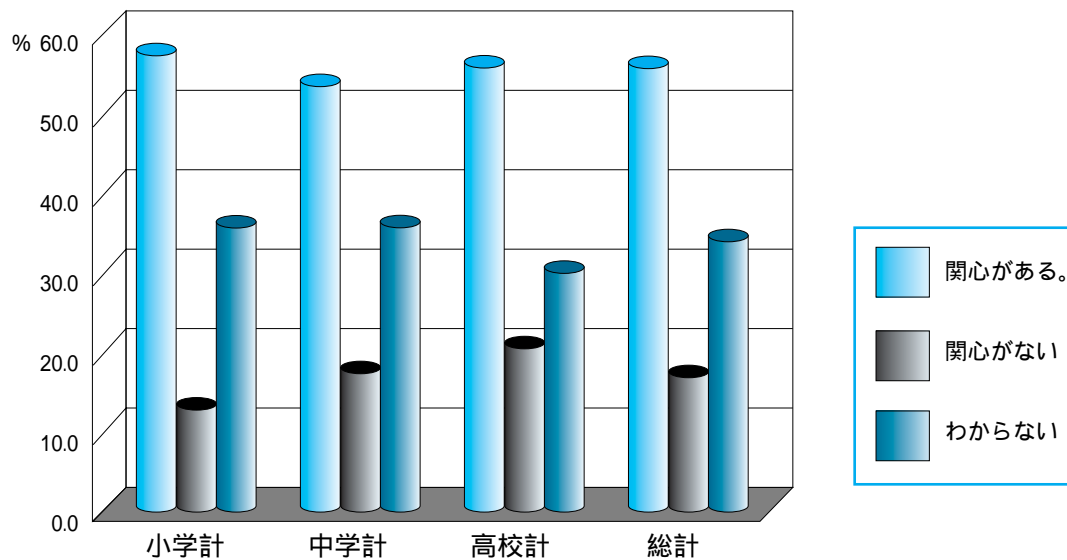
		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	野球	65.0	11.6	38.6	60.5	20.2	39.9	49.5	30.3	39.9	39.4
2	バレーボール	8.6	44.8	26.6	6.8	55.0	31.6	17.9	72.4	45.1	34.5
3	サッカー	45.8	7.2	26.6	40.5	18.0	28.9	52.6	25.2	39.0	31.5
4	バスケットボール	6.1	17.7	11.9	19.9	20.8	20.4	15.4	14.1	14.7	15.6
5	マラソン、駅伝	10.7	17.4	14.0	12.4	12.3	12.4	11.1	10.8	11.0	12.4
6	テニス	7.2	16.3	11.7	11.3	18.3	14.9	5.0	10.8	7.9	11.5
7	水泳	7.9	27.5	17.6	3.0	9.9	6.5	1.4	7.6	4.5	9.6
8	陸上競技	8.9	15.9	12.4	6.0	9.2	7.6	5.7	4.3	5.0	8.4
9	ボクシング	6.8	1.4	4.1	10.1	3.2	6.5	15.4	2.2	8.8	6.5
10	スケート	1.1	14.5	7.7	2.6	9.2	6.0	0.7	9.4	5.0	6.3
11	その他	5.0	1.4	3.2	3.4	3.5	3.5	10.0	5.0	7.5	4.8
12	柔道・剣道	9.3	3.3	6.3	4.5	2.8	3.6	2.1	1.1	1.6	3.8
13	体操・新体操	0.4	6.5	3.4	1.9	6.0	4.0	2.1	2.2	2.2	3.2
14	卓球	2.5	5.4	4.0	2.3	4.9	3.6	0.7	1.4	1.1	2.9
15	スキー	2.9	4.7	3.8	3.4	3.2	3.3	1.4	1.4	1.4	2.8
16	ボウリング	5.4	3.3	4.3	2.3	2.8	2.5	1.4	0.0	0.7	2.5
17	自転車	2.1	1.1	1.6	3.8	0.0	1.8	2.9	0.0	1.4	1.6
18	ラグビー	0.7	0.0	0.4	1.5	0.7	1.1	3.6	1.4	2.5	1.3
19	レスリング	3.2	0.0	1.6	3.0	0.0	1.5	0.7	0.4	0.5	1.2
20	アメリカンフットボール	0.4	0.0	0.2	0.8	0.0	0.4	0.4	0.0	0.2	0.2



9 あなたは、オリンピックや国民体育大会などで愛媛県の選手が活躍することに関心がありますか。次の中から一つ選んで記号に をつけてください。

(%)

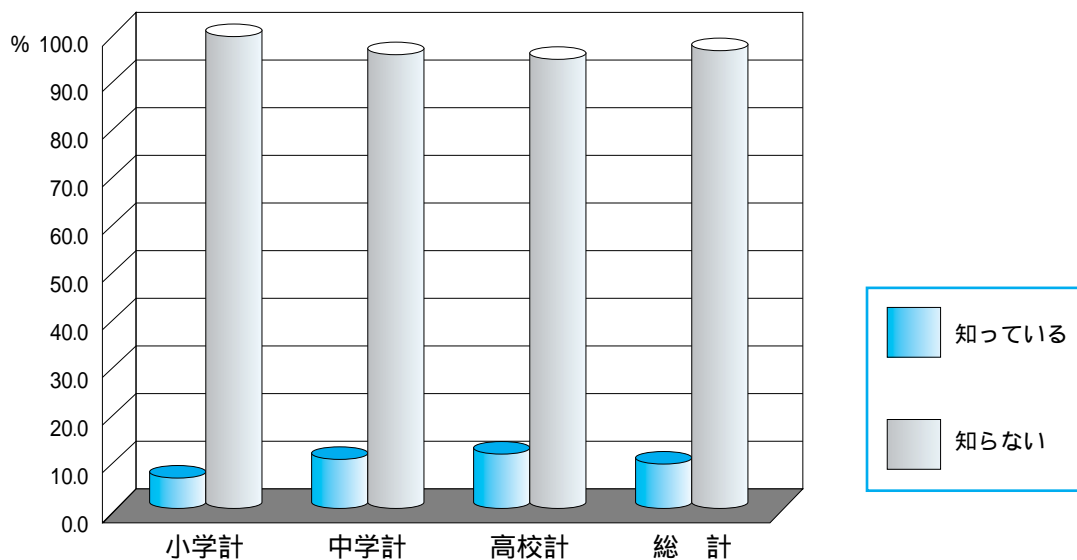
		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	関心がある。	59.4	51.0	55.2	52.1	50.3	51.3	55.4	52.5	53.9	53.5
2	関心がない	9.3	11.5	10.4	17.3	13.0	15.1	24.0	12.6	18.3	14.6
3	わからない	31.3	37.5	34.4	30.6	36.7	33.6	20.6	34.9	27.8	31.9



10 あなたは、愛媛県が平成29年に、国民体育大会を開催するよう準備をすすめていることを知っていますか。次の中から一つ選んで記号に をつけてください。

(%)

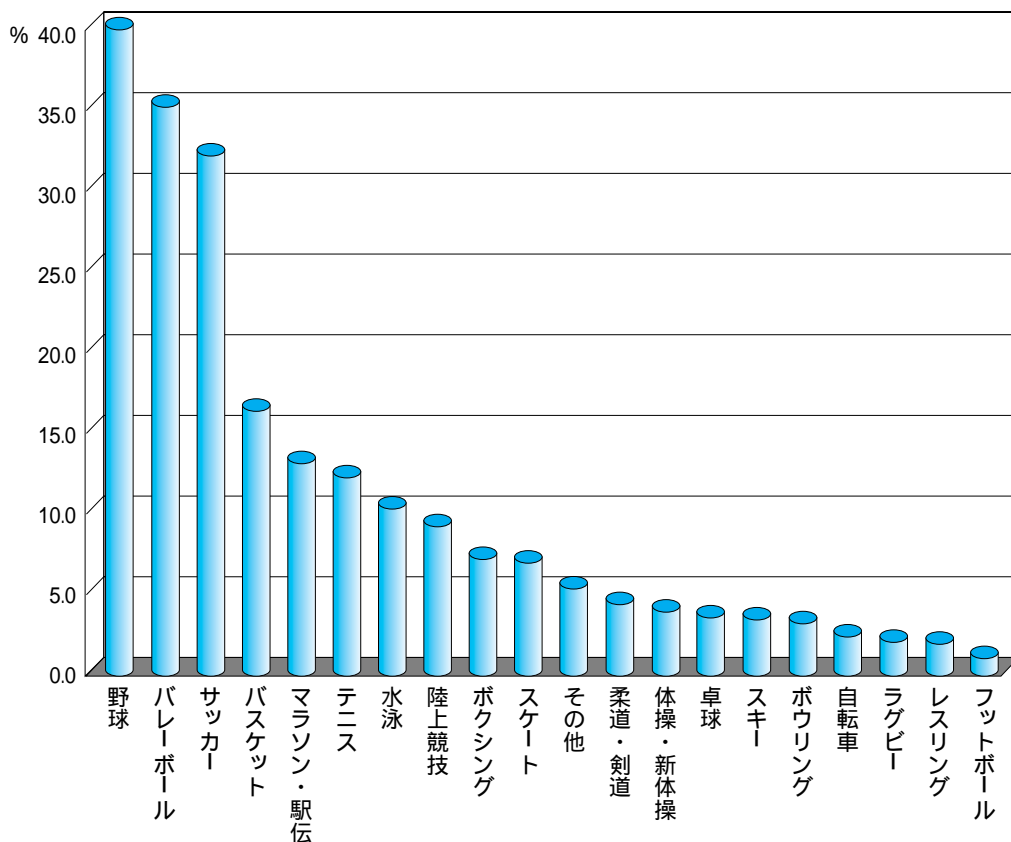
		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	知っている	5.1	2.4	3.7	8.6	6.7	7.6	10.0	7.1	8.6	6.6
2	知らない	94.9	97.6	96.3	91.4	93.3	92.4	90.0	92.9	91.4	93.4



11 あなたが、実際に観戦したり、テレビで観たりラジオで聞いたりするスポーツの中で、特に関心のあるものは何ですか。次の中から二つまで選んで番号に をつけてください。

(%)

		小学男	小学女	小学計	中学男	中学女	中学計	高校男	高校女	高校計	総計
1	野球	65.0	11.6	38.6	60.5	20.2	39.9	49.5	30.3	39.9	39.4
2	バレーボール	8.6	44.8	26.6	6.8	55.0	31.6	17.9	72.4	45.1	34.5
3	サッカー	45.8	7.2	26.6	40.5	18.0	28.9	52.6	25.2	39.0	31.5
4	バスケットボール	6.1	17.7	11.9	19.9	20.8	20.4	15.4	14.1	14.7	15.6
5	マラソン、駅伝	10.7	17.4	14.0	12.4	12.3	12.4	11.1	10.8	11.0	12.4
6	テニス	7.2	16.3	11.7	11.3	18.3	14.9	5.0	10.8	7.9	11.5
7	水泳	7.9	27.5	17.6	3.0	9.9	6.5	1.4	7.6	4.5	9.6
8	陸上競技	8.9	15.9	12.4	6.0	9.2	7.6	5.7	4.3	5.0	8.4
9	ボクシング	6.8	1.4	4.1	10.1	3.2	6.5	15.4	2.2	8.8	6.5
10	スケート	1.1	14.5	7.7	2.6	9.2	6.0	0.7	9.4	5.0	6.3
11	その他	5.0	1.4	3.2	3.4	3.5	3.5	10.0	5.0	7.5	4.8
12	柔道・剣道	9.3	3.3	6.3	4.5	2.8	3.6	2.1	1.1	1.6	3.8
13	体操・新体操	0.4	6.5	3.4	1.9	6.0	4.0	2.1	2.2	2.2	3.2
14	卓球	2.5	5.4	4.0	2.3	4.9	3.6	0.7	1.4	1.1	2.9
15	スキー	2.9	4.7	3.8	3.4	3.2	3.3	1.4	1.4	1.4	2.8
16	ボウリング	5.4	3.3	4.3	2.3	2.8	2.5	1.4	0.0	0.7	2.5
17	自転車	2.1	1.1	1.6	3.8	0.0	1.8	2.9	0.0	1.4	1.6
18	ラグビー	0.7	0.0	0.4	1.5	0.7	1.1	3.6	1.4	2.5	1.3
19	レスリング	3.2	0.0	1.6	3.0	0.0	1.5	0.7	0.4	0.5	1.2
20	アメリカンフットボール	0.4	0.0	0.2	0.8	0.0	0.4	0.4	0.0	0.2	0.2



8 愛媛県スポーツ振興計画の策定経過

時 期	項 目
H.13.8.30	平成13年度第1回愛媛県スポーツ振興審議会を開催 ・「スポーツ立県推進プランの在り方」について教育長より 諮問 ・審議会の下に「スポーツ立県推進プラン検討委員会」を設 置することを決定
H.13.9.1～9.14	スポーツ立県推進プラン検討委員会委員の一部を公募
H.13.10.5	平成13年度第1回スポーツ立県推進プラン検討委員会開催
H.13.11.1～11.28	スポーツに関する県民アンケートを実施
H14.2.7	平成13年度第2回スポーツ立県推進プラン検討委員会開催
H14.3.15	平成13年度第2回愛媛県スポーツ振興審議会を開催 ・中間報告（今後検討すべき論点）を教育長に提出
H14.4.8～4.30	中間報告のパブリックコメント実施
H14.6.5	平成14年度第1回スポーツ立県推進プラン検討委員会開催
H15.1.23	平成14年度第2回スポーツ立県推進プラン検討委員会開催 ・最終報告を愛媛県スポーツ振興審議会会長に提出
H15.1.27～2.12	最終報告に基づく答申案のパブリックコメント実施
H15.2.21	平成14年度愛媛県スポーツ振興審議会開催 ・答申案について最終検討
H15.3.10	「スポーツ立県推進プランの在り方」について教育長に答申
H15.3.17	定例教育委員会にて「愛媛県スポーツ振興計画」として決定

9 愛媛県スポーツ振興審議会及びスポーツ立県推進プラン検討委員会名簿

愛媛県スポーツ振興審議会委員

氏名	職名	備考
池内 睦夫	愛媛県中学校体育連盟会長	
石村 民子	愛媛県女子体育連盟会長	副会長
榎股 正治	愛媛県体育指導委員協議会会長	
大亀 孝裕	愛媛県体育協会会長	会長
鎌田サチ子	愛媛県小学校体育連盟副会長	
佐伯 美香	ビーチバレー指導者	シドニー五輪4位
田口 信教	鹿屋体育大学教授	ミュンヘン五輪金メダリスト
田中 純二	愛媛県スポーツ少年団本部長	
二宮 清純	スポーツジャーナリスト	
真木 和	陸上競技指導者(マラソン)	アトランタ五輪12位
松岡 道代	愛媛県家庭婦人バレーボール連盟理事長	
松田 治廣	日本体育大学教授	東京五輪金メダリスト
水野 敬正	愛媛県高等学校体育連盟会長	
森山 純一	愛媛県市町村教育委員会連合会会長	

計 14名

スポーツ立県推進プラン検討委員会委員

氏名	職名	備考
秋山慎太郎	愛媛県ボート協会理事長	
伊賀上文男	愛媛県ラグビー協会会長	委員長
大瀧 良子	愛媛県女子体育連盟理事長	
大政 香子	愛媛県スポーツ振興事業団指導員	
金子 公子	愛媛県スケート連盟理事長	副委員長
木野 昭美	愛媛県なぎなた連盟理事長	
五島 昌明	松山大学経済学部教授	
堺 賢治	愛媛大学教育学部教授	
芝田 豊壽	愛媛県レクリエーション協会理事長	
篠永 秀子	愛媛県小学校体育連盟常任理事	
白石東洋雄	愛媛県バスケットボール協会理事長	
高橋 宏治	前保健スポーツ課長	
永井 哲夫	愛媛県高等学校体育連盟副会長	
林 雄司	愛媛県体育協会スポーツ医・科学委員会委員長	
福泉 康雄	愛媛県水泳連盟理事長	
松中 有	愛媛陸上競技協会副会長	
真鍋 和人	愛媛県ウェイトリフティング協会理事	ロス五輪銅メダリスト
マリン・パーチ	公募委員	英語アカデミー校長
三浦 公義	愛媛県剣道連盟会長	

計 19名

論点整理に関するパブリックコメント（平成14年4月8日～4月30日）
最終答申案に関するパブリックコメント（平成15年1月27日～2月12日） } を実施。

愛媛県スポーツ振興計画

～スポーツ立県えひめ2017～

発行 平成15年3月

編集 愛媛県教育委員会文化スポーツ部保健スポーツ課

〒790-8570 松山市一番町四丁目4-2

TEL 089-912-2980(代)

FAX 089-943-0391

<http://ehime.c.esnet.ed.jp/hosupo/>



EHIME SPORTS PROMOTION PROJECT

2017